KOKUYO

Electronic Title Printer

TITLE BRAIN 2

電子タイトルプリンタ タイトルブレーン2

本体取扱説明書



はじめに

このたびは、コクヨ電子タイトルプリンタ「タイトルブレーン 2」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書をご使用前によくお読みいただき、この商品の機能を十分にご理解の上､末永くご愛用いただきますよう心からお願い申し上げます。
また、いつもお手元においてご利用いただき、お読みになった後も、大切に保管してください。

お客様へお願いとお断り

●この商品には保証書が同梱されています。お買い上げの際に「販売店名」「購入日」など必要事項の記入をご確認いただき､販売店から必ずお受け取りください。
●この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
●この商品には､記憶させたデータ（ファイル・外字・単語・各種設定など）や印刷を正常に行うための制御情報を保存させるためにリチウム電池が内蔵されています。
交換時期の目安は､本体裏面に表記していますので､早めにお買い上げの「販売店」または当社「お客様相談室」にご連絡ください。
お客様では電池交換できません。修理として対応させていただき、有料となります。
●本体で保存する文章や外字などのデータは、基本的に一過性のもので、長時間・永久的な記憶・保存はできません。故障・修理・検査・リチウム電池消耗などに起因するデータの消失の損害および逸失利益などにつきましては、当社ではいっさいその責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。
●この商品は日本国内専用です。
●本書の内容については予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
●本書の内容の一部、または全部を無断で転載することはお断りいたします。
●本書の内容について、万一、不可解な点や誤りなどがございましたら、当社までご連絡くださいますようお願いいたします。

安全上のご注意

ご使用になる前によくお読みいただき、必ずお守りください。

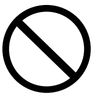
●この項目では、お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防ぎ、この商品を安全にご使用いただくための注意事項を記載しています。

●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に、大切に保管してください。

■それぞれの表示と意味は、以下の通りです。

⚠警告	この表示は、「取り扱いを誤ると、死亡または重傷を負う可能性がある」内容です。
⚠注意	この表示は、「取り扱いを誤ると、軽傷を負うかまたは、物的損害が発生する可能性がある」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、以下の絵表示で区分しています。



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

絵表示の例



分解を禁止する表示。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

絵表示の例



コンセントを抜き、使用の中止をうながす表示。

商品全体に関する注意事項

⚠警告

本体および同梱品は、室内または屋内用です。屋外での使用や保管はしないでください。
感電・発火・故障の原因になります。

直射日光があたる場所、湿気やホコリの多い場所、冷暖房機具などの近く、振動や強い磁気を発生する電化製品の近くでの使用や保管はしないでください。
感電・発火・故障の原因になります。

本体や同梱品が入っていた袋は、お子様の手の届かない場所に保管・廃棄してください。
お子様がかぶって遊ぶと、窒息のおそれがあります。

商品の分解や改造は、絶対にしないでください。
感電・発火・けが・故障の原因になります。
内部の点検・調整・修理は、お買い上げの「販売店」にご依頼ください。

商品に水をかけたり、飲み物をこぼしたり、ぬらしたりしないでください。
感電・発火・故障の原因になります。
万一、商品をぬらした場合は、直ちに電源を切り、ACアダプタ、乾電池を本体から抜いて、お買い上げの「販売店」または当社の「お客様相談室」にご相談ください。

商品を落としたり、踏んだり、強い衝撃を与えたりしないでください。
感電・ショート・発火・破損・故障の原因になります。
万一、本体に衝撃が加わったり、破損した場合は、直ちに電源を切り、ACアダプタ、乾電池を本体から抜いて、お買い上げの「販売店」または当社の「お客様相談室」にご相談ください。

電子レンジでの加熱に使う容器には、ラベルを貼らないでください。
ラベルに含まれている材質により、発火・やけど・容器の変形のおそれがあります。

商品全体に関する注意事項

⚠注意

乱暴な取り扱いやラベルプリンタとしての用途以外の使用はしないでください。
けが・破損・故障の原因になります。

商品が破損・故障したままで使用しないでください。
感電・ショート・発火の原因になります。
商品が破損・故障したときの修理は、お買い上げの「販売店」にご依頼ください。

不安定な状態では使用しないでください。
落下により、けがや破損・故障のおそれがあります。

ラベルを貼るときは、被着体の材質や環境条件などによって、ラベルが変色する、はがれる、文字が消える、被着体からはがれない、糊が残る、被着体が傷むなどの不具合が生じることがあります。
使用目的や接着面の材質を充分に確認し、目立たない部分でお試しになってからラベルを貼ってください。
なお、上記のようなことによって生じた損害や逸失利益、または第三者からのいかなる請求についても、当社ではいっさいその責任を負えません。あらかじめご了承ください。

この商品を火中に投入しないでください。
破裂により、火災・やけど・けがの原因になります。

この商品を他の人が使用するときは、この取扱説明書をよく読んでから使用するようにご指導ください。

本体に関する注意事項

⚠警告

本体内部や乾電池ケースに異物を入れないでください。
感電・発火・破損・故障の原因になります。
万一、異物が入ってしまった場合は、直ちに電源を切り、ACアダプタ、乾電池を本体から抜いて、お買い上げの「販売店」または当社の「お客様相談室」にご相談ください。

本体から煙が出たり、変な臭いがするなど、異常を感じたときは、直ちに電源を切り、ACアダプタ、乾電池を本体から抜いて、お買い上げの「販売店」または当社の「お客様相談室」にご相談ください。
そのまま使用していますと、発火・感電・故障の原因になります。

ぬれた手で本体を触らないでください。
感電・故障の原因になります。

本体に関する注意事項

⚠注意

可動部のすきまに手や指を入れないでください。
けがをするおそれがあります。

乾電池交換やインクリボンカセットをセットするときなどに、内部を金属で触れたり、機構部や基板などに触れたりしないでください。
感電・ショート・けが・故障の原因になります。

印字ヘッドに、絶対に触れないでください。
けがや故障の原因になります。

本体のお手入れをするときは、必ずACアダプタ・乾電池を本体から抜いてください。
感電・ショートの原因になります。

本体には、記憶させたデータ(ファイル・外字・単語・各種設定など)や印刷を正常に行うための制御情報を保存させるためにリチウム電池が内蔵されていますが、本体の故障・修理やリチウム電池の消耗などにより、データが消えたり、変化することがあります。
ファイルについては、必ず本体とは別に、控えを残しておいてください。
なお、データが消えたり、変化したことで生じる損害や逸失利益、または第三者からのいかなる請求についても、当社ではいっさいその責任を負えません。あらかじめご了承ください。

ACアダプタ・USBケーブルに関する注意事項

⚠警告

ACアダプタは、必ず同梱の専用アダプタを使用してください。
専用アダプタ以外のものを使用しますと、過熱・発煙するおそれがあり、発火・感電・故障の原因になります。

同梱の専用アダプタは、この商品以外には使用しないでください。
過熱・発煙するおそれがあり、発火・感電・故障の原因になります。

USBケーブルは、必ず指定(同梱のアプリケーションソフト取扱説明書参照)のケーブルを使用してください。
指定以外のケーブルを使用しますと、過熱・発煙するおそれがあり、発火・感電・故障の原因になります。

ACアダプタは、必ず指定の電圧(AC100V)で使用してください。
指定電圧以外で使用しますと、過熱・発煙するおそれがあり、発火・感電・故障の原因になります。

ACアダプタやUSBケーブルの差込口に、指や異物を入れないでください。
感電・発火・けが・故障の原因になります。
万一、異物が入ってしまった場合は、直ちに電源を切り、ACアダプタ、乾電池を本体から抜いて、お買い上げの「販売店」または当社の「お客様相談室」にご相談ください。

コードを無理に引っ張ったり、曲げたり、ねじったりしないでください。また、コードに重い物をのせたり、加工したりしないでください。
感電・ショート・発火・破損の原因になります。

ぬれた手でACアダプタやUSBケーブルを触らないでください。
感電・故障の原因になります。

ACアダプタ・USBケーブルに関する注意事項

⚠注意

コードや差込プラグが破損しているときや、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
感電・ショート・発火の原因になります。

差込プラグにホコリが付着しているときは、必ず拭き取ってください。
付着したまま使用しますと、ショート・発火の原因になります。

差込プラグは、根元まで確実に差し込んでください。
確実に差し込まないで使用しますと、感電・ショート・発火の原因になります。

ACアダプタを抜くときは、必ずプラグを持って行ってください。
コードを引っ張って抜くと、感電・ショート・発火の原因になります。

長時間使用しないときは、必ずACアダプタを本体から抜いてください。
過熱・発煙するおそれがあり、発火・故障の原因になります。

乾電池に関する注意事項

⚠注意

乾電池を使用するときは、乾電池またはパッケージに記載されている注意事項を守り、正しくお使いください。
使いかたを誤ると、発熱・液漏れ・破裂などにより、けがや故障の原因になります。

乾電池は、必ず単3形アルカリ乾電池を使用してください。
誤った電池を使用すると、液漏れ・破裂の原因になります。

種類の違う乾電池や、古い乾電池と新しい乾電池を混ぜて使用しないでください。
液漏れ・破裂の原因になります。

乾電池をセットするときは、⊕⊖を間違えないように正しく行ってください。
間違えて行うと、液漏れ・破裂の原因になります。

乾電池を交換するときは、金属製のピンセットで持ったり、ボールペンなど金属製のものの先で外したりしないでください。
発熱・破裂・発火の原因になります。

長時間使用しないときは、乾電池を本体から抜いてください。
長時間入れたままですと、液漏れ・破裂の原因になります。

乾電池を廃棄するときは、環境保護のため、使用されている地域の条例に従って廃棄してください。

使用上のご注意

●この商品はVCCI規格に適合していますが､近くでラジオなどを使用しますと､雑音が入る場合があります。また､リモコンスイッチで作動する機器を使用しますと、誤作動する場合があります。
このような場合は、ラジオの向きを変えたり、機器が正常に作動する位置まで商品を遠ざけて使用してください。

●キーボードの操作は、丁寧に行ってください。ペンの先端など、鋭利なもので行わないでください。破損・故障の原因になります。

●シートの挿入口や排出口には、指定の印字シート以外は入れないでください。
異物などを入れますと、破損・故障の原因になります。

●インクリボンカセットは、必ず専用のものをご使用ください。

●リアハッチは、インクリボンカセットのセットや交換、紙詰まりの処理以外では開けないでください。

●印字シートやインクリボンカセットを使わない状態で、印字動作をしないでください。
ヘッドに負担がかかり、故障の原因になります。

●インクリボンは、たるみを取って、確実に装着してください。
印字できなかったり、本体の故障、リボンの破損の原因になります。

●折れ曲ったシートや変形したシートは使用しないでください。
故障の原因になります。

●はがれかけているラベルは、そのまま挿入しないでください。必ず取り除いてから使用してください。
故障の原因になります。

●印字を行うときは、排出口の近くに物を置かないでください。
シートが排出されず、詰まりや故障の原因になります。

●印字中は、リアハッチを開けたり、シートを引き抜いたりしないでください。
故障の原因になります。

●印字シートが途中で詰まったり、完全に排出されないときは、無理に引き抜かないでください。
故障の原因になります。

●本体のお手入れをするときは、必ず、乾いた柔らかい布で行ってください。
ベンジン・シンナー・アルコールなど、揮発性の薬品を絶対に使わないでください。

●可動部に注油しないでください。
破損・故障の原因になります。

●ＵＳＢケーブルを抜くときは、必ずプラグを持って行ってください。
破損・故障の原因になります。

●長時間使用しないときは、ＡＣアダプタ、ＵＳＢケーブル、インクリボンカセットを本体から抜いてください。

この取扱説明書の見かた

この取扱説明書では、マークやキーの表記を以下のように表しています。

マークの意味



作業を進めていく上での注意事項を掲載しています。



知っておくと役に立つ情報や、そこで説明されていることの付加内容や少し違った使いかたなどを紹介しています。



そこでの作業が、より詳しく説明されている他のページを紹介しています。

キーの表記について

●本文中の操作手順で使うキーを、以下のように表記しています。

〈表記例〉

[範囲 A] を押した後に続けて [I 8 や] を押してください。

↓

[範囲 A] [I 8 や] を押してください。

●キーボード上の [機能] と同じ色で表示されている文字や機能を使うときは、[機能] を押しながら、入力したい文字や使いたい機能のキーを押してください。

〈表記例〉

「範囲選択」機能を使うときの表記

↓

[機能] + [範囲 A] を押してください。

操作方法を具体的に説明するための例示です。
※この例示は、説明のために作成したもので実際のページとは異なります。

もくじと対応しています。

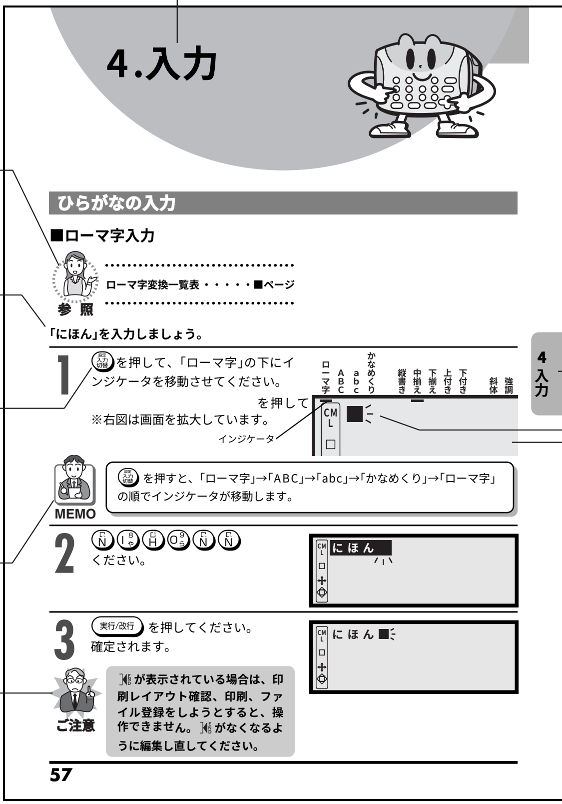
「参照」マーク

このページで説明しようとする例を挙げています。

実際に押すキーを入れて説明しています。

「MEMO」マーク

「ご注意」マーク



4.入力

ひらがなの入力

■ローマ字入力

参照
ローマ字変換一覧表・・・・・■ページ

「にほん」を入力しましょう。

1 [入力切替]を押して、「ローマ字」の下にインジケータを移動させてください。
※右図は画面を拡大しています。

MEMO
[入力切替]を押すと、「ローマ字」→「ABC」→「abc」→「かなめくり」→「ローマ字」の順でインジケータが移動します。

2 [N][や][H][O][N][N] ください。

3 [実行/改行]を押してください。
確定されます。

ご注意
[アイコン]が表示されている場合は、印刷レイアウト確認、印刷、ファイル登録をしようとすると、操作できません。[アイコン]がなくなるように編集し直してください。

インデックス

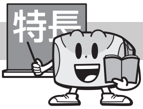
カーソルが点滅していることを表しています。

入力画面のイメージです。
説明文と対応しています。
操作中の本体の画面と比較しながらご覧ください。
※なお、実際の画面とはカーソルの位置などが多少異なることがあります。

取扱説明書の構成ともくじ

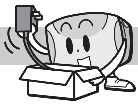
この商品をお使いいただく前に、特長や付属品、機能について紹介しています。

1.この商品の特長



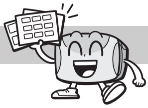
この商品をお使いいただくための準備と起動のしかたについて説明しています。

2.準備



この商品で作れるラベルの紹介と作りかたを一連の操作で説明しています。

3.ラベルを作りましょう

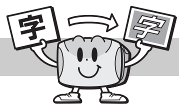


入力、文字の修飾、印刷、ファイル管理、その他の機能・設定の詳細について説明しています。

4.入力



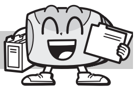
5.文字の修飾



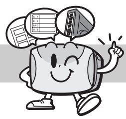
6.印刷



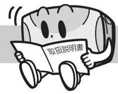
7.ファイル管理



8.その他の機能

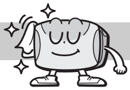


9.その他の設定



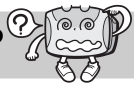
本体のお手入れのしかたについて説明しています。

10.お手入れのしかた



画面に表示されるエラー表示と本体側のトラブルの内容・原因・処置のしかたについて説明しています。

11.故障かな?と思ったら（不調診断）



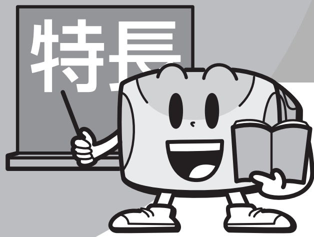
12.アフターサービスについて

13.索引

14.仕様

15.付録

1.この商品の特長



多種多様なラベルに対応

インデックスラベル、タックラベル、ライン入りラベル（備品ラベル・図書ラベル）、ボックスファイリングラベル、フロッピーディスクラベルなど多様なラベルに印刷できます。（40ページ参照）

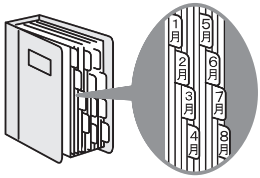


便利な入力・編集機能

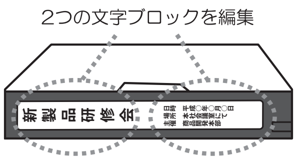
●改ラベル機能（42ページ参照）
同じシートで複数種類のラベルを入力するときに便利な機能です。



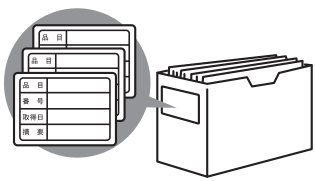
●連番入力機能（85ページ参照）
2桁までの連続数字を一度に入力・印刷するときに便利な機能です。



●ブロック編集機能（133ページ参照）
行数の異なる2つの文字列のブロックを、1つのラベルにレイアウトするときに便利な機能です。



●表作成機能（137ページ参照）
備品ラベルを作るときに便利な機能です。



多様な印刷設定機能

●選べる2書体を搭載

（112ページ参照）

印刷する際、用途に合わせてゴシック書体と明朝書体を使い分けることができます。また、アウトラインフォントを搭載しているため、文字をきれいに印字することができます。



●印刷開始ラベル位置設定

（105ページ参照）

途中まで使っているシートに印刷するときに便利な機能です。



●スキップ印刷機能

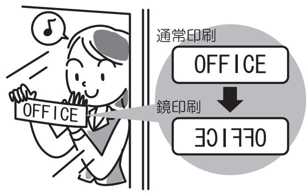
（114ページ参照）

ラベルがはがれているシートに印刷するときに便利な機能です。



●鏡印刷機能（117ページ参照）

ガラスなどに裏から貼る透明なラベルを印刷するときに便利な機能です。

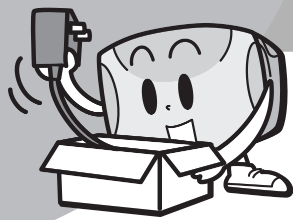


使いかた広がる、パソコン接続機能

タイトルブレーン本体をパソコンと接続することで、ラベルの編集や、データのバックアップをパソコンで行うことができます。（同梱のアプリケーションソフト取扱説明書参照）



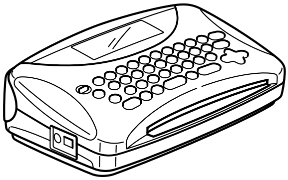
2.準備



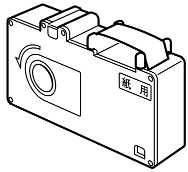
商品の確認

ご使用いただく前に、商品が全部揃っているか必ずご確認ください。

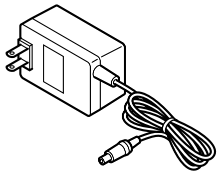
●本体　NS-TB2N…1



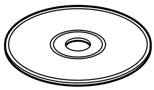
●インクリボンカセット（紙用・黒）
NS-TBR1D…1



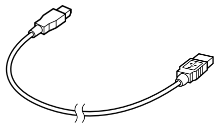
●ACアダプタ…1



●CD-ROM…1



●USBケーブル



●本体取扱説明書…1



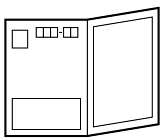
●アプリケーションソフト
取扱説明書…1



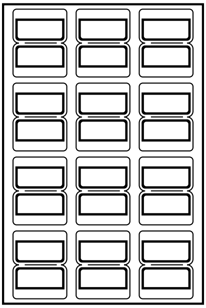
●ラベルカタログ…1



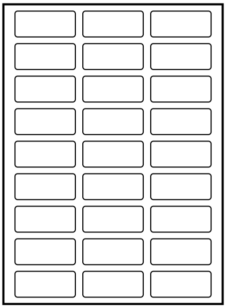
●保証書・愛用者カード…1



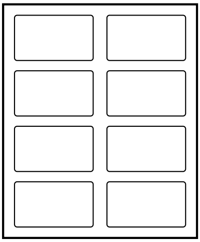
●お試しシート



●タックインデックス　タ-21B･R…各1
（シートNo.：HV）



●タックタイトル　タ-70-21…1
（シートNo.：CM）



●タックタイトル　タ-70-22…1
（シートNo.：CN）

本体のなまえとはたらき

■前から

●入力画面（35ページ参照）
入力した文字などを表示します。

●キーボード（31ページ参照）
文字の入力や編集操作を行います。



●シート挿入口
（44・107ページ参照）
印字するシートを挿入します。

●シート挿入ガイド
（44・107ページ参照）
シートを挿入するときは、ここに沿わせます。

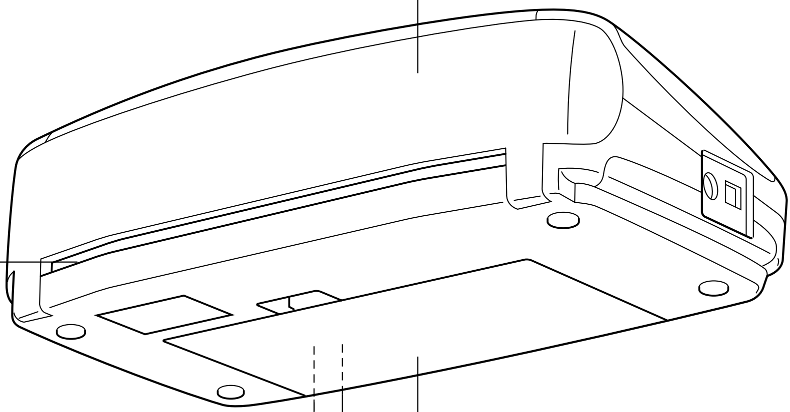
●ACアダプタ差込口
（27ページ参照）
ACアダプタのジャックを差し込みます。

●USBケーブル差込口
（同梱のアプリケーションソフト取扱説明書参照）
パソコンと接続する際に、
USBケーブルを差し込みます。

■後から

●**シート排出口（44・107ページ参照）**
印字されたシートが排出されます。

●**リアハッチ（24ページ参照）**
インクリボンカセットを交換するときに開きます。



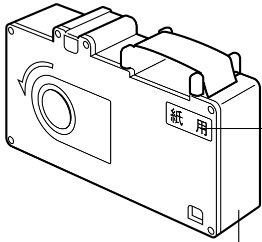
●**リチウム電池交換時期目安ラベル**
リチウム電池の交換時期の目安が表記されています。

●**乾電池ケース（30ページ参照）**
乾電池をセットします。

●**乾電池ケースカバー（30ページ参照）**
乾電池を交換するときに開きます。

準備

■インクリボンカセットのセット



〈対応インクリボンカセットについて〉

●タイトルブレーン専用のものをご使用ください。

●「紙用」と「樹脂用」の2種類あります。印字するラベルの材質を確認してください。

●紙用・樹脂用ともに、インクの色を多数取り揃えております。詳しくは、同梱のラベルカタログをご覧ください。

〈セットのしかた〉

1.本体の電源を切ってください。

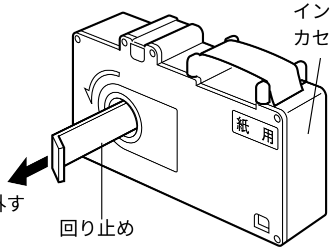


インクリボンカセットをセットするときは、必ず本体の電源を切ってください。

2.インクリボンカセットから回り止めを取り外してください。



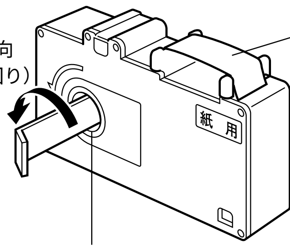
回り止めは、捨てずに保管の際に使用してください。

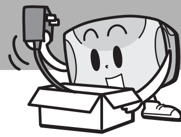


3.カセットの穴を、回り止めを使って矢印の方向に回してリボンのたるみを取ってください。



インクリボンにたるみがあるときは、必ずたるみを取ってからお使いください。
故障の原因になります。また、リボンがシワになったり、折れ曲がったりして使用できなくなります。

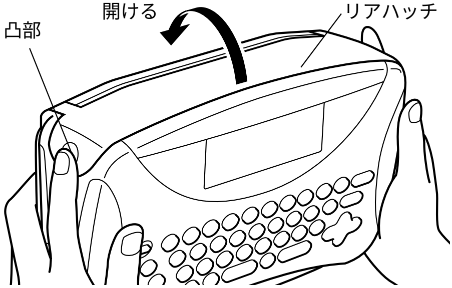




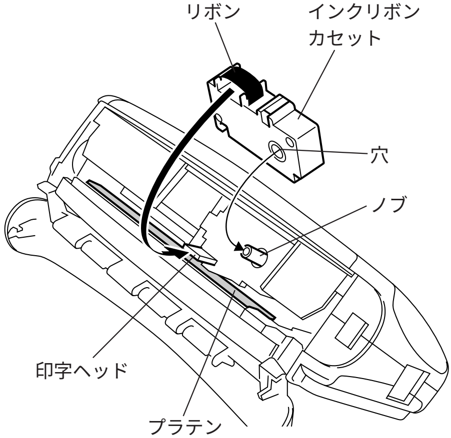
4.本体のリアハッチを、左右の凸部に指を掛けて開けてください。



リアハッチは、カセットのセットや交換、紙詰まりの処理以外では開けないでください。



5.カセットのリボンを印字ヘッドとプラテンの間に通し、本体のノブを穴に差し込んで、「カチッ」と音がするまで確実に取り付けてください。



⚠注意



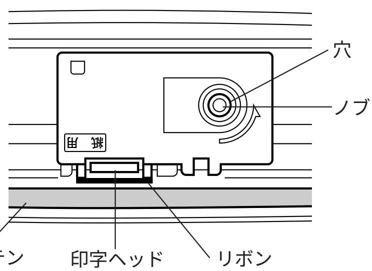
インクリボンカセットをセットするときに、内部を金属で触れたり、機構部や基板などに触れたりしないでください。

感電・ショート・けが・故障の原因になります。



印字ヘッドに、絶対に触れないでください。

けがや故障の原因になります。



※図はカセットを正面に見ています。



ヘッドとプラテンの間にすき間がなかったり、ヘッドがカセットをセットしにくい位置にあるときは、リアハッチをいったん閉じて 機能 ＋ ON/OFF を押してください。ヘッドが上がった位置になります。電源を切ってから作業を続けてください。

6.再度、ノブを矢印の方向に回してリボンのたるみを取ってください。



ご注意

長時間使用しないときは、インクリボンカセットを取り外してください。取り外したカセットは、回り止めを付けて箱に入れ、高温多湿や直射日光の当たる場所、ホコリの多い場所を避けて保管してください。

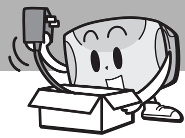




MEMO

印刷中にインクリボンが無くなると、右図の画面が表示されます。
インクリボンカセットを交換し、再度印刷設定からやり直してください。

リボンが無くなりました
交換してください



起動

■ACアダプタ（同梱品）で使用する場合

⚠警告

ACアダプタは、必ず同梱の専用アダプタを使用してください。
専用アダプタ以外のものを使用しますと、過熱・発煙するおそれがあり、発火・感電・故障の原因になります。

同梱の専用アダプタは、この商品以外には使用しないでください。
過熱・発煙するおそれがあり、発火・感電・故障の原因になります。

ACアダプタは、必ず指定の電圧(AC100V)で使用してください。
指定電圧以外で使用しますと、過熱・発煙するおそれがあり、発火・感電・故障の原因になります。

ACアダプタの差込口に、指や異物を入れないでください。
感電・発火・けが・故障の原因になります。
万一、異物が入ってしまった場合は、直ちに電源を切り、ACアダプタ、乾電池を本体から抜いて、お買い上げの「販売店」または当社の「お客様相談室」にご相談ください。

コードを無理に引っ張ったり、曲げたり、ねじったりしないでください。また、コードに重い物をのせたり、加工したりしないでください。
感電・ショート・発火・破損の原因になります。

ぬれた手でACアダプタを触らないでください。
感電・故障の原因になります。

⚠注意

コードや差込プラグが破損しているときや、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
感電・ショート・発火の原因になります。

差込プラグにホコリが付着しているときは、必ず拭き取ってください。
付着したまま使用しますと、ショート・発火の原因になります。

差込プラグは、根元まで確実に差し込んでください。
確実に差し込まないで使用しますと、感電・ショート・発火の原因になります。

ACアダプタを抜くときは、必ずプラグを持って行ってください。
コードを引っ張って抜くと、感電・ショート・発火の原因になります。

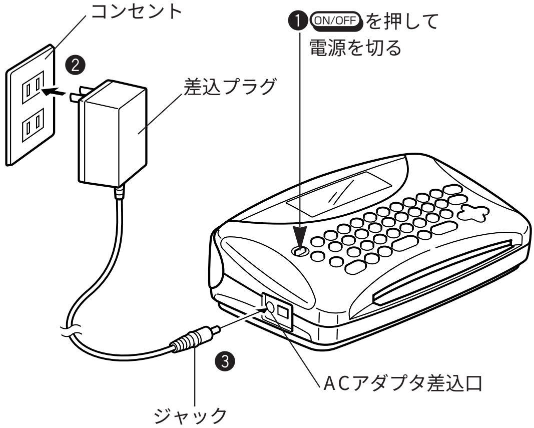
長時間使用しないときは、必ずACアダプタを本体から抜いてください。
過熱・発煙するおそれがあり、発火・故障の原因になります。

〈ACアダプタの接続のしかた〉

1.電源が切れていることを確認してください。

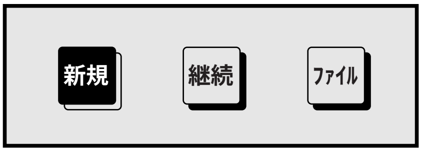
2.差込プラグを、コンセント（AC100V）に差し込んでください。

3.ACアダプタのジャックを、本体のACアダプタ差込口に確実に差し込んでください。



〈電源の入れかた〉

ON/OFFを押してください。
電源が入って右図の画面が表示されます。

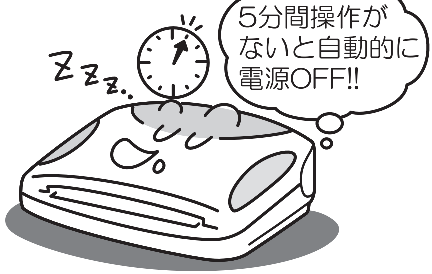


〈電源の切りかた〉

ON/OFFを押してください。
電源が切れて画面の表示が消えます。

オートパワーオフについて

電源が入った状態で、約5分間操作がないと、自動的に電源が切れます。
このとき、電源が切れるまでの入力・編集内容（確定済）は記憶していますので、再度電源を入れると、作業を継続することができます。



参照

「継続」・・・・・・・36ページ

■乾電池（別売）で使用する場合

この商品は、AC電源が取れないような場所でも乾電池で使用することができます。

MEMO

ACアダプタと併用して使用することもできます。
このとき、乾電池は消耗されません。

⚠注意

乾電池を使用するときは、乾電池またはパッケージに記載されている注意事項を守り、正しくお使いください。
使いかたを誤ると、発熱・液漏れ・破裂などにより、けがや故障の原因になります。

乾電池は、必ず単3形アルカリ乾電池を使用してください。
誤った電池を使用すると、液漏れ・破裂の原因になります。

種類の違う乾電池や、古い乾電池と新しい乾電池を混ぜて使用しないでください。
液漏れ・破裂の原因になります。

乾電池をセットするときは、⊕ ⊖を間違えないように正しく行ってください。
間違えて行うと、液漏れ・破裂の原因になります。

乾電池を交換するときは、金属製のピンセットで持ったり、ボールペンなど金属製のものの先で外したりしないでください。
発熱・破裂・発火の原因になります。

長時間使用しないときは、乾電池を本体から抜いてください。
長時間入れたままですと、液漏れ・破裂の原因になります。

乾電池を廃棄するときは、環境保護のため、使用されている地域の条例に従って廃棄してください。

〈使用できる乾電池〉

単3形アルカリ乾電池：6本

〈乾電池の交換時期〉

乾電池が消耗してくると、本体画面に以下のメッセージが表示されますので、交換時期の目安にしてください。

電池が少なくなりました

しばらく使用できますが、早めに新しい乾電池と交換してください。

電池がなくなりました。電源を切り、新しいものと交換してください

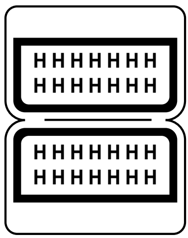
直ちに新しい乾電池と交換してください。

MEMO

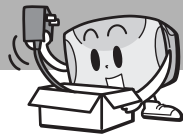
作業中に乾電池が切れることによって電源が切れても、それまでの作業内容は記憶していますので、乾電池を交換して電源を入れると、作業を継続（36ページ参照）することができます。

乾電池の寿命の目安について

新しい乾電池を使用し、右図のようにタックインデックス（品番：**タ-21**、シートNo.：HV）のラベル1枚にSS文字（H）を28文字（7文字×2行×2段）印字した場合、約30シート（1シート当たり12枚つき）に印字できます。
また、この印字枚数は、インクリボンカセット約1本分に相当します。

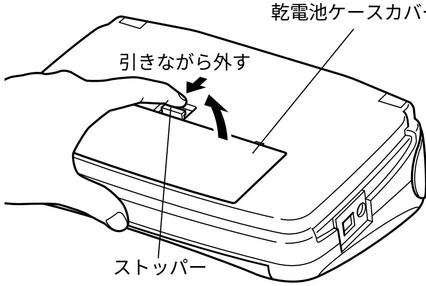


※数値はすべて当社測定値です。
※この目安は、入力時間や文字数、文字サイズ、飾り文字の設定、印字回数によって変わります。また使用される乾電池によっても多少のばらつきがありますので、ご注意ください。

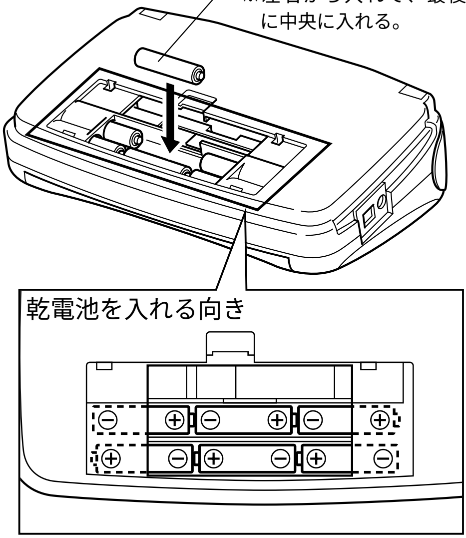


〈交換のしかた〉

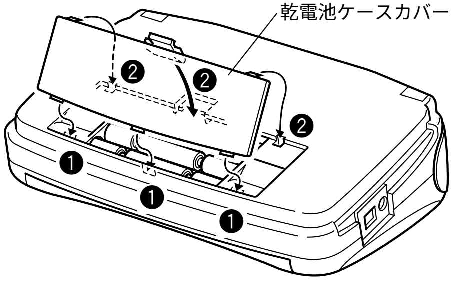
1.本体を裏返し、乾電池ケースカバーのストッパーを引きながら、取り外してください。



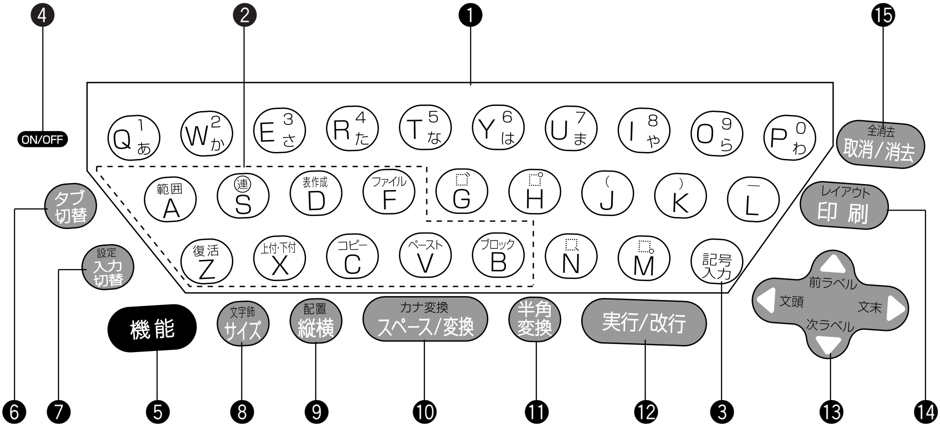
2.単3形アルカリ乾電池を、乾電池ケースに⊕⊖の方向に注意して入れてください。



3.乾電池ケースカバーを、本体に図のように取り付けてください。



キーボードのはたらき

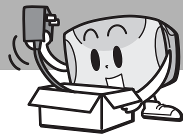


■白色キー（❶～❸）

❶	文字を入力します。 機能を押しながら押すと、キーの青色で表示された数字などを入力できます。
❷	機能を押しながら押すと、キーの青色で表示された機能を使えます。 （33・34ページ参照）
❸	記号を入力できます。（71ページ参照）

■青色キー（❹・❺）

❹	電源のON/OFFを行います。 印字中に押すと、途中で印刷を中止します。 ※パソコンと接続して使用している場合は、印刷中止できません。
❺	このキーを押しながら他のキーを押すと､青色で表示されている文字の入力や機能の選択ができます。



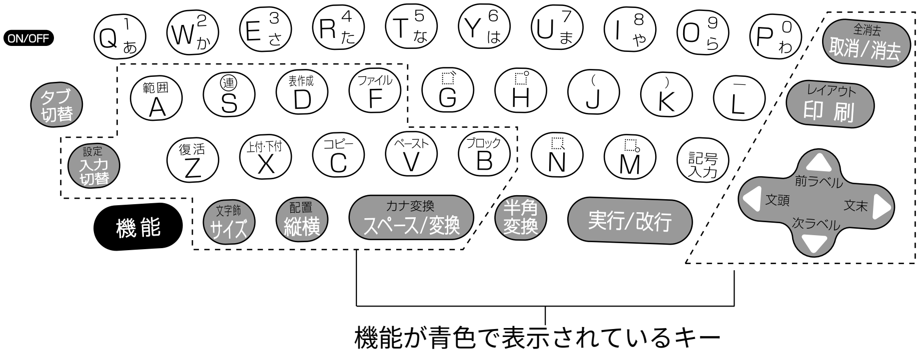
■グレー色キー（❻〜⓯）

※青色の表示があるキーは、（機能）を押しながら押すと、その機能が使えます。
（33・34ページ参照）

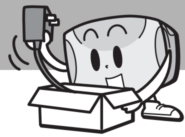
❻	入力画面上のタブを切り替えます。
❼	文字の入力モードを切り替えます。
❽	文字サイズを変更します。（90ページ参照）
❾	文字を横書きにするか縦書きにするかの切り替えをします。（73ページ参照）
❿	スペースを入力したり、漢字に変換します。（62・66ページ参照）
⓫	入力した文字を半角にします。（68ページ参照）
⓬	入力した文字を確定したり、選択した機能を実行したり、行の改行を行います。
⓭	カーソルの移動、漢字変換や記号の前・次候補を表示します。
⓮	印刷の設定を行います。（43・103ページ参照）
⓯	文字の削除や選択した機能の取消、前画面への復帰を行います。 （76・77ページ参照）

■機能付きキーのはたらき

機能が青色で表示されているキーは、（機能）を押しながら押すと、その機能が使えます。
下表で確認してください。



キー	機　　能
機能 ＋ 設定入力切替	環境設定の変更・設定、単語登録、データの初期化ができます。（164〜177ページ参照）
機能 ＋ 範囲 A	確定された文字を選択して、いろいろな機能を指定することができます。（74ページ参照）
機能 ＋ 連 S	連続した2桁までの数字を入力できます。（85ページ参照）
機能 ＋ 表作成 D	本体に内蔵されている表組フォームを使ったラベルを作ることができます。（137ページ参照）
機能 ＋ ファイル F	ファイルの登録や登録されたファイルの読み込み、消去ができます。（118ページ参照）
機能 ＋ 復活 Z	誤って消去した文字の復活やある機能で処理した文字を元に戻すことができます。（78ページ参照）
機能 ＋ 上付・下付 X	上付き・下付き文字の設定ができます。（161ページ参照）
機能 ＋ コピー C	選択した文字を複写できます。（83ページ参照）



キー	機　　能
機能 ＋ ペースト V	複写した文字を貼り付けることができます。（83ページ参照）
機能 ＋ ブロック B	ブロック編集ができます。（133ページ参照）
機能 ＋ 文字飾 サイズ	文字の飾りを変更･設定できます。（92ページ参照）
機能 ＋ 配置 縦横	文字の配置を選択･設定できます。（95ページ参照）
機能 ＋ カナ変換 スペース/変換	ひらがな入力した文字を、カタカナに変換できます。（61ページ参照）
機能 ＋ 全消去 取消/消去	入力した文字をすべて消去できます。（77ページ参照）
機能 ＋ レイアウト 印刷	印刷のレイアウトイメージを画面に表示できます。（102ページ参照）
機能 ＋ ▲前ラベル	改ラベル時に前のラベルを画面に表示できます。（42ページ参照）
機能 ＋ 次ラベル▼	改ラベル時に次のラベルを画面に表示できます。（42ページ参照）
機能 ＋ ◀文頭	文章の最初にカーソルを移動できます。（75ページ参照）
機能 ＋ 文末▶	文章の最後にカーソルを移動できます。（75ページ参照）

画面の見かた

■入力画面について

●縦書き表示

縦書き入力時や縦書きされた文字にカーソルがあるときにインジケータが点灯します。
点灯していないときは、横書きです。

●入力モード表示

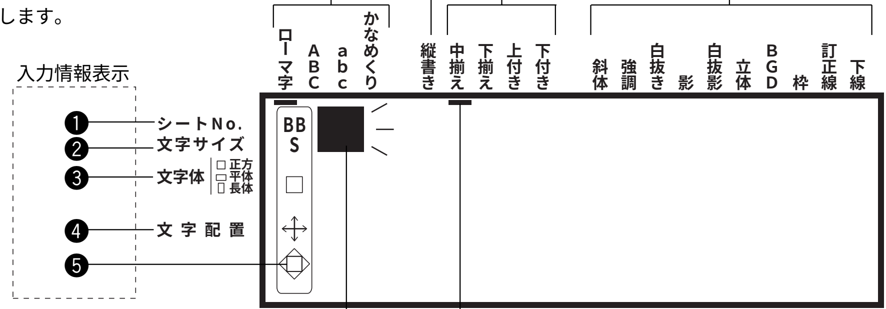
選択されている入力モードの下にインジケータが点灯します。
（設定/入力切替）を押すたびにインジケータが移動します。

●文字配置表示

カーソルがある文字に設定されている配置の下にインジケータが点灯します。

●文字飾り表示

カーソルがある文字に設定されている文字飾りの下にインジケータが点灯します。



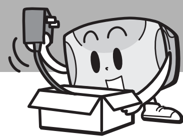
●インジケータ

●カーソル

点滅している部分が入力、削除、挿入、選択などの対象になります。

●入力情報表示

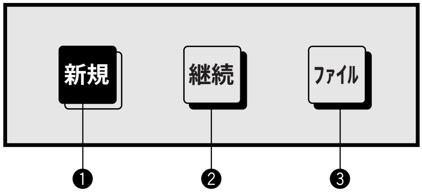
❶	編集中のラベルのシートNo.を表示しています。
❷	現在の文字サイズを表示しています。 文字サイズにはSS～4Lまで7種類あります。（89ページ参照）
❸	現在の文字体を表示しています。（89ページ参照） 正方文字：□　平体文字：▭　長体文字：▯
❹	ラベル内の割付モードを表示しています。(89ページ参照) ✥：均等割付　↕：上下割付　↔：左右割付 ‹↕›：両端割付　なし：割付解除
❺	画面表示範囲を表示しています。 △が反転しているとき（▲）は、その方向に画面に表示されていない文字があることを表しています。 〈例〉 ◇：画面の右側と下側に表示されていない文字があります。



■初期画面について

電源ON時に、本体がパソコンとの接続の有無を確認します。
接続の有無によって、初期画面が異なります。

〈パソコン未接続時〉



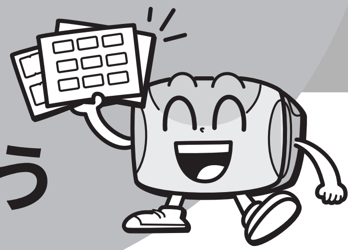
❶	新規でラベルを作るときに選択し、実行/改行を押してください。	シートNo.入力画面 〈 新 規 作 成 〉 シ ー ト No 入 力 - ■	
❷	電源を切る前の入力内容を継続して編集するときに選択し、実行/改行を押してください。	編集途中のデータがある場合 〈 継 続 〉 シ ー ト No C M 作 成 中	電源を切る前のシートNo.と入力内容の一部が表示されます。確認をして実行/改行を押すと、電源を切る前の入力画面が表示されます。
		編集途中のデータがない場合 継続できる情報がありません	自動的に初期画面に戻ります。
❸	登録しているデータを開くときに選択し、実行/改行を押してください。	ファイル名入力画面 読 み 込 み ﾌｧｲﾙ名 入 力 ■	ファイル登録については、118ページ参照。

〈パソコン接続時〉

パソコン接続時は、右図の画面が表示されます。（詳しくは同梱のアプリケーションソフト取扱説明書参照）

P C 接 続 中

3.ラベルを作りましょう



対応ラベルについて

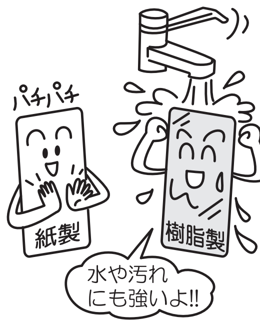
■TITLE BRAIN対応マークについて

シートの包装に、右図のような「TITLE BRAIN対応」マークが表示されているコクヨの既成ラベルを、ご使用いただけます。

TITLE BRAIN 対応

■ラベルの材質について

対応ラベルには、「紙製ラベル」と水ぬれや汚れに強い「樹脂製ラベル」があります。
用途に合わせてお選びください。



参照

ラベルの種類は同梱のラベルカタログに記載されています。

■特別なサイズのラベル・用紙

コクヨ既製ラベル以外のサイズのラベルや用紙を使って印字することもできます。



ご注意

紙質によって印字品質が変わることがありますので、必ず試し印字を行ってから使用してください。

MEMO

特別なサイズのラベルや用紙とは、既製ラベルのように1枚のシートに複数のラベルが付いているものではなく、1枚のラベルや用紙のことです。

参照

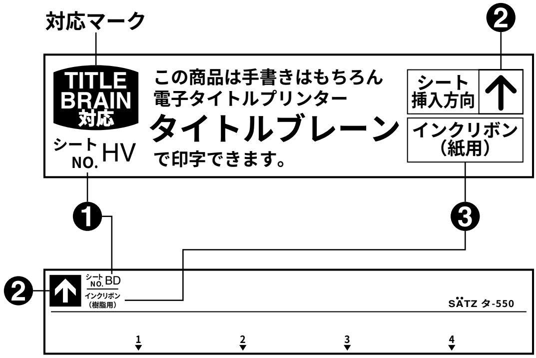
自由用紙サイズ登録のしかた ・・・・143ページ

■包装やラベルに表示されている項目について

包装やラベルには「TITLE BRAIN対応」マーク以外にも操作上必要な項目が表示されています。
よくご確認の上、ご使用ください。

〈包装の表示〉

〈商品の表示〉

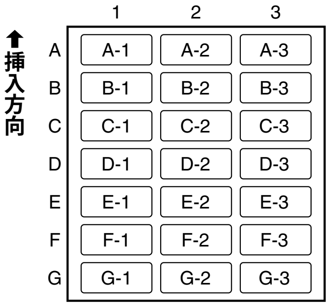


表示項目	❶シートNo.	❷シート挿入方向	❸インクリボン カセットの種類
表示の意味	ラベルの種類を表す固有の記号です。	印刷するとき、シートを本体に挿入する方向を示しています。	使用するラベルの材質によって、印字できるインクリボンの種類を示しています。
表示のしかた	アルファベット2文字で表示	矢印で挿入方向を表示	「紙用」または、「樹脂用」と表示
利用のしかた	文字を入力する前にシートNo.を設定することにより、ラベルの種類、大きさに合わせて、文字を自動的に割り付けします。(41ページ参照)	印刷するとき、シートを本体に矢印の方向に挿入してください。(44・107ページ参照)	表示に合ったインクリボンカセットを本体にセットしてください。(23ページ参照)
 ご注意	**シートNo.を間違えると、正しく印字できません。**	**挿入方向を間違えると、正しく印字できません。**	**カセットの種類を間違えると、印刷できません。**

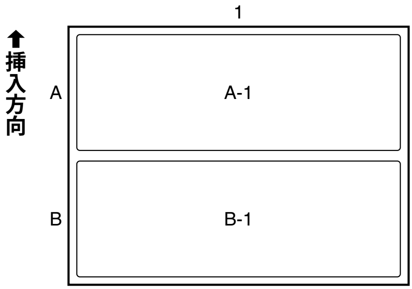
■ラベルの位置表示について

一つのシートに複数のラベルが付いているものは、それぞれのラベルの位置を、縦列のアルファベットと横列の数字の組み合わせで表示しています。

〈ラベルがたくさん付いている場合〉



〈ラベルが少ない場合〉



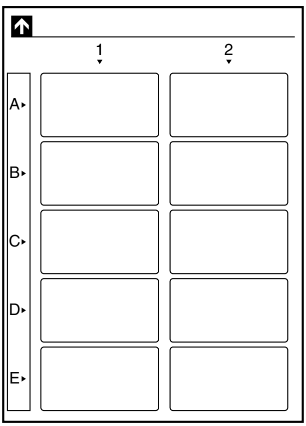


MEMO

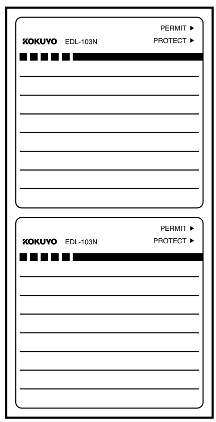
●印字は、A-1、A-2、A-3、B-1、B-2、B-3………のように左上から右横へ順に行われます。

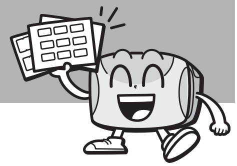
●ラベルの種類によっては、シートに縦列のアルファベットと横列の数字の表示がされているものとされていないものがあります。

〈表示されているラベル〉



〈表示されていないラベル〉





作れるラベルの種類について

この商品では、いろいろな種類のラベルに印字することができます。
ラベルの種類を大きく分けると、以下の5種類に分けることができます。
それぞれの種類ごとの操作手順を説明しています。



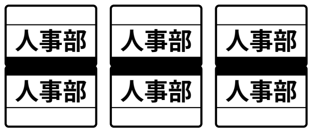
参照

個々の品番やシートNo.は同梱のラベルカタログを参照してください。

■タックラベル（41ページ参照）

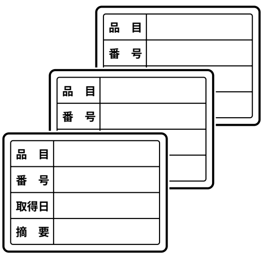


■インデックスラベル（46ページ参照）

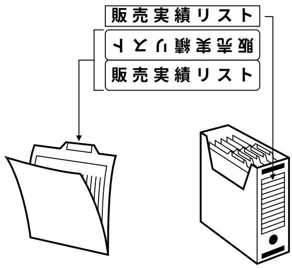


■ライン入りラベル（52ページ参照）

※ライン入りラベルとは備品ラベル・図書ラベルのことです。



■ボックスファイリングラベル（54ページ参照）



■フロッピーディスクラベル（55ページ参照）



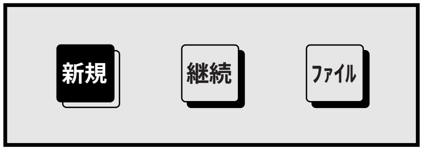
タックラベルを作りましょう

小物類の整理表示や容器の内容表示、なまえ表示用などに使う右図のようなラベルを作りましょう。

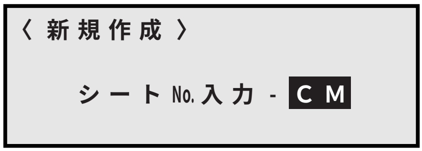
タックタイトル　**タ-70-21**
シートNo.：CM



1 電源を入れて新規を選択して 実行/改行 を押してください。

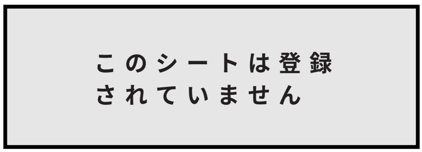


2 シートNo.「CM」を入力して 実行/改行 を押してください。





本体に内蔵されていないシートNo.を入力すると右図の画面が表示されます。ラベルの包装や商品、同梱のラベルカタログに表記されている正しいシートNo.を入力してください。

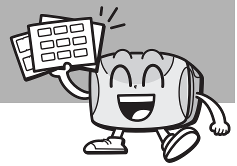


3 「日本」と入力してください。





●ひらがなの入力・・・59・60ページ
●漢字の入力　・・・・・・・62ページ



4

改ラベルをするときは、
[機能]＋[次ラベル▼]を押してください。
新しい入力画面が表示されます。

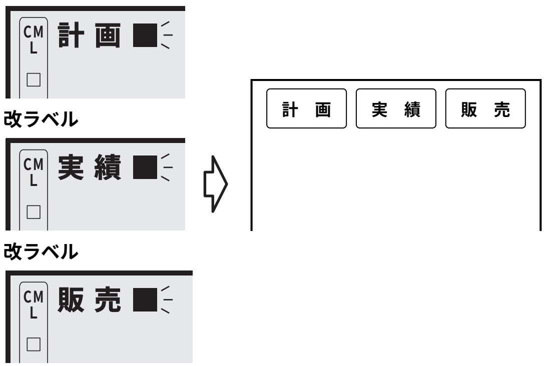




前のラベルに戻るときは[機能]＋[▲前ラベル]を、次のラベルに進むときは[機能]＋[次ラベル▼]を押してください。

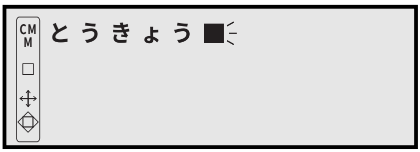
改ラベルとは…

同じシートで複数のラベルを作るために複数のタイトル文字を続けて入力したいときには、新しい入力画面を呼び出して入力します。この操作のことを「改ラベル」と言います。
※右図の画面は拡大しています。



5

「とうきょう」と入力して[実行/改行]を押してください。





●ひらがなの入力・・・59・60ページ

6

機能 + 印刷（レイアウト） を押してください。
印刷レイアウトの確認ができます。

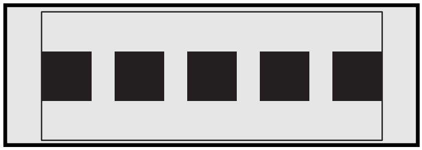
MEMO

- 改ラベルしている場合は、各ラベル毎に確認してください。
- 入力画面に戻るときは、実行/改行、または取消/消去（全消去） を押してください。

参照

印刷レイアウトの確認　・・・102ページ

〈全体レイアウトのイメージ〉



実行/改行 を押す。

〈実ドットイメージ〉



7

印刷（レイアウト） を押してください。
〈印刷〉画面が表示されます。
「全ラベル」を選択してください。

〈 印刷 〉
全ラベル
表示ラベル
表示ラベル以降

参照

全ラベル印刷は、改ラベルしているすべてのラベルを印刷するときに使用します。

「全ラベル」印刷　・・・・・103ページ
「表示ラベル」印刷　・・・・103ページ
「表示ラベル以降」印刷　・・103ページ
詳細設定　・・・・・・・・・112ページ

8

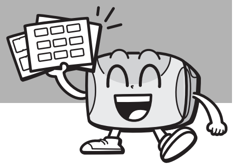
「全ラベル」画面が表示されます。
希望の印刷枚数と印刷開始ラベルを指定し、実行/改行 を押してください。

全ラベル　詳細設定
▶ 印刷枚数　01 枚
印刷開始ラベル　A－1

参照

印刷開始ラベルとは、ラベルがはがれているシートに印刷する場合、印刷を開始するラベル位置を指定することです。

印刷開始ラベル位置の設定・・105ページ
ラベルの位置表示　・・・・・39ページ



9

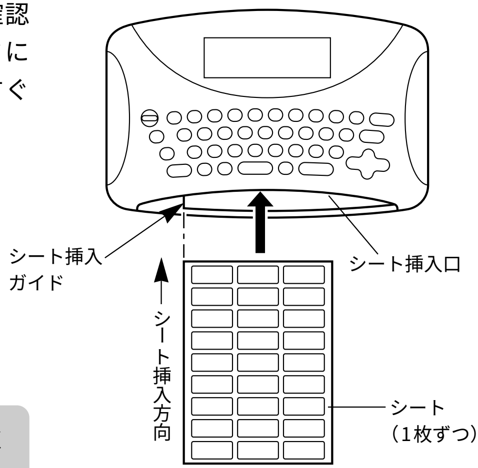
実行/改行 を押してください。
〈シート挿入〉の画面が表示されます。

〈 シ ー ト 挿 入 〉
リ ボ ン の タ イ プ を 確 認 し 、
シ ー ト **C M** を 挿 入 し た ら 実 行
を 押 し て く だ さ い 。

シートNo.が表示されている。

10

印刷するシートを、挿入方向を確認して、1枚ずつシート挿入ガイドに沿わせながらいっぱいまでまっすぐ挿入してください。





ご注意

- シートは1枚ずつ挿入してください。
- まっすぐ挿入しないと、シートが手前に排出され、右の画面が表示されます。再度シートを挿入し直してください。
- シートに折り目があったり、丸まっている場合は、平らに伸ばしてから使用してください。特に左上の角が曲がっていると、挿入できないことがあります。
- はがれかけているラベルは、そのまま挿入しないでください。必ず取り除いてから使用してください。故障の原因になります。
- シート排出口の近くにものを置かないでください。用紙が排出されずに故障する原因になります。

シ ー ト **C M** を 正 し く
挿 入 し て く だ さ い



参 照

シートの挿入方向 ・・・・・38ページ

11

実行/改行 を押してください。
「印刷中」画面が表示され、印刷が始まります。

印　刷　中

〈印刷の中止のしかた〉

電源を切ると、印刷は中止され、シートは自動的に排出されます。排出されない場合は、機能＋ON/OFFを押してください。

参照

印刷時のエラー表示について　・・・・・・・・・・・186ページ

12

印刷が完了すると、シートは自動的に排出されます。
ON/OFF を押して、電源を切ってください。

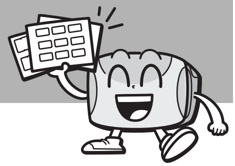
〈 印 刷 完 了 〉
印 刷 し た シ ー ト 継 続 編 集
初 期 画 面 に 戻 る

ご注意

- **印刷中にシートが途中で止まっても、絶対に引き抜かないでください。**
  いったん電源を切り、再度電源を入れると、シートは自動的に排出されます。
  それでも排出されないときは、電源を入れてから 機能＋ON/OFF を押してください。強制的に排出されます。
- **上記の操作を行ってもシートが排出されない場合は、無理に引き抜かずに、電源を切って、お買い上げの「販売店」にご連絡ください。**

参照

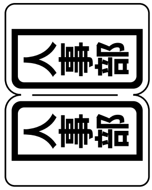
作業を選択するとき、その他の印刷時の注意・・・・108・109ページ



インデックスラベルを作りましょう

■両面同内容の場合

右図のようなラベルの表裏に同じ文字を印字して、ノートや帳簿の見出し用のラベルを作りましょう。



インデックスラベル　**タ-21B**
シートNo.：HV

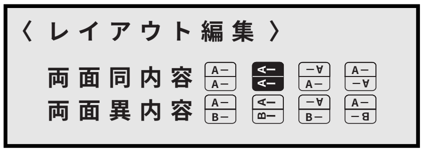
1

41ページ「1」、「2」の要領でシートNo.「HV」を入力し、(実行/改行)を押してください。



2

「両面同内容」の二つ目のレイアウトパターンを選択し、(実行/改行)を押してください。

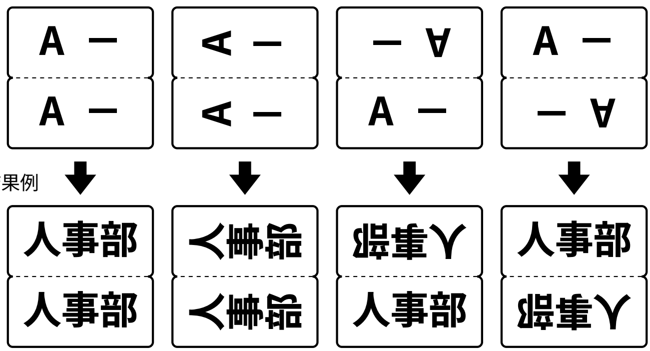




MEMO

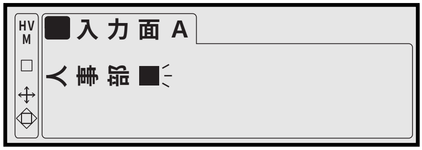
両面同内容のレイアウトパターンと印字結果例

印字結果例



3

「入力面A」画面が表示されます。
「人事部」と入力してください。

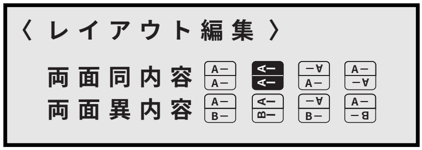


参照

●ひらがなの入力・・・59・60ページ
●漢字の入力　・・・・・・・62ページ

4

改ラベルをするときは、
(機能) + (次ラベル) を押してください。
〈レイアウト編集〉画面が表示されますので、「2」と同様に使用したいパターンを選択し、(実行/改行) を押してください。



MEMO

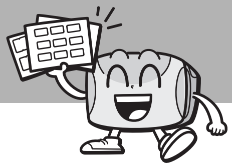
改ラベルしたときは、前のラベルで選択していたレイアウトが自動的に選択されています。

参照

「改ラベル」について　・・・・42ページ

5

43～45ページの要領で、印刷レイアウトを確認し、印刷を行ってください。



■両面異内容の場合

右図のようにラベルの表裏に異なる文字を印字して、ノートや帳簿の見出し用のラベルを作りましょう。



インデックスラベル　**タ-21B**
シートNo.：HV



MEMO

片面を空白にするときも
両面異内容で作ります。



---

1 41ページ「1」、「2」の要領でシートNo.「HV」を入力し、実行/改行 を押してください。

〈 新 規 作 成 〉

シ ー ト No. 入 力　**H V**

---

2 「両面異内容」の二つ目のレイアウトパターンを選択し、実行/改行 を押してください。

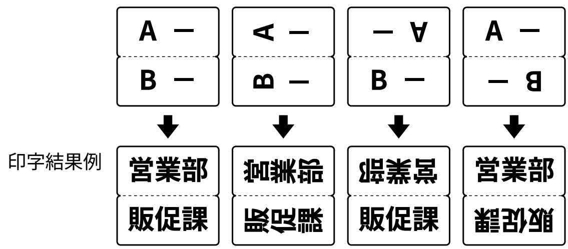
〈 レ イ ア ウ ト 編 集 〉

両 面 同 内 容
両 面 異 内 容



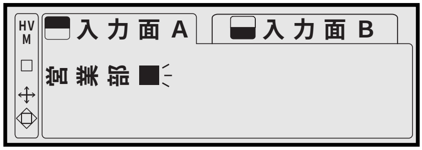
MEMO

両面異内容のレイアウトパターンと印字結果例



3

「入力面A」が表示されます。
「営業部」と入力してください。

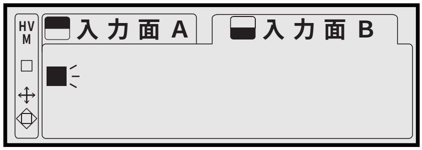


参照

●ひらがなの入力・・・59・60ページ
●漢字の入力 ・・・・・・・62ページ

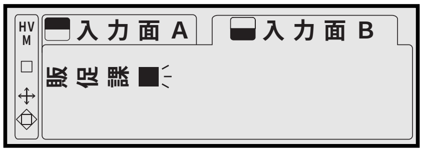
4

タブ切替 を押してください。
「入力面B」画面が表示されます。



5

「販促課」と入力してください。



MEMO

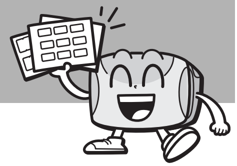
片面を空白にするとき、その面には何も入力しないでください。

6

改ラベルするときは、42ページ「**4**」の要領で行ってください。

7

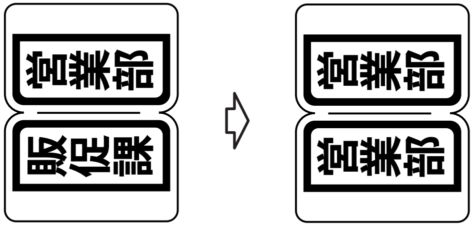
43～45ページの要領で、印刷レイアウトを確認し、印刷を行ってください。



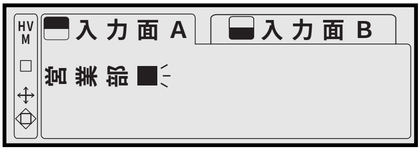
■両面異内容で入力されているラベルを両面同内容に変更する場合

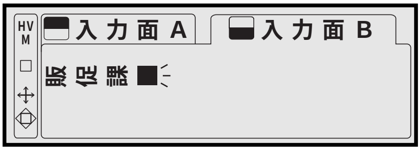
MEMO

両面同内容で入力されているラベルを両面異内容に変更する場合も同様に行ってください。ただし、「入力面B」に文字を入力する必要があります。

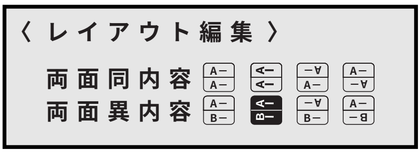


1 両面異内容で「入力面A」に「営業部」、「入力面B」に「販促課」と入力されています。





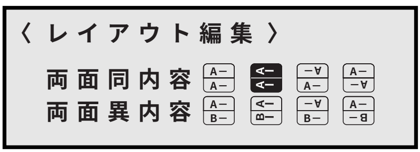
2 [前ラベル] を2回押してください。「レイアウト編集」画面が表示されます。



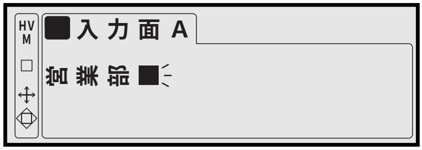
MEMO

現在設定されているレイアウトが自動的に選択されています。

3 両面同内容のレイアウトパターンを選択してください。

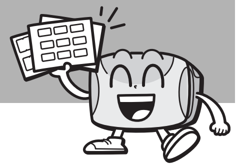


4 【実行/改行】を押してください。両面同内容の入力画面が表示されます。




ご注意

このとき、両面異内容の「入力面B」に入力されていた文字は、自動的に消去されます。



ライン入りラベルを作りましょう

文房具などの備品やOA機器などの管理用に右図のようなラベルを作りましょう。

品　目	マジック
番　号	1 - 2 3 4
取得日	平成16年4月1日
摘　要	水 性 用

備品ラベル　**タ-S70-51w**
シートNo.：BB

1　41ページ「1」、「2」の要領でシートNo.「BB」を入力し、実行/改行 を押してください。



2　「マジック」と入力し、実行/改行 を押して改行してください。





ご注意

- **このラベル（ライン入りラベル）では、1行には1行しか入力できません。改行すると、次の行への入力になります。**
- **このラベル（ライン入りラベル）では、上下方向の自動割付機能は解除できません。左右方向の割付のみ設定変更することができます。（95ページ参照）**



MEMO

- 空欄行を作りたいときは、なにも入力せずに 実行/改行 を押してください。
- 文字サイズは、最も長い行に合わせて自動的に設定されますが、行ごとに設定することもできます。（90ページ参照）

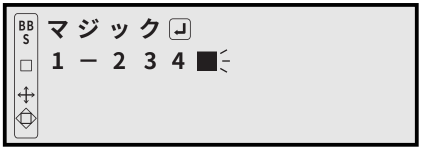


参　照

●ひらがなの入力・・・・・・・・・・・59・60ページ
●漢字の入力　・・・・・・・62ページ

3

数字入力で「1-234」と入力し、
実行/改行 を押して改行してください。





参照

数字の入力 ・・・・・・・・67ページ

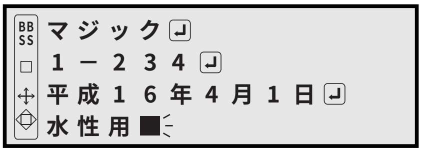
4

「平成16年4月1日」と入力し、
実行/改行 を押して改行してください。



5

「水性用」と入力してください。





ご注意

さらに改行しようとすると、▲END▲ が表示されます。（58ページ参照）

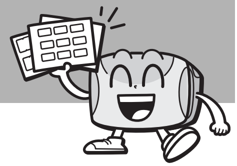


6

改ラベルするときは、42ページ「4」の要領で行ってください。

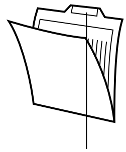
7

43～45ページの要領で、印刷レイアウトを確認し、印刷を行ってください。

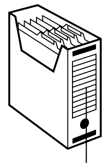


ボックスラベル・フォルダーラベルを作りましょう

資料や書類、個人情報などの整理に便利なボックスファイリング用に、フォルダー専用ラベルとボックス専用ラベルを作りましょう。



フォルダー専用ラベル
タ-70-F85
シートNo.：IJ



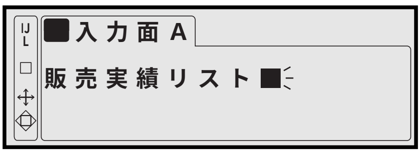
ボックス専用ラベル
タ-70-B85
シートNo.：II

■フォルダー専用ラベルの作成

1 41ページ「1」、「2」の要領でシートNo.「IJ」を入力し、(実行/改行) を押してください。



2 レイアウトの選択やラベルの入力手順はインデックスラベルと同じです。
46ページ「インデックスラベルを作りましょう」を参照してください。



■ボックス専用ラベルの作成

1 41ページ「1」、「2」の要領でシートNo.「II」を入力し、(実行/改行) を押してください。



2 ラベルの入力手順はタックラベルと同じです。
41ページ「タックラベルを作りましょう」を参照してください。



フロッピーディスクラベルを作りましょう

フロッピーディスクの内容表示用に右図のようなラベルを作りましょう。



フロッピーディスクラベル（3.5インチ用）
EDL-103N　シートNo.：EP

1

41ページ「1」、「2」の要領でシートNo.「EP」を入力し、実行/改行 を押してください。



2

「マーケティング調査資料」と入力し、実行/改行 を押して改行してください。



ご注意

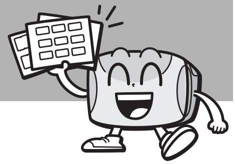
- **ラベルのライン間寸法を超える大きさの文字や、ラベルの行数を超えるような入力はできません。**
- **このラベルでは、上下方向の自動割付機能は解除できません。左右方向の割付のみ設定変更することができます。（95ページ参照）**

MEMO

- 空欄行を作りたいときは、なにも入力せずに 実行/改行 を押してください。
- 文字サイズは、最も長い行に合わせて自動的に設定されますが、行ごとに設定することもできます。（90ページ参照）

参照

- **カタカナの入力・・・・・・・・・・・61ページ**
- **ひらがなの入力・・・・・・・・・・・59・60ページ**
- **漢字の入力・・・・・・・・・・・・・62ページ**



3 「①調査概要」と入力し、実行/改行を押して改行してください。

マーケティング調査資料↵
①調査概要↵
■



参照

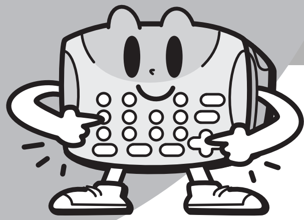
数字の入力 ・・・・・・・・67ページ

4 「②調査結果」と入力してください。

マーケティング調査資料↵
①調査概要↵
②調査結果■

5 43～45ページの要領で、印刷レイアウトを確認し、印刷を行ってください。

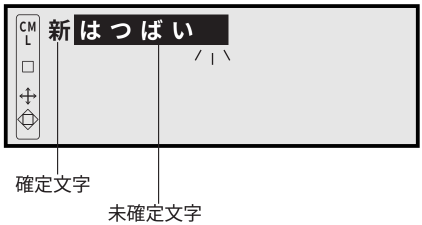
4.入力



入力を始める前に

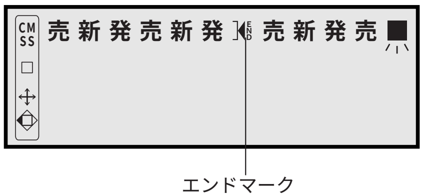
■確定文字と未確定文字

「確定」とは入力した文字を決定することです。確定文字は通常表示されます。
確定されたひらがなは、漢字に変換できません。
未確定文字は反転表示されます。未確定のひらがなは、漢字、カタカナ、半角文字に変換できます。
また、未確定の漢字は［全消去 取消/消去］で未確定のひらがなに戻せます。



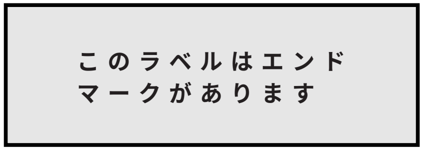
■1行に入力できる文字数

ラベルによって1行に入力できる文字数は決まっています。
入力した文字が、1行におさまらないときは、確定後に［END］（エンドマーク）が表示されます。



ご注意

［END］が表示されている場合は、印刷レイアウト確認、印刷、ファイル登録をしようとすると、右図が表示されて操作できません。［END］がなくなるように編集し直してください。

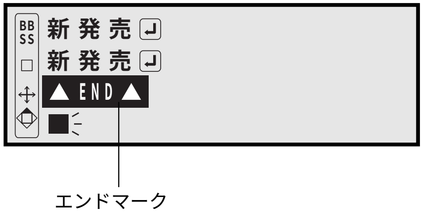


参照

ラベルごとの1行に入力できる文字数は、同梱のラベルカタログを参照してください。

■入力できる行数

ラベルによって、入力できる行数は決まっています。
決まった行数を超えて改行すると、▲END▲（エンドマーク）が表示されます。





ご注意

▲END▲が表示されている場合は、印刷レイアウト確認、印刷、ファイル登録をしようとすると、右図が表示されて操作できません。▲END▲がなくなるように編集し直してください。

このラベルはエンド
マークがあります



参照

ラベルごとの入力できる行数は、同梱のラベルカタログを参照してください。

■一入力画面に入力できる文字数

1枚のラベル、または改ラベルで一度に入力できる文字数はラベルの種類や入力状態によって異なりますが、最大約500文字です。それを超えると右図の画面が表示され、入力できませんので、編集し直してください。

文字数オーバーです
これ以上入力できません

ひらがなの入力

■ローマ字入力

参照

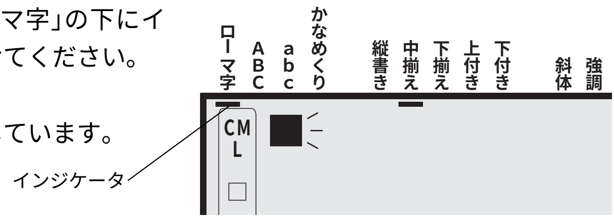
ローマ字変換一覧表　・・・207ページ

「にほん」を入力しましょう。

1

[設定/入力切替]を押して、「ローマ字」の下にインジケータを移動させてください。

※右図は画面を拡大しています。



MEMO

[設定/入力切替]を押すと、「ローマ字」→「ABC」→「abc」→「かなめくり」→「ローマ字」の順でインジケータが移動します。

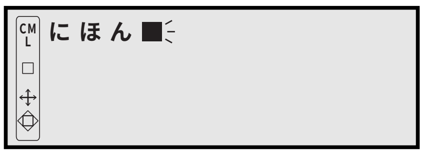
2

[N][I][H][O][N][N]を押してください。



3

[実行/改行]を押してください。
確定されます。



■かなめくり入力

参照

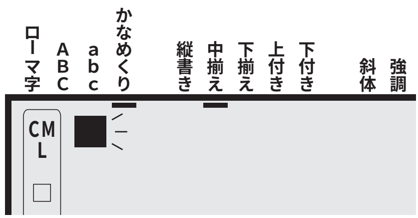
かなめくり一覧表　・・・・192ページ

「にほん」を入力しましょう。

1

（設定/入力切替）を押して、「かなめくり」の下にインジケータを移動させてください。

※右図は画面を拡大しています。



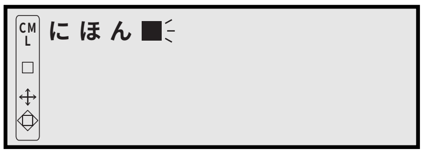
2

（T 5 な）を2回、（Y 6 は）を5回、（P 0 わ）を3回押してください。



3

（実行/改行）を押してください。
確定されます。



MEMO

- 濁点「゛」、半濁点「゜」を入力するときは、確定する前に（機能）+（G）、（H）（または単独で（G）、（H））を押してください。
- かなめくり入力で「う」に濁点を入力すると「ヴ」になります。

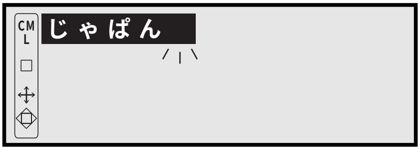
カタカナの入力

「ジャパン」を入力しましょう。

※以下の説明はローマ字入力の場合ですが、その他の場合も要領は同じです。

1

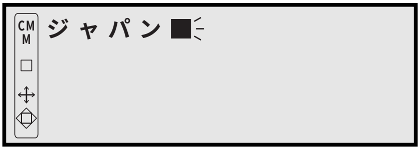
[J][A][P][A][N][N]を押してください。



2

[機能]+[カナ変換 スペース/変換] を押してください。

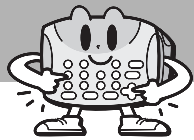
カタカナに変換されます。





●語句によっては、[カナ変換 スペース/変換] のみを押してもカタカナに変換できます。

●半角変換もできます。（68・69・193ページ参照）

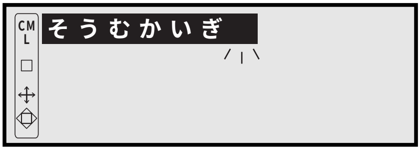


漢字の入力

「総務会議」を入力しましょう。

※以下の説明はローマ字入力の場合ですが、その他の場合も要領は同じです。

1 [S][O][U][M][U][K][A][I][G][I]を押してください。



2 [スペース/変換]を押してください。
変換候補が表示されます。



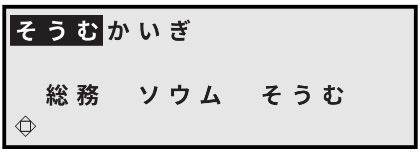


変換しようとする文節の区切りは、本機の辞書機能の判断です。
希望の区切りと異なるときは、以下の要領で希望の区切りにしてください。
例の場合、「総務課」ではなく「総務」と変換したい。

1. いったん[取消/消去]または[前ラベル]を押してください。
変換候補の反転表示がなくなります。

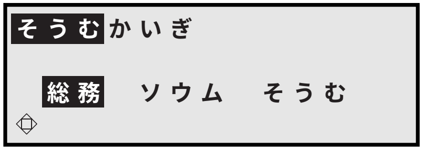


2. [◀文頭]を押して、入力文字の反転表示を、希望の区切りに変えてください。
変換・確定は、次ページ「3」からの操作で行ってください。



※辞書機能の特性上、一度文節を小さくして、再度大きくしようとしても戻らない場合があります。

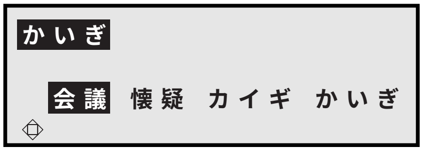
3 カナ変換 スペース/変換 を押してカーソルを動かし、希望の変換候補を選択してください。



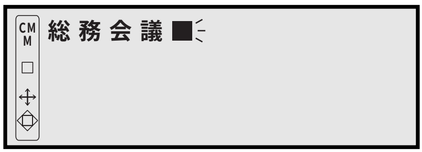
MEMO

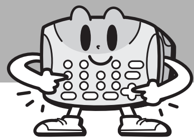
- 文頭 文末 前ラベル 次ラベル を押してもカーソルを動かすことができます。
- 画面下のマークが ◇ のときは、変換候補が次画面にもあることを示しています。
  次ラベル を押してカーソルを動かすと、画面がスクロールし、次の変換候補が表示されます。

4 実行/改行 を押してください。確定されて次の文字の変換候補が表示されます。



5 「3」の要領で変換候補を選択し、実行/改行 を押してください。
確定されます。

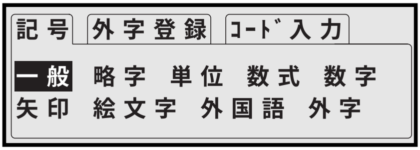




漢字のコード入力について…

入力したい漢字に変換されなかったり、読みかたが分からない漢字を入力するときは、本体に内蔵されている漢字の中からコード入力で入力することができます。

1. （記号入力）を押してください。「記号」画面が表示されます。



2. （タブ切替）を2回押してください。「コード入力」画面が表示されます。



3. 漢字コード一覧表（196～205ページ）から入力したい漢字のコードを確認して、入力してください。
漢字が表示されます。



4. （実行/改行）を押すと、入力画面に入力したい文字が確定されます。

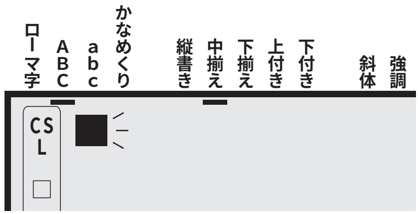


英大文字・英小文字の入力

「Title Brain」を入力しましょう。

1 [設定/入力切替] を押して、「ABC」(英大文字)の下にインジケータを移動させてください。

※右図は画面を拡大しています。



2 [T/5/な] を押してください。



3 [実行/改行] を押してください。確定されます。

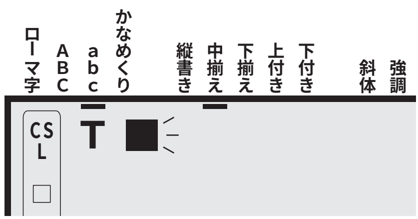


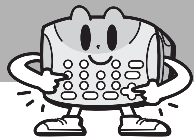


英大文字から英小文字、英小文字から英大文字を入力するときは、入力した文字をいったん確定させてください。

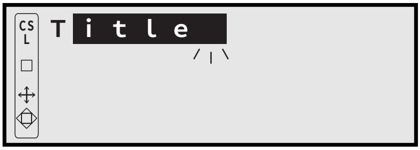
4 [設定/入力切替] を押して、「abc」(英小文字)の下にインジケータを移動させてください。

※右図は画面を拡大しています。

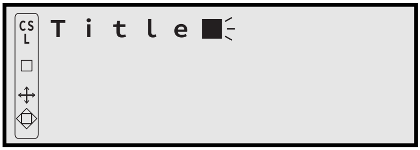




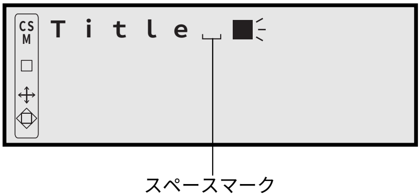
5 I T L E を押してください。



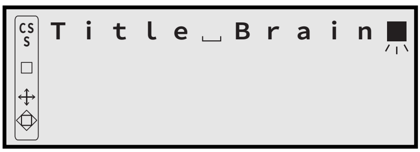
6 実行/改行 を押してください。
確定されます。



7 カナ変換 スペース/変換 を押してください。
␣ （スペースマーク）が入力されます。



8 「**1**」～「**6**」の要領で「Brain」を入力・確定してください。





MEMO

半角変換もできます。
（68・69・193ページ参照）

数字の入力

「123」を入力しましょう。

MEMO

数字入力は、どの入力モードでも入力できます。

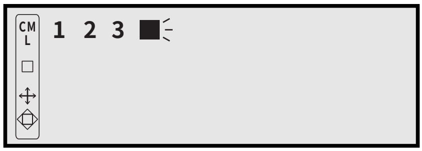
1

（機能）＋（Q 1 あ）（W 2 か）（E 3 さ）を押してください。



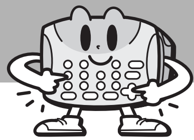
2

（実行/改行）を押してください。
確定されます。



MEMO

半角変換もできます。
（68・69・193ページ参照）



半角入力

「ﾆﾎﾝ」を入力しましょう。

※以下の説明はローマ字入力の場合ですが、その他の場合も要領は同じです。

---

1 [N][I][H][O][N][N]と押してください。



---

2 [半角変換]を押してください。
半角カタカナに確定されます。



4 入力

MEMO

●半角変換対応文字一覧表（193ページ）に掲載されている文字は、半角変換できます。

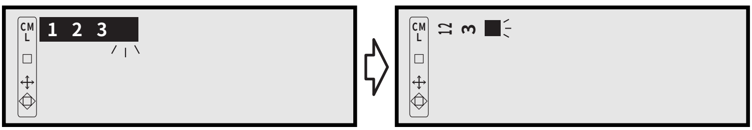
掲載されていない文字で［半角変換］を押しても、右図の画面が表示されて変換できません。

この文字は半角変換
できません

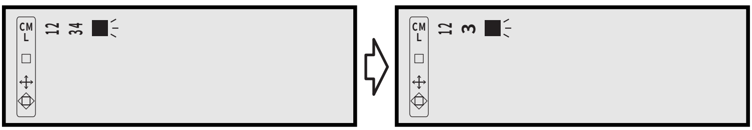
●ひらがな・カタカナは半角カタカナに、アルファベットは半角に変換されます。

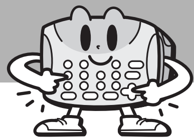
●確定された文字を、範囲選択で半角変換することもできます。（74ページ参照）
ただし、範囲選択した文字列の中に半角変換できない文字があるとき、その文字は全角入力されます。

●文字や数字を、縦書きで奇数個入力して半角変換すると、最後の文字は全角になります。



また、半角2文字の組み合わせで作られた文字は、［全消去 取消/消去］を押すと、1文字消去され、全角に戻ります。





記号や絵文字、特殊文字、外字の入力

■文字入力キーから入力できる記号

（機能）を押しながら（J）（K）（L）（N）（M）を押すと、記号などが入力できます。
※ローマ字入力、かなめくり入力モードの場合のみ入力できます。



ご注意

記号によっては縦書きでも横書きでも文字の向きが変わらない場合があります。



参照

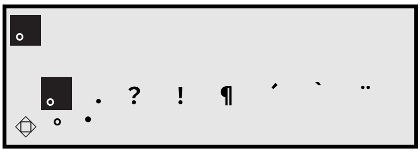
文字入力キーから入力できる記号　・・194ページ

「！」を入力しましょう。

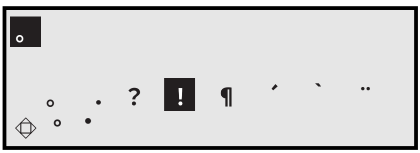
1 （機能）＋（M）を押してください。



2 （スペース/変換）を押してください。
変換候補が表示されます。



3 「！」にカーソルを移動させてください。



4 （実行/改行）を押してください。
確定されます。



4 入力

■（記号入力）から入力できる記号

（記号入力）を押すと、記号や絵文字、特殊文字が入力できます。

MEMO

どの入力モードでも入力できます。

参照

（記号入力）から入力できる記号 ・・・・・・・・・・・195ページ

「〒」を入力しましょう。

1 （記号入力）を押してください。
「記号入力」画面が表示されます。



2 「略字」を選択して、（実行/改行）を押してください。
「略字」画面が表示されます。



3 「〒」を選択してください。



4 （実行/改行）を押してください。
確定されて、「〒」が入力されます。



MEMO

「一般」「単位」「数式」「数字」「矢印」「絵文字」「外国語」の場合も同じ要領で入力できます。195ページ「（記号入力）から入力できる記号」表を参照し、入力したい文字を選択、入力してください。

参照

外字の入力…………157ページ



■文字入力で入力できる記号

一部の記号や絵文字、特殊文字は、漢字入力と同じ要領で入力できます。

「々」を入力しましょう。

1 「おなじ」を入力してください。



2 カナ変換 スペース/変換 を押してください。
変換候補が表示されます。



3 「々」を選択してください。



4 実行/改行 を押してください。
確定されて、「々」が入力されます。



4 入力

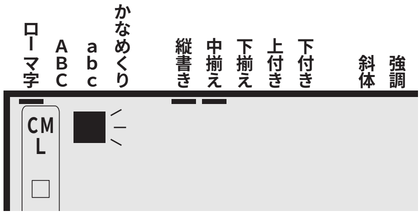
縦書き文字の入力

「にほん」を入力しましょう。

※以下の説明はローマ字入力の場合ですが、その他の場合も要領は同じです。

1

[配置/縦横] を押してください。
「縦書き」の下にインジケータが点灯します。





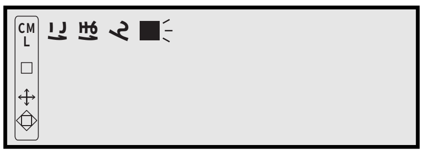
- **文字飾り設定で斜体を設定（92・93ページ参照）している場合は、右図の画面が表示され、縦書きにできません。**
- **上付き・下付き設定（161ページ参照）されている場合は、右図の画面が表示され、縦書きにできません。**

斜 体 な の で 縦 書 き は
で き ま せ ん

上 付 き 下 付 き な の で
縦 書 き は で き ま せ ん

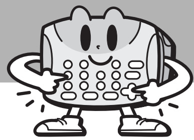
2

[N] [I] [H] [O] [N] [N] と押し、[実行/改行] を押してください。縦書きに入力・確定されます。





横書きで確定された文字を、範囲選択で縦書きに変えることもできます。（74ページ参照）



入力時のテクニック

■範囲選択

いったん確定された文字を選択して、いろいろな機能を指定することができます。



●一度に範囲選択できるのは、↵も含めて約100文字です。

●範囲選択で指定できる機能は以下の通りです。

- **半角入力・・・・・・・・・・・・・・下記、または68ページ参照**
- **カタカナの入力・・・・・・・・・・・61ページ参照**
- **縦書き横書きの変更・・・・・・・・・73ページ参照**
- **コピー・ペースト・・・・・・・・・・83ページ参照**
- **文字サイズ・文字体の変更・・・・・・90ページ参照**
- **文字飾りの設定・・・・・・・・・・・92ページ参照**

確定された「にほん」を半角にしてみましょう。

※以下の説明は半角入力の場合ですが、その他の場合も要領は同じです。

1 機能＋範囲Aを押し、文末▶を押して文字を反転させてください。



2 半角変換を押してください。半角カタカナに変換・確定されます。



MEMO

- 範囲選択を取り消すときは、【取消/消去】または【機能】＋【A】を押してください。
- 2行以上の文字列を範囲選択するときは以下のように行ってください。

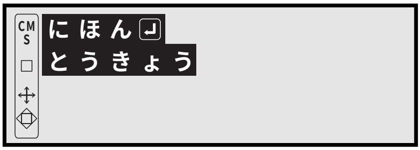
1. 1行目の最初の文字にカーソルを合わせて、【機能】＋【A】を押してください。



2. 【次ラベル▼】を押してください。1行目が選択され、反転表示されます。



3. 【次ラベル▼】を押してください。2行目が選択され、反転表示されます。



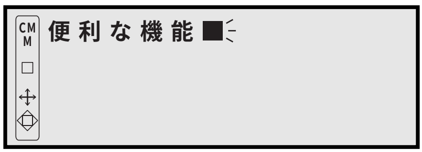
■文頭・文末移動

カーソルを文章の最初（文頭）に、または最後（文末）に移動させることができます。

【機能】＋【◀文頭】を押すと、カーソルが文頭に移動します。

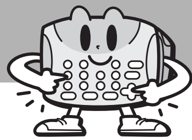


【機能】＋【文末▶】を押すと、カーソルが文末に移動します。



MEMO

複数行を入力しているときは、1行目の文頭、または最終行の文末に移動します。



■消去

〈1文字の消去のしかた〉

誤って2回入力した「D」を消去しましょう。



MEMO

未確定文字も確定文字も要領は同じです。

---

1 「D」にカーソルを移動させてください。



---

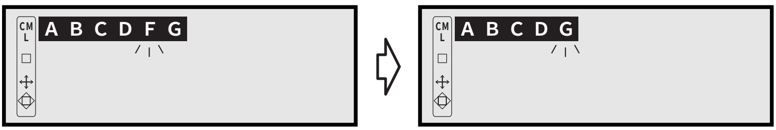
2 [全消去 取消/消去] を押してください。「D」が消去されます。





MEMO

「2」の後、[全消去 取消/消去] を押し続けると、カーソルの位置より後ろ（右側）にある文字から一文字ずつ消去されます（バックスペース機能）。その後、右端の文字を消去しながらカーソルが左へ移動します。

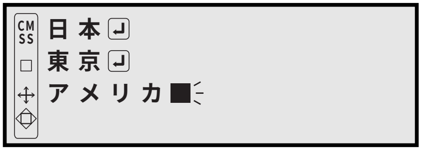


〈全消去のしかた〉

表示されている入力画面の文字をすべて消去できます。

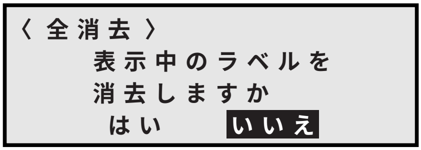
1

右図の画面のように文字が入力されています。



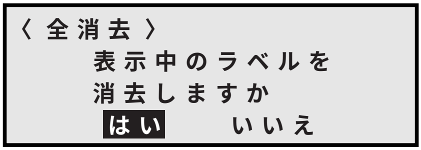
2

機能 ＋ 全消去 取消/消去 を押してください。
〈全消去〉画面が表示されます。



3

文字をすべて消去してよければ、「はい」を選択し、実行/改行 を押してください。



4

すべての文字が消去されます。

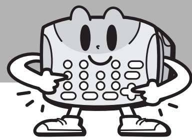


ご注意

インデックスラベルを両面異内容で作る（48ページ参照）とき、編集中に「全消去」を行うと、A面、B面ともに入力している文字は消去されます。

MEMO

改ラベルされている他の画面の内容は消去されません。
全消去の後、次のラベルの内容が表示されます。



■復活

誤って消去してしまった文字を、再度入力画面に戻すことができます。
また、ある機能で処理した文字を、元に戻すこともできます。

〈誤って消去した文字を復活する〉

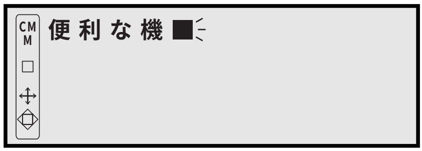


MEMO

復活できる消去方法は、以下の通りです。
・１文字消去
・全消去

入力・確定した「便利な機能」の「能」を消去してしまった。





1

［機能］＋［復活 Z］を押してください。
「能」が復活します。





ご注意

消去した文字で復活できるのは、直前に消去した文字だけです。

〈ある機能で処理した文字を元に戻す〉

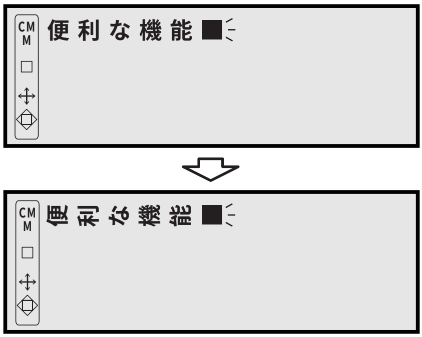
MEMO

復活できる機能は、以下の通りです。
- 範囲選択による全角カナ変換
- 範囲選択による半角変換
- 範囲選択による文字飾り設定（92ページ参照）
- 範囲選択による文字サイズ変更（90ページ参照）
- 範囲選択による上付き・下付き文字設定（161ページ参照）
- 範囲選択による縦書き、または横書き
- 連番入力
- 表作成
- ブロック編集

ご注意

以下の操作を行った場合、エラー画面が表示され、操作以前の元の状態に戻すことはできません。
●縦書き文字を斜体にしようとしたとき。（183ページ参照）
●縦書き文字を上付き・下付きにしようとしたとき（184ページ参照）
●上付き下付き文字のサイズを変更しようとしたとき。（184ページ参照）
●サイズ指定した文字を上付き・下付きにしようとしたとき。(184ページ参照)
●斜体文字を縦書きにしようとしたとき。（183ページ参照）
●上付き下付き文字を縦書きにしようとしたとき。（184ページ参照）

縦書きにした文字を横書きに戻したい。



参照

縦書き文字の入力　・・・・・73ページ

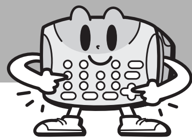
1

機能 + 復活 Z を押してください。
横書きに戻ります。



ご注意

元に戻すことができるのは直前の操作だけです。



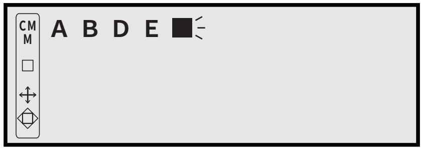
■文字の挿入

行の途中に文字（「B」と「D」の間に「C」）を挿入してみましょう。


MEMO

未確定文字も確定文字も要領は同じです。

1 入力画面に「ABDE」と入力されています。



2 カーソルを、文字を挿入したい位置の次の文字に移動させてください。



3 （コピー C）を押し、（実行/改行）を押してください。
挿入・確定されます。

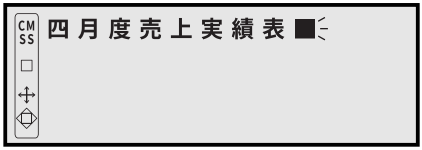


4 入力

■行の分割（改行）

1行に入力した文字を2行に分けてみましょう。

1 入力画面に「四月度売上実績表」と入力されています。



2 2行目に移動させたい文字列の先頭にカーソルを移動させてください。



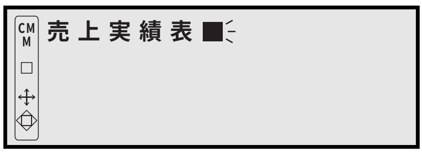
3 [実行/改行]を押してください。
↵が表示され、改行されました。



■行の挿入

入力した行の上に新たな行を挿入してみましょう。

1 入力画面に「売上実績表」と入力されています。



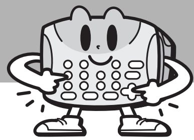
2 「売」にカーソルを移動させてください。





参照

文頭移動　・・・・・・・・・75ページ



3 実行/改行 を押してください。
↵が表示され、「売上実績表」が改行されました。



4 ↵にカーソルを移動させてください。



5 「四月度」を入力してください。行を挿入できました。





ご注意

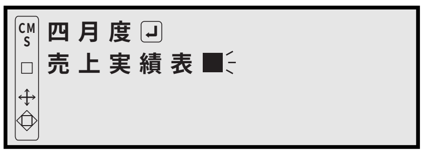
行が増やせないときは、
▲END▲ が表示されます。
（58ページ参照）



■行の連結

改行されている文字を1行に連結してみましょう。

1 入力画面に「四月度」、「売上実績表」が2行に分かれて入力されています。



2 1行目の↵にカーソルを移動させてください。



3

[全消去 取消/消去]を押してください。
行を連結できました。





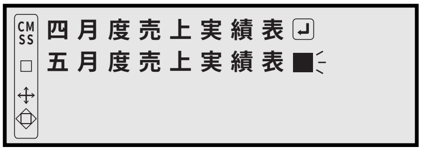
ご注意

連結したとき文字数がオーバーしたときは、END が表示されますので、再度改行するか文字数を減らしてください。（57ページ参照）

■コピー・ペースト

同じ文字列を、再入力したいときにコピー（複写）・ペースト（貼り付け）機能を使うと便利です。

「四月度売上実績表」の下の行に
「五月度売上実績表」を入力しましょう。



1

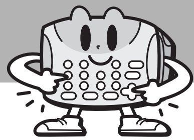
「四月度売上実績表」の右端で改行してください。



2

「五月度」を入力してください。





3

「売上実績表」を範囲選択し、
機能 ＋ C（コピー）を押してください。



MEMO

コピーした情報は、次にコピーをするか電源が切れる（オートパワーオフも含む）まで有効です。改ラベルを行っても継続されます。

参照

範囲選択 ・・・・・・・・・・74ページ

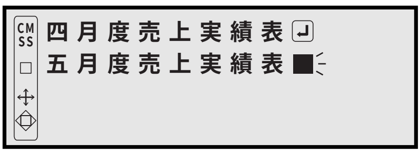
4

「2」で入力した「五月度」の右にカーソルを移動させてください。



5

機能 ＋ V（ペースト）を押してください。
「売上実績表」が入力されます。



連番入力

連番入力では、2桁までの連続する番号が入った文字を、一度に入力・印刷できます。

第4回	第5回	第6回
第7回	第8回	第9回
第10回	第11回	第12回
第13回	第14回	第15回

MEMO

横書きでも縦書きでも設定できます。

■1桁から2桁の入力のしかた

「第4回」〜「第15回」を半角で入力しましょう。

1 「第」を入力してください。

CML 第 ■

2 機能 ＋ S(連) を押してください。
〈連番設定〉画面が表示されます。
上段で「全角」「半角」の設定を、下段で連番の範囲を設定します。

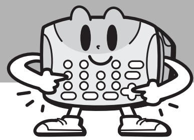
〈 連 番 設 定 〉
▶全 角　半 角
1 〜　1

〈入力パターン例〉

入力画面	横書きの場合	縦書きの場合
〈 連 番 設 定 〉 全 角　半 角 ▶　4 〜 1 5	第 4 回…第 1 5 回 (4:全、1:全、5:全)	第 4 回]全 … 第 1 5 回]全]全
〈 連 番 設 定 〉 全 角　半 角 ▶　4 〜 1 5	第4回…第15回 (4:半、1:半、5:半)	第 4 回]全 … 第 15 回]半
〈 連 番 設 定 〉 全 角　半 角 ▶0 4 〜 1 5	第04回…第15回 (0:半、4:半、1:半、5:半)	第 04 回]半 … 第 15 回]半

MEMO

縦書きで設定した場合、半角1桁の数字は全角文字になります。



3 [文末▶] を押して半角を選択してください。

〈 連 番 設 定 〉
▶全 角　**半 角**
1～　1

---

4 [次ラベル▼] を押して、▶を下段に移動させてください。

〈 連 番 設 定 〉
全 角　**半 角**
▶　**1**～　1

---

5 [R 4 た]を押してください。
開始番号に「4」が入力されます。

〈 連 番 設 定 〉
全 角　**半 角**
▶　**4**～　1

開始番号



MEMO

●数字キー以外を押しても、何も入力されません。
●「04」と入力したものを「4」に変更する場合は、「04」を反転させた状態で [カナ変換 スペース/変換] を押してください。

---

6 [文末▶]を押してください。
終了番号が反転表示され、開始番号で入力された「4」に変わります。

〈 連 番 設 定 〉
全 角　**半 角**
▶　4 ～　**4**

終了番号

---

7 [Q 1 あ][T 5 な]を押してください。
終了番号に「15」が入力されます。

〈 連 番 設 定 〉
全 角　**半 角**
▶　4 ～**1 5**

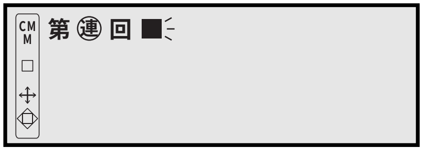
8

実行/改行 を押してください。
(連)が入力されています。



9

「回」を入力してください。

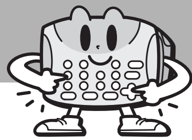


ご注意

- **印刷レイアウトで入力状態を確認しても、1枚目のラベルしか表示されません。**
- **連番入力のときは、個別枚数指定（110ページ参照）はできません。**

MEMO

- 印刷枚数を設定（104ページ参照）すると、それぞれが指定した枚数だけ印字されます。
- 連番入力を設定し直すときは、前ラベル を押してください。
〈連番設定〉画面が表示されます。



■3桁の入力のしかた

「90」〜「305」を入力しましょう。

※以下の説明では、入力画面と指定した連番、印字結果のみ掲載しています。
　実際の入力のしかたは、「1桁から2桁の入力のしかた」を参照してください。

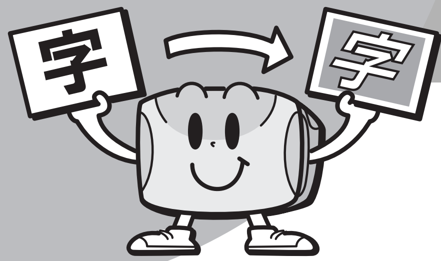
入力画面	連番の範囲	印字結果
	90〜99	90 91 92 〜 98 99
改ラベル 	00〜99	100 101 102 〜 198 199
改ラベル 	00〜99	200 201 202 〜 298 299
改ラベル 	00〜05	300 301 302 〜 305



MEMO

●連番を半角入力するときは、最初に入力する数字も半角入力してください。
（68・69・193ページ参照）
●サイズ自動設定が働いているので、2桁と3桁で文字サイズが異なることがあります。文字サイズを統一したいときは、サイズ指定を行ってください。
（90ページ参照）

5.文字の修飾

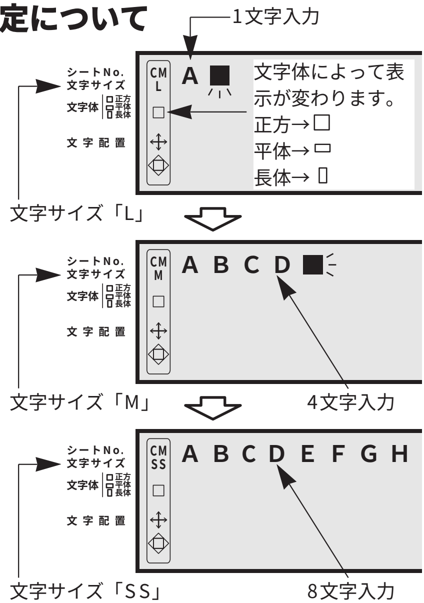


文字サイズ・文字体の変更

■文字サイズと文字体、サイズ自動設定について

サイズはSS、S、M、L、2L、3L、4Lの7種類あり、文字体は正方、平体、長体の3種類あります。

通常、入力した文字のサイズは、「サイズ自動設定」機能によって、ラベルの種類と文字数に合わせて自動的に調整されています。



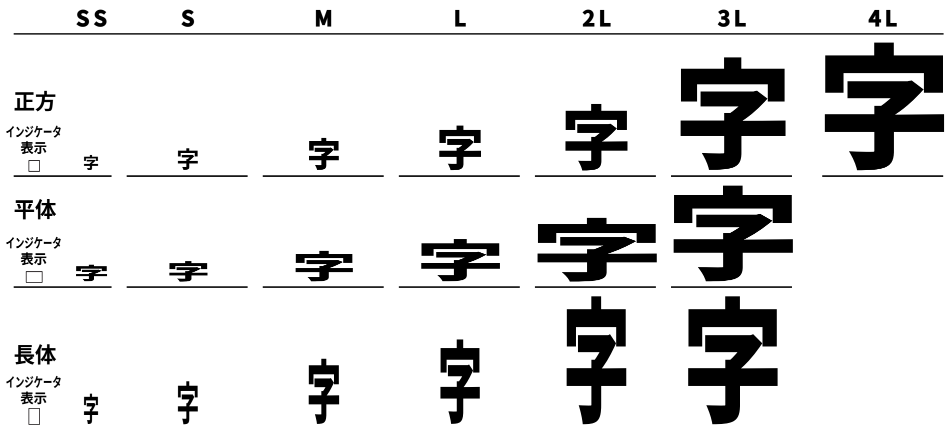


平体は正方に対して横方向に、長体は正方に対して縦方向にそれぞれ約2倍になります。（3Lは文字構成上、2倍ではありません。）

〈文字体・文字サイズの実寸例〉

※実寸で表記しています。

※4Lは正方のみです。

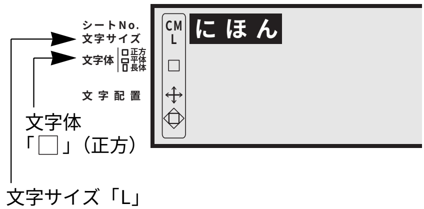


■文字サイズ・文字体の変更のしかた

文字体を長体に、サイズをSに変更してみましょう。

1

「にほん」を入力し、範囲選択してください。



参照

範囲選択・・・・・・・74ページ

2

(文字飾/サイズ)を押してください。
〈文字サイズ設定〉画面で「サイズ自動設定」が反転表示されています。

〈文字サイズ設定〉
サイズ自動設定
サイズ指定

3

「サイズ指定」を選択し、(実行/改行)を押してください。
〈サイズ指定〉画面が表示されます。

〈文字サイズ設定〉
サイズ自動設定
サイズ指定

⇩

〈サイズ指定〉
▶ 文字体　**正方**　平体　長体
　サイズ　SS　S　M　**L**　2L　3L　4L

MEMO

現在の入力文字のサイズと字体が反転表示されています。ただし、複数のサイズが混在している文字列を選択した場合、範囲選択を開始した文字のサイズが反転表示されます。

4

(前ラベル)(次ラベル)を押して▶を「文字体」に合わせて、「長体」を選択してください。

〈サイズ指定〉
▶ 文字体　正方　平体　**長体**
　サイズ　SS　**S**　M　L　2L　3L　4L

MEMO

このとき、サイズ自動設定が働いているためにサイズは「S」に変わります。

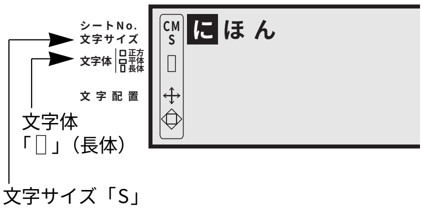
5 [前ラベル▲][次ラベル▼]を押して ▶ を「サイズ」に合わせて、「S」を選択してください。





このとき、サイズ自動設定が働いているために「S」より大きくできません。

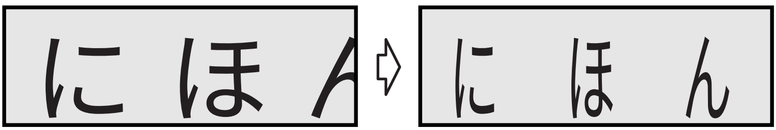
6 [実行/改行]を押してください。
入力画面の表示が変更されています。





●[機能]＋[印刷（レイアウト）]を押すと、設定した文字のイメージの確認ができます。変更前と比べてみましょう。

変更前　　**変更後**



●入力画面に何も入力していない状態で、文字サイズ・文字体を設定すると、最初からその状態で入力できます。この設定は、電源が切れる（オートパワーオフも含む）まで有効です。また、改ラベルを行っても設定は継続されます。

●変更後、[END] や [▲END▲] が表示されるときは、文字サイズの再設定、改行、または文字数を減らしてください。（57・58ページ参照）

文字飾り

文字飾りには、文字自体を修飾するものと文字以外を修飾するものがあります。
以下の表で確認してください。

■文字の修飾

斜体		*ふるさと列車が行く*
強調		**ふるさと列車が行く**
飾り	白抜き	ふるさと列車が行く
	影	ふるさと列車が行く
	立体	ふるさと列車が行く
	白抜き影	ふるさと列車が行く

ご注意

斜体と強調は同時に設定できますが、飾りの各項目は一種ずつしか設定できません。

■文字以外の修飾

バックグラウンド（BGD）		ふるさと列車が行く
枠		ふるさと列車が行く
線	訂正線	~~ふるさと列車が行く~~
	下線	ふるさと列車が行く

ご注意

- ●下線と訂正線を同時に設定できません。
- ●画数の多い文字の場合、文字飾りを設定して印字すると、文字のつぶれが発生することがあります。
- ●文字飾りを設定することで、サイズ自動設定が働き、自動的に文字サイズが小さくなることがあります。
- ●文字飾りを設定することで、ラベル内に文字が入らなくなることがあり、 または ▲END▲ が表示されます。（57・58ページ参照）

「にほん」に「斜体」「強調」「白抜き」「BGD」を設定しましょう。
※その他の場合も要領は同じです。

1 「にほん」を入力し、範囲選択してください。



参照

範囲選択 ・・・・・・・・・74ページ

2 機能＋文字飾サイズを押してください。
〈文字飾り設定1〉画面で▶が「斜体」の左に表示されています。

〈文字飾り設定1〉
▶斜体　◀なし▶
　強調　◀なし▶
　飾り　◀なし▶　あ

3 「斜体」で、◀文頭 文末▶を押して「あり」を選択してください。
画面右の文字が斜体になります。

〈文字飾り設定1〉
▶斜体　◀あり▶
　強調　◀なし▶
　飾り　◀なし▶　あ

斜体になる

ご注意

縦書き文字（73ページ参照）は、右図の画面が表示され、斜体にできません。

縦書きなので斜体は
できません

MEMO

画面右の文字は、指定した文字飾りに合わせて変化します。

4 次ラベル▼を押して、▶を「強調」に合わせ、◀文頭 文末▶を押して「あり」を選択してください。
画面右の文字が強調（太く）されます。

〈文字飾り設定1〉
　斜体　◀あり▶
▶強調　◀あり▶
　飾り　◀なし▶　あ

太くなる

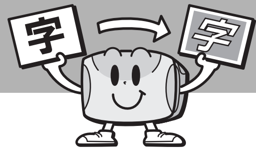
5 次ラベル▼を押して、▶を「飾り」に合わせ、◀文頭 文末▶を押して「白抜き」を選択してください。
画面右の文字が白く抜かれます。

〈文字飾り設定1〉
　斜体　◀あり▶
　強調　◀あり▶
▶飾り　◀白抜き▶　あ

白抜きになる

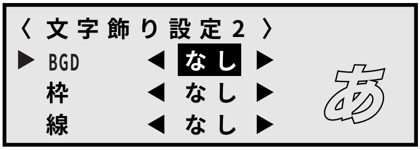
MEMO

◀文頭 文末▶を押すごとに「白抜き」「影」「白抜影」「立体」「なし」の順で表示されます。



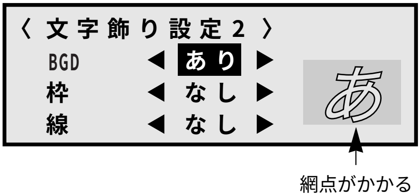
6

[実行/改行]を押してください。
〈文字飾り設定2〉で ▶ が「BGD」の左に表示されています。



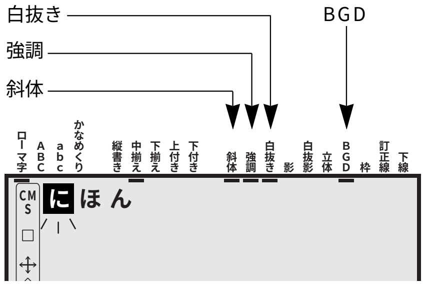
7

「BGD」で、[◀文頭] [文末▶]を押して「あり」を選択してください。
画面右の文字の周りに網点がかかります。



8

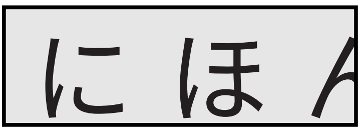
[実行/改行]を押してください。確定されます。
設定した文字飾りの下にインジケータが点灯します。



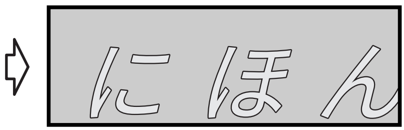


●[機能]+[レイアウト 印刷]を押すと、設定した文字のイメージの確認ができます。変更前と比べてみましょう。

変更前（実ドットイメージ）



変更後



●入力画面に何も入力していない状態で、文字飾りを設定すると、最初からその状態で入力できます。この設定は、電源が切れる（オートパワーセーブも含む）まで有効です。
また、改ラベルを行っても設定は継続されます。

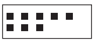
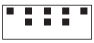
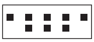
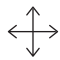
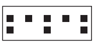
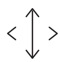
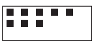
●変更後、[END] や [▲END▲] が表示されるときは、文字サイズの再設定、または文字数を減らしてください。（57・58ページ参照）

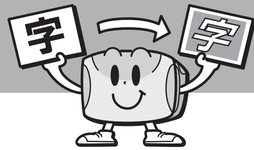
文字の配置

通常、入力した文字は文字間や行間も均等になるように、ラベルの中央に自動的に均等割付されます（自動割付機能）が、以下のような文字配置を設定し、印刷することもできます。

■文字配置の種類

それぞれの割付を行うと、インジケータのマーク表示も変わります。

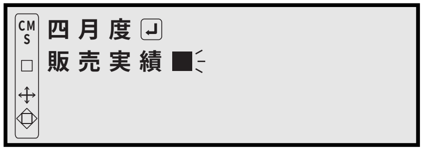
割付の種類	設定時の画面アイコン	状　態	印刷イメージ	文字配置アイコン
上下割付		上下方向はラベル内に均等に割り付けられ、左右方向は左端に配置されます。	四月度 販売実績	
左右割付		左右方向はラベル内に均等に割り付けられ、上下方向は上端に配置されます。	四 月 度 販 売 実 績	
均等割付		上下・左右方向ともにラベル内に均等に割り付けられます。	四 月 度 販 売 実 績	
両端割付		上下方向はラベル内に均等に割り付けられ、左右方向はラベルいっぱいに配置されます。	四　月　度 販 売 実 績	
割付解除		すべての割付が解除されて、ラベルの左上端に配置されます。	四月度 販売実績	なし



「四月度 ↵ 販売実績」を両端割付に設定しましょう。

1

「四月度 ↵ 販売実績」と入力されています。



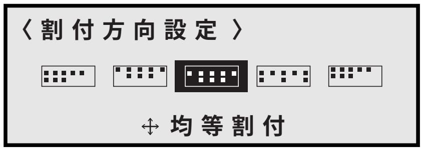
2

機能 + 配置縦横 を押してください。
〈文字配置〉画面で「割付方向設定」が反転表示されています。



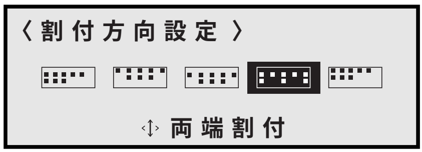
3

実行/改行 を押してください。
〈割付方向設定〉画面で「均等割付」が反転表示されています。



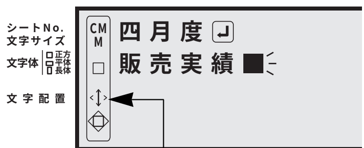
4

◀文頭 文末▶ を押して、「両端割付」を選択してください。



5

実行/改行 を押してください。
入力画面に戻ります。画面左端のアイコンが変わります。



両端割付のアイコン

6

［機能］＋［印刷（レイアウト）］を押してレイアウトを確認してください。

参照

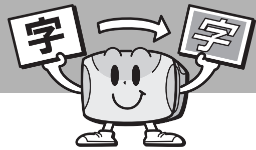
印刷レイアウトの確認　・・102ページ

ご注意

範囲選択では、文字配置の設定はできません。

MEMO

入力画面で文字配置を設定すると、その状態で配置されます。この設定は、電源が切れる（オートパワーオフも含む）まで有効です。また、改ラベルを行っても設定は継続されます。



中揃え・下揃え

同じ行に複数の文字サイズが混在しているとき、小さいサイズの文字を、最大文字の中央（中揃え）、または下端（下揃え）に揃えて配置できます。

■種類

〈中揃え〉

大きいサイズの文字の中央に揃えて配置します。

6月12日

〈下揃え〉

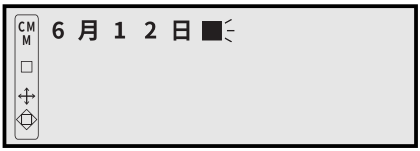
大きいサイズの文字の下端に揃えて配置します。

6月12日

小さい文字を下揃えにしましょう。

※中揃えも要領は同じです。

1 「6月12日」と入力してください。



2 「月」と「日」のサイズを「SS」にしてください。



参照

文字サイズの変更　・・・・・90ページ

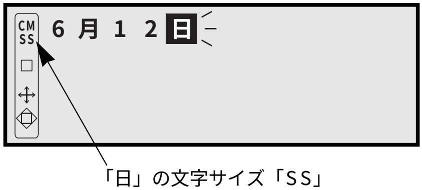
3 機能 + 印刷（レイアウト） を押してレイアウトを確認してください。
「月」と「日」が中央に配置されています。

〈実ドットイメージ〉



4

実行/改行 または 全消去 取消/消去 を押して入力画面に戻ってください。





MEMO

右図では、カーソルが「日」にあるので入力情報の文字サイズが「SS」になっています。

5

機能 + 配置 縦横 を押してください。
〈文字配置〉画面で「割付方向設定」が反転表示されています。



6

「中揃え・下揃え設定」を選択してください。



7

実行/改行 を押してください。
〈中揃え・下揃え設定〉画面が表示されます。



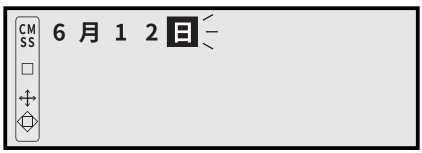
8

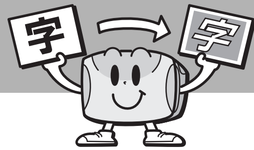
「下揃え」を選択してください。



9

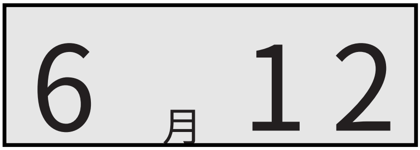
実行/改行 を押してください。
入力画面に戻ります。





10 機能 + レイアウト 印刷 を押してレイアウトを確認してください。
「月」と「日」が下揃えに配置されています。

〈実ドットイメージ〉





参照

印刷レイアウトの確認　・・102ページ



ご注意

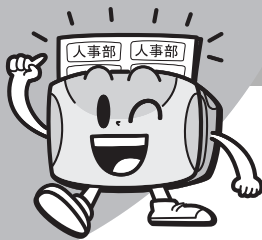
●中揃え・下揃えは、ラベル単位の設定です。行や文字ごとに設定を変えることはできません。
●範囲選択では、中揃え・下揃えの設定はできません。



MEMO

●入力画面で、中揃え、または下揃えを設定すると、入力した小さいサイズの文字は設定した配置になります。この設定は電源が切れる（オートパワーオフも含む）まで有効です。
また、改ラベルを行っても設定は継続されます。
●文字によっては、下揃えにしても文字構成上、下端に揃わないことがあります。

6.印刷



印刷の基本手順

印刷は、以下の手順で行います。

文字の入力・編集

機能 + レイアウト印刷 **を押す**

1.印刷レイアウトの確認（102ページ参照）

レイアウト印刷 **を押す**

2.印刷方法の選択

- 「全ラベル」印刷（103ページ参照）
- 「表示ラベル」印刷（103ページ参照）
- 「表示ラベル以降」印刷（103ページ参照）

実行/改行 **を押す**

3.印刷枚数の設定（104ページ参照）

4.印刷開始ラベル位置の設定（105ページ参照）

実行/改行 **を押す**

5.シートの挿入から印刷・作業の選択（107ページ参照）

必要に応じて指定・設定

個別枚数指定（110ページ参照）

タブ切替 **を押す**

詳細設定

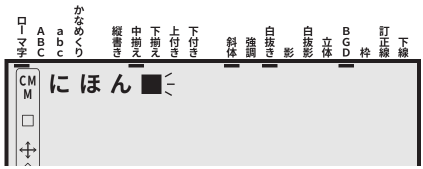
- フォントの指定（112ページ参照）
- スキップ印刷（114ページ参照）
- 鏡印刷（117ページ参照）

1.印刷レイアウトの確認

印刷する前に、入力した文字のレイアウトイメージ（文字の配置や加工状態）を、確認できます。

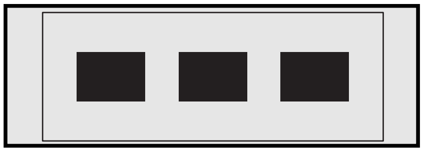
1

「にほん」の文字に、「斜体」「白抜き」「BGD」の文字飾りが設定されています。



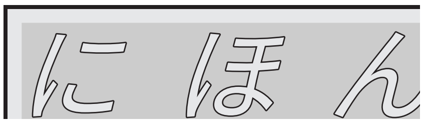
2

機能 ＋ 印刷（レイアウト） を押してください。
ラベルに対する全体レイアウトのイメージが■で表示されます。



3

続いて 実行/改行 を押してください。
実ドットイメージが表示され、設定した文字飾りの状態も確認できます。



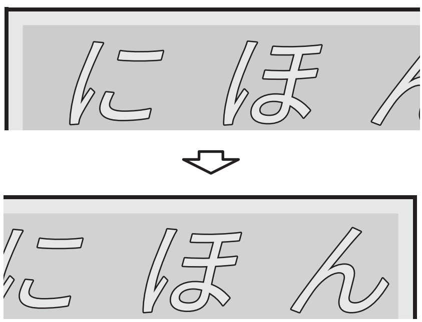


ご注意

- **入力画面で ◀END や ▲END▲ の表示があるとき、印刷レイアウトの確認はできません。◀END や ▲END▲ がなくなるように編集し直してください。**
  （57・58ページ参照）
- **画面に表示されるサイズは、実際に印刷されるサイズではありません。**
- **文字飾りなどは、画面上のイメージと実際の印刷結果とでは異なる場合があります。**

4

イメージが大きくて画面に入りきらない場合は、次ラベル▼ 文末▶ ▲前ラベル ◀文頭 を押して表示を動かしてください。





MEMO

入力画面に戻るときは、実行/改行 または 取消/消去（全消去） を押してください。

次項「2.印刷方法の選択」に続きます。

6 印刷

2.印刷方法の選択

印刷方法には、以下の3種類があります。用途に合わせて選択してください。

印刷の種類	説明	こんなときに便利です
「全ラベル」印刷	改ラベルで入力・編集したラベルをすべて印刷します。	改ラベルで入力・編集したラベルをすべて印刷したいとき。
「表示ラベル」印刷	現在入力画面に表示されているラベルのみを印刷します。	改ラベルで入力・編集したラベルの中で、任意の1枚のみを印刷したいとき。
「表示ラベル以降」印刷	改ラベルで入力・編集したラベルで、現在入力画面に表示されているラベル以降を印刷します。	印字中にインクリボンがなくなって印字が中断した際、印字していたラベルを選択するときなどに便利です。



MEMO

改ラベルしないで編集している場合は、どの印刷方法でも印刷できます。

改ラベルで入力・編集した文字をすべて印刷する、「全ラベル」印刷を選択しましょう。

※以下の説明は、「全ラベル」印刷の場合です。「表示ラベル」印刷「表示ラベル以降」印刷の場合も要領は同じです。

1 （レイアウト 印刷）を押してください。
〈印刷〉画面で「全ラベル」が反転表示（選択）されています。

```
〈 印 刷 〉
      全 ラ ベ ル
      表 示 ラ ベ ル
      表 示 ラ ベ ル 以 降
```



ご注意

入力画面で [END] や ▲END▲ の表示があるとき、印刷できません。[END] や ▲END▲ がなくなるように編集し直してください。（57・58ページ参照）



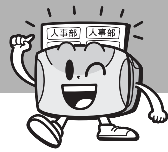
MEMO

「表示ラベル」、「表示ラベル以降」印刷をしたいときは、この画面で選択してください。

2 （実行/改行）を押してください。
「全ラベル」画面が表示されます。

```
全 ラ ベ ル | 詳 細 設 定
▶ 印 刷 枚 数          0 1 枚
  印 刷 開 始 ラ ベ ル   A － 1
```

次項「3.印刷枚数の設定」に続きます。



3.印刷枚数の設定

ラベルを2枚印刷できるように一括枚数設定しましょう。

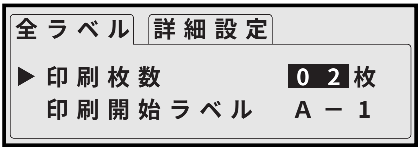
※以下の説明は、「全ラベル」印刷の場合です。「表示ラベル」印刷「表示ラベル以降」印刷の場合も要領は同じです。



1 「全ラベル」画面で、▶が「印刷枚数」の左に表示され、「01」が反転表示されています。



2 ラベルを2枚印刷するときは、(W2か)を押してください。
「印刷枚数」が「02」枚になります。




MEMO

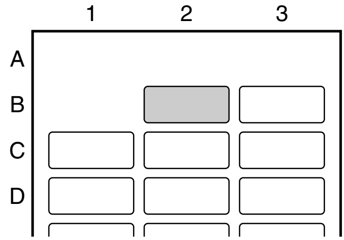
いったん2桁数字を入力して1桁に変更したい場合は、「02」のように「0」も入力してください。

次項「4.印刷開始ラベル位置の設定」に続きます。

6 印刷

4.印刷開始ラベル位置の設定

Bの2の位置から印刷が開始されるように指定しましょう。



参照

ラベルの位置表示について・・39ページ

※以下の説明は、「全ラベル」印刷の場合です。「表示ラベル」印刷「表示ラベル以降」印刷の場合も要領は同じです。

---

1 「全ラベル」画面が表示されています。

全ラベル｜詳細設定
▶ 印刷枚数　02枚
　印刷開始ラベル　A－1

MEMO

新規で入力・編集した場合、「印刷開始ラベル」は「A-1」になっています。

---

2 〔次ラベル▼〕を押してください。
▶が「印刷開始ラベル」の左に表示され、ラベルの縦列を表す「A」が反転表示されています。

全ラベル｜詳細設定
　印刷枚数　02枚
▶ 印刷開始ラベル　A－1

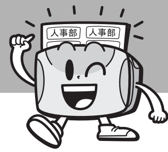
MEMO

自由用紙（143ページ参照）などの1枚のみの用紙（ラベル）では、A-1のみの表示で、変更できません。

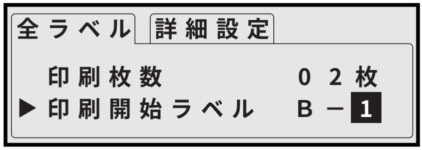
---

3 〔ブロック B〕を押してください。
「B」が表示されます。

全ラベル｜詳細設定
　印刷枚数　02枚
▶ 印刷開始ラベル　B－1



4 文末▶を押してください。
ラベル横列を表す「1」が反転表示されます。



5 W²かを押してください。
「2」が表示されます。



6 実行/改行を押してください。
印刷開始ラベル位置が確定され、〈シート挿入〉画面が表示されます。



次項「5.シートの挿入から印刷・作業の選択」に続きます。

5.シートの挿入から印刷・作業の選択

1

〈シート挿入〉画面が表示されています。インクリボンカセットが正しくセットされている、ラベルとタイプが合っている、インクリボンの残量が十分にあることを確認してください。

〈 シート挿入 〉
リボンのタイプを確認し、
シート**CM**を挿入したら実行
を押してください。

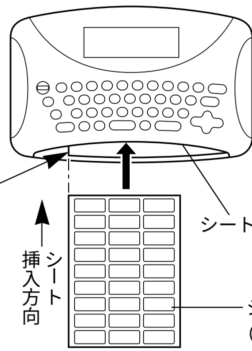
シートNo.が表示されている

参 照

インクリボンカセットのセット ・・・・23ページ

2

印刷するシートを、挿入方向を確認して、1枚ずつシート挿入ガイドに沿わせながらいっぱいまでまっすぐ挿入してください。



ご注意

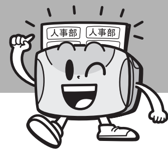
- **シートは1枚ずつ挿入してください。**
- **まっすぐ挿入しないと、シートが手前に排出され、右の画面が表示されます。再度シートを挿入し直してください。**

シート**CM**を正しく
挿入してください

- **シートに折り目があったり、丸まっている場合は、平らに伸ばしてから使用してください。特に左上の角が曲がっていると、挿入できないことがあります。**
- **はがれかけているラベルは、そのまま挿入しないでください。必ず取り除いてから使用してください。故障の原因になります。**
- **シート排出口の近くにものを置かないでください。用紙が排出されずに故障する原因になります。**

参 照

シートの挿入方向 ・・・・・38ページ



3

実行/改行を押してください。
「印刷中」画面が表示され、印刷が始まります。

印　刷　中

〈印刷の中止のしかた〉

電源を切ると、印刷は中止され、シートは自動的に排出されます。排出されない場合は、機能＋ON/OFFを押してください。

4

印刷枚数が残っているときは、右図の画面が表示されます。
新しいシートを挿入して実行/改行を押してください。
中止するときは、全消去 取消/消去を押してください。

〈シート挿入〉
印刷待ちデータがあります。
シートCMを挿入したら実行
を押してください。

5

印刷が完了すると、シートは自動的に排出されます。
右図の画面が表示されますので、作業を選択してください。

〈印刷完了〉
印刷したシート継続編集
初期画面に戻る

〈印刷したシート継続編集〉

同じシートでラベルの編集を継続したいときに選択します。

〈初期画面に戻る〉

新規で別のシートでラベルを作りたいときに選択します。

ご注意

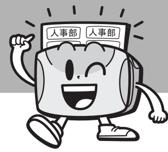
●印刷データ待ちの状態でオートパワーオフによって電源が切れると、印刷途中のデータは中断されます。再開するときは、電源を入れて「継続」（36ページ参照）から再度印刷設定をやり直してください。
●印刷中にシートが途中で止まっても、絶対に引き抜かないでください。
いったん電源を切り、再度電源を入れると、シートは自動的に排出されます。
それでも排出されないときは、電源を入れてから 機能 ＋ ON/OFF を押してください。強制的に排出されます。
●上記の操作を行ってもシートが排出されない場合は、無理に引き抜かないでください。電源を切って、お買い上げの販売店にご連絡ください。
●使用するシートの材質や表面の状態によって、印字された文字がかすれたり、つぶれたりする場合があります。
●画数の多い文字などは、つぶれて印字されることがあります。
●大きい文字やBGDなど、１回で印字できない場合は、2回、3回に分けて印字されるため、多少のズレやすき間、重なる部分が発生することがあります。
〈乾電池使用時のご注意〉
●乾電池を使用して印刷を行う場合、印刷性能を保つために、ACアダプタで使用しているときに比べて印刷に時間がかかります。
●乾電池を使用して印刷を繰り返し行うと、乾電池が著しく消耗し、不経済です。専用のACアダプタで使用されることをお勧めします。
●大きい文字や黒ベタが多い文字を印刷すると、乾電池が著しく消耗し、残量不足によって印刷途中にシートを自動的に排出することがあります。

MEMO

●ファイル登録（118ページ参照）するときは、「印刷したシート継続編集」を選択してください。
●印刷濃度を調節することができます。（164ページ参照）

参照

印刷時のエラー表示について ・・・・・186ページ



個別枚数指定

「にほん」を2枚、「ジャパン」を4枚印刷しましょう。



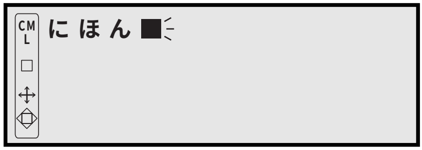


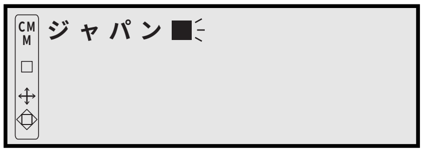
ご注意

連番入力では、個別枚数指定できません。

---

1 改ラベルを使って「にほん」と「ジャパン」が入力されています。







参照

改ラベル ・・・・・・・・・42ページ

---

2 「にほん」の画面で［前ラベル］を押してください。
〈個別枚数指定〉画面で通常「０１」が反転表示されています。



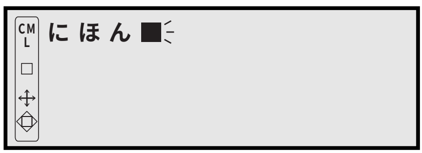
---

3 ［W²か］を押してください。
「０２」枚になります。



---

4 ［実行/改行］、または［次ラベル］を押してください。
入力画面に戻ります。
「にほん」の個別枚数が確定されました。



---

6 印刷

5 【機能】+【次ラベル▼】を押してください。
「ジャパン」の画面が表示されます。

```
ジャパン■
```

6 【▲前ラベル】を押してください。
〈個別枚数指定〉画面で通常「01」が反転表示されています。

```
〈個別枚数指定〉
        01枚
```

7 【R 4 た】を押してください。
「04」枚になります。

```
〈個別枚数指定〉
        04枚
```

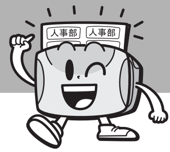
8 【実行/改行】、または【次ラベル▼】を押してください。
「ジャパン」の個別枚数が確定されました。
入力画面に戻ります。



MEMO

●印刷するときの「印刷枚数」（一括枚数：104ページ参照）は「01」枚にしてください。複数枚指定すると、印刷枚数は、「個別枚数」×「一括枚数」になります。
●印字をしたくないタイトルがあるときは、個別枚数を「0」に指定すると、必要なタイトルのみが印字されます。

入力画面	個別枚数	一括枚数	印字結果
にほん	2枚		4枚
ジャパン	3枚	2枚	6枚
日本	0枚		0枚



詳細設定

■フォントの指定

入力した文字を明朝体で印刷できます。
※以下の説明は、「全ラベル」印刷の場合です。「表示ラベル」印刷「表示ラベル以降」印刷の場合も要領は同じです。

ゴシック書体 ⇨ 明朝書体

---

1 103ページ「1」、「2」の要領で「全ラベル」画面を表示させてください。

全ラベル｜詳細設定
▶ 印刷枚数　01枚
印刷開始ラベル　A－1

---

2 (タブ切替)を押してください。
「詳細設定」画面で「フォント」が反転表示されています。

全ラベル｜詳細設定
フォント　スキップ　鏡印刷

---

3 (実行/改行)を押してください。
〈フォント〉画面が表示され、通常はゴシック体に設定されています。

〈フォント〉
ゴシック体　明朝体

---

4 「明朝体」を選択してください。

〈フォント〉
ゴシック体　明朝体

5 実行/改行 を押してください。「明朝体」が確定されて、「詳細設定」画面に戻ります。



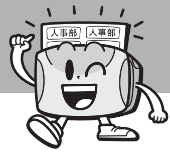
MEMO

指定したフォントは、変更するか、電源が切れる（オートパワーオフも含む）まで有効です。

6 タブ切替 を押して、「全ラベル」画面に戻ってください。
後の操作は、通常の印刷方法と同じです。

ご注意

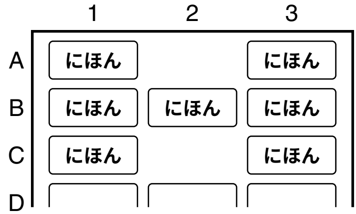
「詳細設定」画面からは印刷を実行できません。
必ず タブ切替 を押して「全ラベル」画面に戻ってから印刷を実行してください。



■スキップ印刷

シートNo.CMの「Aの2」と「Cの2」をとばして（スキップして）印刷しましょう。

※以下の説明は、「全ラベル」印刷の場合です。「表示ラベル」印刷「表示ラベル以降」印刷の場合も要領は同じです。





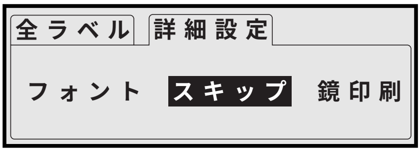
MEMO

スキップ位置は最大30カ所まで設定できます。

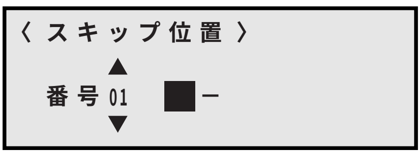
1 「詳細設定」画面で「フォント」が反転表示されています。



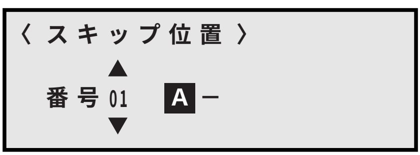
2 [文末▶]を押して、「スキップ」を選択してください。



3 [実行/改行]を押してください。
〈スキップ位置〉画面で最初のスキップ位置「番号01」が表示されています。



4 [範囲 A]を押してください。
「A」が表示されます。



5 [文末▶]を押して、カーソルを右に移動させてください。

```
〈スキップ位置〉
        ▲
  番号01    A－■
        ▼
```

6 [W²か]を押してください。
「2」が表示されます。

```
〈スキップ位置〉
        ▲
  番号01    A－2
        ▼
```

7 [次ラベル▼]を押してください。
「番号02」が表示されます。

```
〈スキップ位置〉
        ▲
  番号02    ■－
        ▼
```

8 [コピーC]を押してください。
「C」が表示されます。

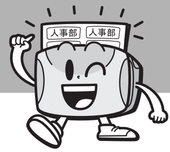
```
〈スキップ位置〉
        ▲
  番号02    C－
        ▼
```

9 [文末▶]を押して、カーソルを右に移動させてください。

```
〈スキップ位置〉
        ▲
  番号02    C－■
        ▼
```

10 [W²か]を押してください。
「2」が表示されます。

```
〈スキップ位置〉
        ▲
  番号02    C－2
        ▼
```



11 実行/改行 を押してください。
スキップ位置が確定されて、「詳細設定」画面に戻ります。



12 タブ切替 を押して、「全ラベル」画面に戻ってください。
後の操作は、通常の印刷方法と同じです。



ご注意

「詳細設定」画面からは印刷を実行できません。
必ず タブ切替 を押して「全ラベル」画面に戻ってから印刷を実行してください。

■鏡印刷

透明なラベルに鏡文字を印刷することができます。

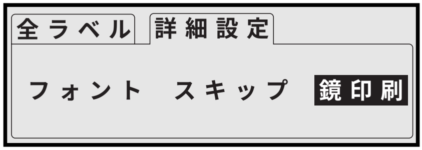
※以下の説明は、「全ラベル」印刷の場合です。「表示ラベル」印刷「表示ラベル以降」印刷の場合も要領は同じです。



1 「詳細設定」画面で「フォント」が反転表示されています。



2 「鏡印刷」を選択してください。



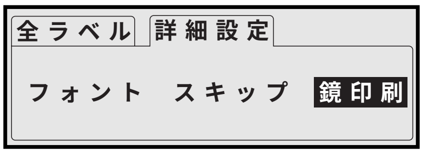
3 [実行/改行]を押してください。
〈鏡印刷〉画面が表示され、通常は「しない」に設定されています。



4 [◀文頭]を押して、「する」を選択してください。



5 [実行/改行]を押してください。
鏡印刷が確定されて、「詳細設定」画面に戻ります。



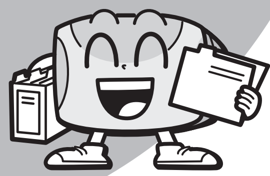
6 [タブ切替]を押して、「全ラベル」画面に戻ってください。
後の操作は、通常の印刷方法と同じです。



ご注意

「詳細設定」画面からは印刷を実行できません。必ず[タブ切替]切替を押して「全ラベル」画面に戻ってから印刷を実行してください。

7.ファイル管理



⚠注意

本体には、記憶させたデータ(ファイル・外字・単語・各種設定など)や印刷を正常に行うための制御情報を保存するためにリチウム電池が内蔵されていますが、本体の故障・修理やリチウム電池の消耗などにより、データが消えたり、変化することがあります。
ファイルについては、必ず本体とは別に、控えを残しておいてください。
なお、データが消えたり、変化したことで生じる損害や逸失利益、または第三者からのいかなる請求についても、当社ではいっさいその責任を負えません。あらかじめご了承ください。

交換時期の目安は、本体裏面に表記していますので、早めにお買い上げの「販売店」、または当社の「お客様相談室」にご連絡ください。

ファイル登録

■全ラベル登録と1ラベル登録について

入力した文字になまえをつけて、本機にファイル保存しておくことを、ファイル登録といいます。
ファイル登録には、「全ラベル登録」と「1ラベル登録」があります。

〈全ラベル登録〉
改ラベルで入力・編集した複数のラベルの文字を、一つのファイルとして保存できます。



いつも同じ文字を同じシートにまとめて印字するときに便利です。

〈1ラベル登録〉
改ラベルで入力・編集した複数のラベルの文字を、別々のファイルとして保存できます。



いつもと違うラベルの組み合わせで印刷するときに便利です。

■登録できる文字数

登録できる文字数は、合計で最大約2000文字です。
ラベルの種類や行数、改ラベルなどの入力状態やファイル名などのファイル管理情報によって登録できる文字数は減る場合があります。

ご注意

文字数を超えると、右図の画面が表示され、それ以上登録できませんので、不要なファイルを消去してください。

登録容量が不足しています

■登録のしかた

シートNo.CMのラベルに改ラベルで入力した「にほん」と「ジャパン」を、全ラベル登録しましょう。

1　改ラベルで「にほん」と「ジャパン」が入力されています。

CM L　にほん■

CM M　ジャパン■

参照

改ラベル　・・・・・・・・・42ページ

2　（機能）＋（ファイル F）を押してください。
「登録」画面で、▶が「ファイル名入力」の左にあり、ファイル名が入力できる状態になっています。

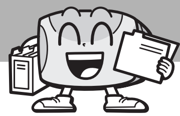
登録　読み込み　消去
▶ファイル名入力　■
全ラベル登録　1ラベル登録

ご注意

**入力画面で END や ▲END▲ の表示があるとき、ファイル登録できません。
END や ▲END▲ がなくなるように編集し直してください。(57・58ページ参照)**

MEMO

全ラベル登録のときは、改ラベルされているどの入力画面から操作を行ってもすべての入力内容が登録されます。



3 「日本」と入力してください。





ご注意

ファイル名で入力できるのは5文字までです。これを超えると右図の画面が表示されます。ファイル名を変えてください。





MEMO

ファイル名には、ひらがな、カタカナ、漢字、英数字の全角文字が使えます。

4 次ラベル▼を押して、▶を下段に移動させ、◀文頭 文末▶を押して登録方法を選択してください。
ここでは、「全ラベル登録」を選択してください。





MEMO

1ラベル登録するときは、ここで選択してください。

5

（実行/改行）を押してください。
右図の画面が表示され、ファイル登録されました。

登録しました



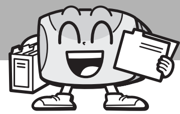
ご注意

**このとき、同じなまえのファイルが登録されている場合は、右図の画面が表示されますので、更新するか別名で登録するか選択してください。
更新を実行すると、上書きされて元のファイルは削除されます。
別名登録を実行すると、「登録」画面に戻りますので、異なるなまえを入力して登録してください。**

〈登録〉
同じファイル名があります
更新　別名登録

以上で全ラベル登録は完了です。

〈1ラベル登録の場合〉
登録したいラベルを入力画面に表示させ、「2」～「5」の要領で1ラベル登録してください。



ファイルの読み込み

登録したファイルを、入力画面に読み込む方法は、以下の3種類があります。

〈同じシートNo.のラベルに読み込む〉
通常の読込方法です。登録されているファイルと同じシートNo.を入力し、通常の入力画面が表示されてからファイルを読み込みます。

〈違うシートNo.のラベルに読み込む（ただし同じ種類のラベルのみ）〉
以前に作成・登録したラベルの内容を、同じ種類の別のラベルにも使用したい場合に便利です。
あらためて入力し直す必要がありませんので、手間が省けます。

〈シートNo.を指定しないで読み込む〉
登録されているファイルのシートNo.を忘れたが、ファイル名を覚えている場合に便利な検索・読込方法です。
検索時にファイル名が表示されますので、そこから目的のファイルを検索して読み込むことができます。



登録されたファイルがない場合は、右図の画面が表示され、ファイルの読み込みは行えません。





すでに文字が入力されている入力画面で読み込みを行った場合、自動的に改ラベルされて読み込まれます。画面には、読み込まれたラベルの最後のラベルが表示されます。

■同じシートNo.のラベルに読み込む

同じシートNo.（CM）のラベルにファイル名「日本」で登録した「にほん」を読み込みましょう。

1 入力画面は、何も入力されていない状態です。
シートNo.は登録したときと同じ「CM」です。



2 〔機能〕＋〔ファイル F〕を押してください。
「登録」画面が表示されます。



3 〔タブ切替〕を押してください。
「読み込み」画面が表示されます。



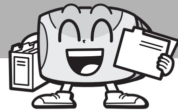
4 「日本」と入力してください。





MEMO

ファイル名がわからないときは、ファイル名を入力しないで〔実行/改行〕を押すと、〈読込検索〉画面が表示され、〔▲前ラベル〕〔次ラベル▼〕を押すことで、検索することができます。



5

[実行/改行]を押してください。
〈読込検索〉画面で、「日本」で登録したファイルが呼び出されます。
ファイル名、シートNo.、入力されている文字が表示されています。

```
〈読込検索〉 ▲▼で検索
  ファイル名：日本
  シートNo.  ：CM
    にほん
```



ご注意

ファイル登録されていても指定したファイル名のファイルがないときは、右図の画面が表示されますので、正しいファイル名を指定してください。

```
指定の検索条件では
ファイルがありません
```



MEMO

同じ種類のラベルのみ表示されます。
違う種類のラベルのファイルは表示されません。

6

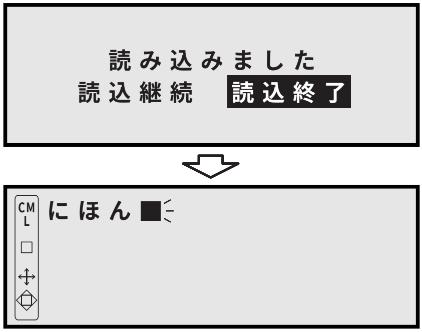
[実行/改行]を押してください。
右図の画面が表示されます。

```
  読み込みました
読込継続  読込終了
```

7 ファイル管理

7

読み込みを終了する場合は、「読込終了」を選択してください。
実行/改行を押すと、入力画面に戻ります。



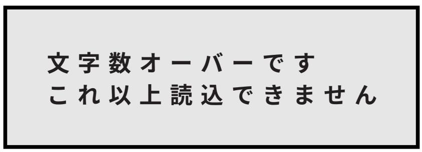
読み込みを継続する場合は、「読込継続」を選択してください。
実行/改行を押すと、「読み込み」画面が表示されますので、同じ要領で操作してください。

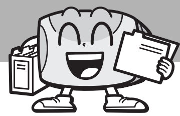




ご注意

読み込みを継続する場合は、合計文字数に注意してください。
1枚のラベル、または改ラベルで一度に入力できる文字数（約500文字）を超えると、右図の画面が表示され、それ以上読み込むことはできません。





■違うシートNo.のラベルに読み込む（ただし同じ種類のラベルのみ）

シートNo.が異なる同じ種類のラベル（シートNo.：DE）にファイル名「日本」で登録した「にほん」（シートNo.：CM）を読み込みましょう。



ご注意

この読み込みかたの場合、登録されているファイルの文字に設定されている文字サイズや文字体は解除されます。文字サイズは、読み込んだラベルに合わせた自動サイズ設定になります。

1

画面は入力画面です。
シートNo.は登録したときと異なります。



2

123～125ページの要領で読み込んでください。



ご注意

読み込んだラベルのサイズに対して、読み込もうとするファイルの文字数や行数が多いときは、右図の画面が表示され、読み込めるラベルだけが読み込まれます。

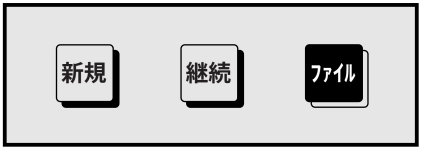
> 読 み 込 め な い ラ ベ ル が
> あ り ま し た

■シートNo.を指定しないで読み込む

シートNo.を指定しないで、「日本」で登録した「にほん」を読み込みましょう。

1

初期画面で「ファイル」を選択してください。



2

(実行/改行)を押してください。
「読み込み」画面が表示されます。



3

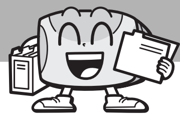
「日本」と入力してください。





MEMO

ファイル名がわからないときは、ファイル名を入力しないで(実行/改行)を押すと、〈読込検索〉画面が表示され、(▲前ラベル)(次ラベル▼)を押すことで、登録されているすべてのファイルから読み込みたいファイルを検索することができます。



4

実行/改行を押してください。
〈読込検索〉画面が表示され、「日本」で登録したファイルが呼び出されます。
ファイル名、シートNo.、入力されている文字が表示されています。

```
〈 読 込 検 索 〉▲▼ で 検 索
  フ ァ イ ル 名 ： 日 本
  シ ー ト No.   ： C M
    に ほ ん
```



ご注意

ファイル登録されていても指定したファイル名のファイルがないときは、右図の画面が表示されますので、正しいファイル名を指定してください。

```
指 定 の 検 索 条 件 で は
フ ァ イ ル が あ り ま せ ん
```

関連したファイルをまとめて検索する方法

ファイル名の頭の文字を統一して登録すると、入力内容が関連したファイルをまとめて検索できます。
例えば、「にほん」に関連したファイルが3つあるときなど、「登録」画面でファイル名を「ニ1」「ニ2」「ニ3」とし、「読み込み」画面でファイル名を「ニ」と入力すれば、前ラベル 次ラベルで3つのファイルが検索できます。

```
読 み 込 み
  ﾌｧｲﾙ名 入 力  ニ ■
```

実例

入力文字	ファイル名
にほん	ニ 1 ■
JAPAN	ニ 2 ■
日　本	ニ 3 ■

5

実行/改行を押してください。
「読み込みました」画面が表示されます。
125ページの要領で読み込みを終了するか継続するか選択してください。

```
読 み 込 み ま し た
読 込 継 続   読 込 終 了
```

ファイルの消去

■1ファイル消去と全ファイル消去について

ファイルを消去する方法として「1ファイル消去」と「全ファイル消去」があります。

〈1ファイル消去〉

特定の一つのファイルを消去できます。

〈全ファイル消去〉

本体に登録されているすべてのファイルを消去できます。



ご注意

登録されたファイルがない場合は、右図の画面が表示され、ファイルの消去は行えません。



■1ファイル消去のしかた

ファイル名が「日本」のファイルを消去しましょう。

1 入力画面で（機能）＋（ファイル F）を押してください。

「登録」画面が表示されます。



2 （タブ切替）を、2回押してください。

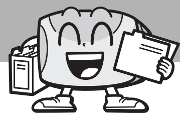
「消去」画面で「1ファイル消去」が反転表示されています。



3 （実行/改行）を押してください。

〈1ファイル消去〉画面が表示されます。





4 消去するファイル名「日本」を入力してください。

```
〈 1 ファイル消去 〉

  ファイル名   日本■
```



MEMO

消去したいファイル名がわからないときは、ファイル名を入力しないで 実行/改行 を押すと、〈消去検索〉画面が表示されます。 ▲前ラベル 次ラベル▼ を押すことで登録されているすべてのファイルから消去したいファイルを検索することができます。
消去したいファイルを画面に出し、 実行/改行 を押してください。続きは「6」以降の要領で行ってください。

---

5 実行/改行 を押してください。
消去されるファイルの内容が表示されます。

```
〈 消去検索 〉▲▼で検索
  ファイル名 ：日本
  シートNo.  ：CM
   にほん
```



ご注意

指定したファイル名のファイルがないときは、右図の画面が表示されます。正しいファイル名を指定してください。

```
 指定の検索条件では
 ファイルがありません
```

---

6 実行/改行 を押してください。
消去を確認する画面が表示されます。

```
〈 1 ファイル消去 〉
  ファイルを消去します

     はい    いいえ
```

7

消去してよいなら、「はい」を選択してください。

〈 1 ファイル消去 〉
ファイルを消去します
はい　いいえ

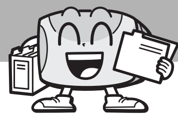

ご注意

一度消去したファイルを復活させることはできません。

8

実行/改行を押してください。ファイルが消去されました。

消去しました



■全ファイル消去のしかた

1

129ページ「1」、「2」の要領で「消去」画面を表示させてください。

```
登録 | 読み込み | 消去
  1ファイル消去
  全ファイル消去
```

2

「全ファイル消去」を選択してください。

```
登録 | 読み込み | 消去
  1ファイル消去
  全ファイル消去
```

3

実行/改行 を押してください。
消去を確認する画面が表示されます。

```
〈全ファイル消去〉
 全ファイルを消去します
   はい    いいえ
```

4

消去してよいなら、「はい」を選択してください。

```
〈全ファイル消去〉
 全ファイルを消去します
   はい    いいえ
```



ご注意

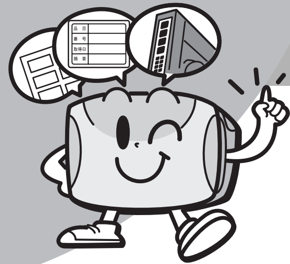
一度消去したファイルを復活させることはできません。

5

実行/改行 を押してください。
ファイルが消去されました。

```
消去しました
```

8.その他の機能



ブロック編集のしかた

異なる行数の文字ブロックを左右（横書き）、または上下（縦書き）に並べて入力・印字することができます。

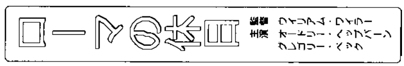
■ブロック編集できないラベルについて

インデックスラベル、ライン入りラベル、フロッピーディスクラベル、ボックスファイリングラベル、1行しか入力できないラベルではブロック編集できません。
右図の画面が表示されます。

このラベルではブロック編集できません

■編集のしかた

右図のようなラベルを作りましょう。
※以下の説明は縦書きの場合です。
　横書きの場合も要領は同じです。



タックラベル　タ-70-134　シートNo.：BV

1　入力画面は、何も入力されていない状態です。



2　機能 ＋ B（ブロック）を押してください。
〈ブロック設定〉画面が表示されます。

〈ブロック設定〉
◀ 区切り位置設定 ▶



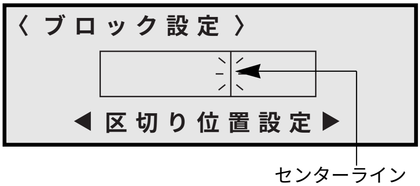
ご注意

文字が入力された状態ですと、右図の画面が表示されます。数秒で入力画面に戻りますので、何も文字が入力されていない状態で操作してください。

ブロック編集をするためには文字を削除してください

3

◀文頭 文末▶ を押すと、センターラインが移動し、文字量に合わせて左右のブロック幅を設定できます。
ここでは、文末▶ を1回押してください。




MEMO

通常、センターラインはラベルの中央に設定されています。

4

実行/改行 を押してください。
フォーマット確認画面が表示されます。



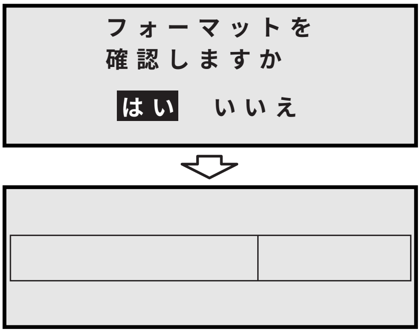
5

確認する場合は「はい」を選択して、実行/改行 を押してください。
設定したフォーマットが確認できます。

よければ、「6」に進んでください。

修正する場合は、全消去 取消/消去 を押してください。〈ブロック設定〉画面に戻ります。

フォーマットを確認しない場合は「いいえ」を選択して、「6」に進んでください。



6

実行/改行 を押してください。文字ブロック入力画面が表示され、「左ブロック」画面でカーソルが点滅しています。



ご注意

いったんブロック設定を確定し、文字ブロック入力画面を表示させると、前の〈ブロック設定〉画面には戻れません。

MEMO

タブごとに異なる文字の配置（95ページ参照）や飾り（92ページ参照）を設定できます。

7

「ロードの[illegible]目」を入力し、文字飾りで「白抜き影」を設定してください。

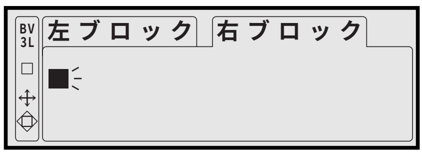


参照

縦書き文字の入力 ・・・・・73ページ
文字飾り ・・・・・・・・・92ページ

8

タブ切替 を押してください。
「右ブロック」画面に変わります。

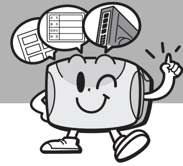


9

文字配置設定で「上下割付」に設定してください。

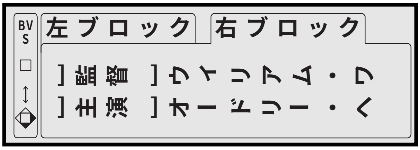
参照

文字の配置 ・・・・・・・・95ページ



10

「]監督]ウイリアム・ワイラー 」↵
「]主演]オードリー・ヘップバーン」↵
「]]]]グレゴリー・ペック 」を入力してください。



11

機能 + 印刷(レイアウト) を押すと、入力したレイアウトが確認できます。

参照

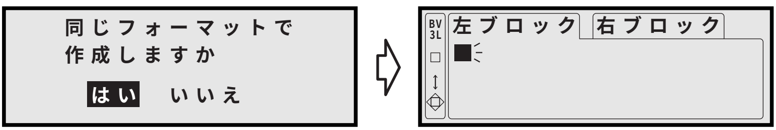
印刷レイアウトの確認　・・102ページ

MEMO

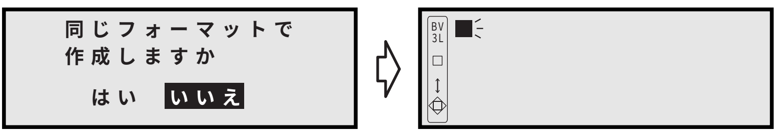
改ラベルをすると、同じフォーマットでブロック編集をするかを確認する画面が表示されます。



●同じフォーマットでラベルを作成する場合は､｢はい｣を選択してください。ブロック編集の入力画面が表示されます。



●異なるフォーマットでラベルを作成する場合やブロック編集を行わずにラベルを作成する場合は、「いいえ｣を選択してください。通常の入力画面が表示されます。



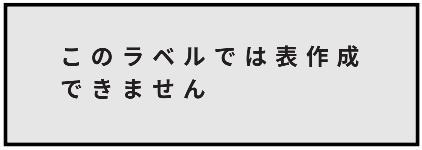
異なるフォーマットでラベル作成する場合は、再度 機能 + B(ブロック) を押してブロック設定をしてください。（133・134ページ参照）

表作成のしかた

本体に内蔵されている表組フォームを使うことによって、フォーマットのないラベルでも備品表のようなライン入りのラベルを作ることができます。

■表作成できないラベルについて

インデックスラベル、ライン入りラベル、フロッピーディスク、ボックスファイリングラベル、2行しか入力できないラベルでは表作成できません。
右図の画面が表示されます。



■作成のしかた

右図のようなラベルを作りましょう

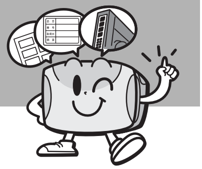
OA備品管理表

品　目	パソコン本体
管理番号	03－0254
リース期限	06－12

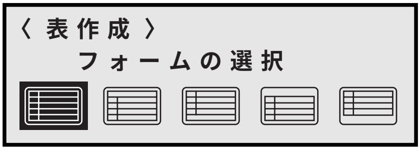
タックラベル　**タ-70-22**　シートNo.CN

1　入力画面は、何も入力されていない状態です。





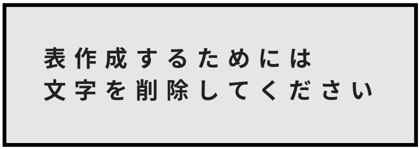
2 機能 ＋ 表作成 D を押してください。
〈表作成〉「フォームの選択」画面が表示されます。



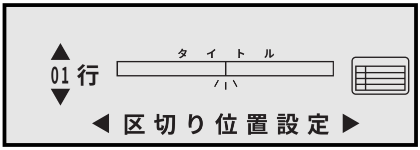


ご注意

文字が入力された状態ですと、右図の画面が表示されます。数秒で入力画面に戻りますので、何も文字が入力されていない状態で操作してください。



3 作りたい表組フォームを選択して、実行/改行 を押してください。
行数と区切り位置の設定画面が表示されます。
ここでは、下表「D」のフォームを選択してください。



〈表組フォームと各画面と入力例〉

	フォーム	行数と幅の設定画面	入力画面	入力例
A		02 行 ◀区切り位置設定▶	CN 2L 左列 右列	左列 あいう えお かきくけ こさ しすさせそ ／ 右列 1 2 3 4 5 6 8 9 0 アイ ウエオ
B		01 行 タイトル ◀区切り位置設定▶	CN 2L タイトル 左列 右列	タイトル あいう ／ 左列 えお かきくけ こさ しすさせそ ／ 右列 1 2 3 4 5 6 8 9 0 アイ
C		01 行 タイトル ◀区切り位置設定▶	CN 2L タイトル 左列 右列	左列 えお かきくけ こさ しすさせそ ／ 右列 1 2 3 4 5 6 8 9 0 アイ ／ タイトル あいう
D		01 行 タイトル ◀区切り位置設定▶	CN 2L タイトル 左列 右列	タイトル あいう ／ 左列 えお かきくけ こさ しすさせそ ／ 右列 1 2 3 4 5 6 8 9 0 アイ
E		01 行 タイトル ◀区切り位置設定▶	CN 2L タイトル 左列 右列	左列 えお かきくけ こさ しすさせそ ／ 右列 1 2 3 4 5 6 8 9 0 アイ ／ タイトル あいう

4 [前ラベル▲][次ラベル▼]を押すと、行数を設定できます。
ここでは、タイトル欄は行数に含まれていないので、「03」行に設定してください。



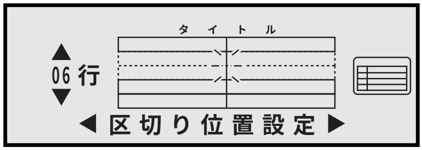

ご注意

ラベルの入力できる行数を超えると、右図の画面が表示されます。行数を減らすか、ラベルを変更してください。

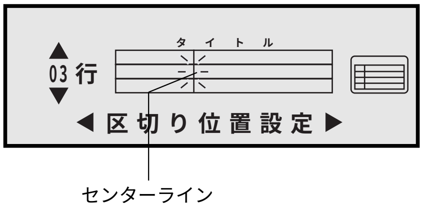



MEMO

行数を増やしていくと、右図の画面のように中央部が破線になり、省略されて表示されます。



5 [◀文頭][文末▶]を押すと、センターラインが移動し、文字量に合わせて表組の左右幅を設定できます。
ここでは、[◀文頭]を1回押してください。

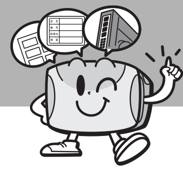



MEMO

通常、センターラインはラベルの中央に設定されています。

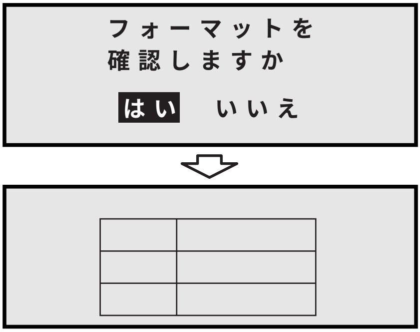
6 [実行/改行]を押してください。
フォーマット確認画面が表示されます。





7 確認する場合は「はい」を選択して、(実行/改行)押してください。
設定したフォーマットが確認できます。

よければ、「**8**」に進んでください。





ご注意

確認画面では、表組のラインのみが表示されます。

修正する場合は、(全消去 取消/消去)を押してください。行数と区切り位置の設定画面に戻ります。

フォーマットを確認しない場合は「いいえ」を選択して、「**8**」に進んでください。

---

8 (実行/改行)を押してください。
文字入力画面が表示され、「タイトル」画面でカーソルが点滅しています。





ご注意

いったんフォーマットを確定し、入力画面を表示させると、前の行数と区切り位置の設定画面には戻れません。

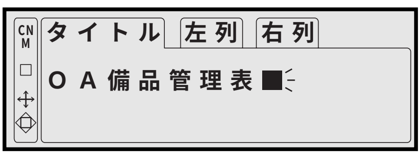


MEMO

タブごとに異なる文字の配置(95ページ参照)や飾り(92ページ参照)を設定できます。

---

9 「OA備品管理表」を入力してください。



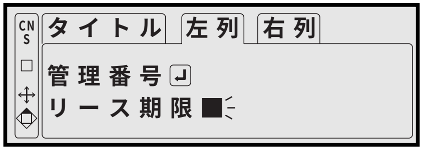
10

（タブ切替）を押してください。
「左列」画面に変わります。



11

「品目」↵「管理番号」↵「リース期限」を入力してください。







ご注意

ラベルの入力できる行数を超えると、▲END▲が表示されます。▲END▲が表示されている場合は、印刷レイアウト確認、印刷、ファイル登録できません。▲END▲がなくなるように編集し直してください。（58ページ参照）

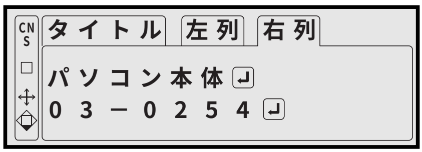
12

（タブ切替）を押してください。
「右列」画面に変わります。



13

「パソコン本体」↵「03-0254」↵「06-12」を入力してください。



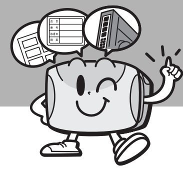
14

（機能）+（レイアウト 印刷）を押すと、入力したレイアウトが確認できます。



参照

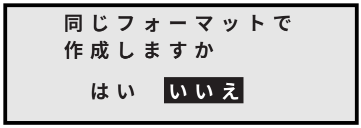
印刷レイアウトの確認　・・102ページ



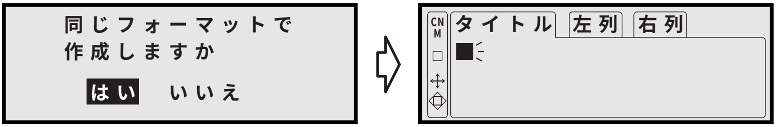


MEMO

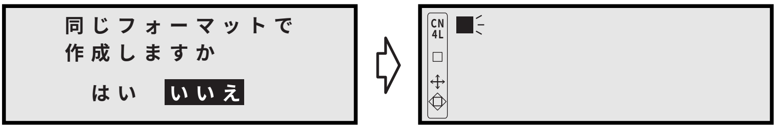
改ラベルをすると、同じフォーマットで表作成をするかを確認する画面が表示されます。



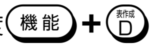
同じフォーマットでラベルを作成する場合は、「はい」を選択してください。表作成の入力画面が表示されます。



異なるフォーマットでラベルを作成する場合や表作成を行わずにラベルを作成する場合は、「いいえ」を選択してください。通常の入力画面が表示されます。



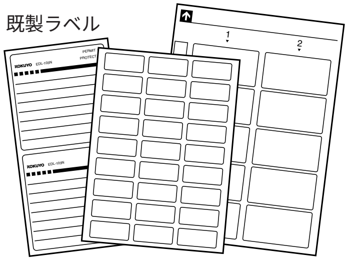
異なるフォーマットでラベル作成する場合は、再度（機能）＋（表作成 D）を押して表作成設定をしてください。（138～140ページ参照）



自由用紙サイズの登録のしかた

■自由用紙サイズの登録について

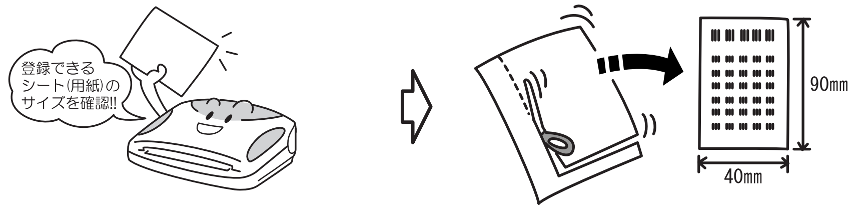
この商品では、一枚のシートに複数枚のラベルがついている既製のラベル以外にも、任意のサイズのシート（用紙）一枚ずつを、一つのラベルとして登録し、印字することができます。



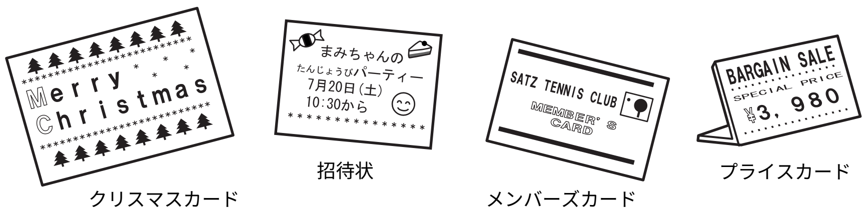


登録できるラベルは、既製ラベルのように1枚のシートに複数のラベルが付いているものではなく、1枚のラベルや用紙です。

〈登録できる任意のサイズのシート（用紙）のつくりかた〉



〈登録した自由用紙での作成例〉



ご注意

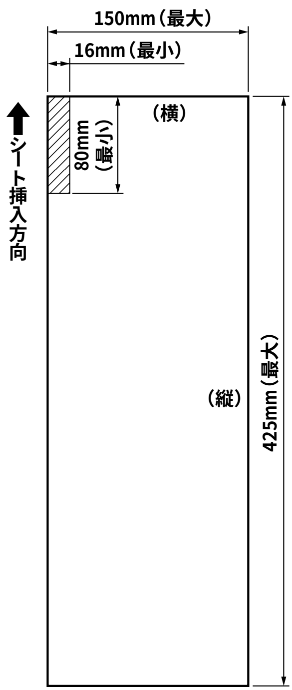
- ●使用するシート（用紙）の厚さは、コピー用紙から官製はがき程度を目安にしてください。
- ●紙質によっては、印字できない用紙があります。
- ●表面がざらついたシート（用紙）を使用すると、印字がかすれることがあります。
- ●透明なシート（用紙）は使用しないでください。
- ●折れ曲がったり、丸まっている用紙は使用しないでください。
- ●登録できるシート（用紙）は、5種類です。
- ●シートNo.は同じ「AA」でも異なる用紙サイズで作成したファイルは読み込めない場合があります。

■シート（用紙）サイズについて

登録できるシート（用紙）のサイズは、以下のようになります。

●最大サイズ：縦425mm×横145mm

●最小サイズ：縦80mm×横16mm



ご注意

最小サイズより小さいシート（用紙）や最大サイズより大きいシート（用紙）は使用しないでください。

MEMO

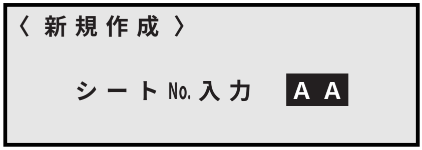
横141mm以上のシート（用紙）の場合、上下左右に余白が6mmとられて印刷されます。
横140mm以下のシート（用紙）の場合、上下左右に余白が3mmとられて印刷されます。

■登録のしかた

縦100mm×横90mmのシート（用紙）を、登録しましょう。

1

新規作成で、シートNo.を「AA」と入力してください。



2

[実行/改行]を押してください。
自由用紙の「登録」画面で、自由用紙サイズの「1」が反転表示されています。



[◀文頭][文末▶]を押すと、数字が「1」〜「5」まで変わります。5種類のシート（用紙）サイズが登録できることを表しています。





MEMO

登録されている番号も表示されます。
このとき、登録済みの自由用紙サイズを更新できます。（148ページ参照）

3

「3」を選択してください。



4

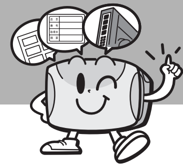
[次ラベル▼]を押して、▶を移動させ、作りたいラベルの縦寸法「100」mmを、入力してください。





MEMO

数字キーを押すだけで入力できます。また、数字キー以外を押しても入力できません。



5 [文末▶]を押して、横を選択し、作りたいラベルの横寸法「90」mmを、入力してください。

```
登録 | 読み込み | 消去
  自由用紙サイズ      3
▶縦 100mm  横 090mm
```

6 [実行/改行]を押してください。
画面が表示され、自由用紙「3」に登録されました。

```
登録しました
```



ご注意

範囲外のサイズを指定すると、右図の画面が表示され、自由用紙登録画面に戻り、自動的に範囲内のサイズに設定されます（下表参照）。

```
用紙サイズが範囲外です
規定内に修正しました
```

指定した範囲外のサイズ →	修正されるサイズ
最小サイズより小さいサイズ	最小サイズ
最大サイズより大きいサイズ	最大サイズ

7 入力画面が表示されます。
シートNo.は「AA」になっています。



シートNo.「AA」

■登録したシートの読み込みかた

前項で登録したシート（用紙）サイズを読み込みましょう。

1

新規作成で、シートNo.を「AA」を入力してください。



2

実行/改行 を押してください。
自由用紙の「登録」画面が表示されます。



3

タブ切替 を押してください。
「読み込み」画面が表示されます。



4

◀文頭 文末▶ を押して、「3」を選択してください。



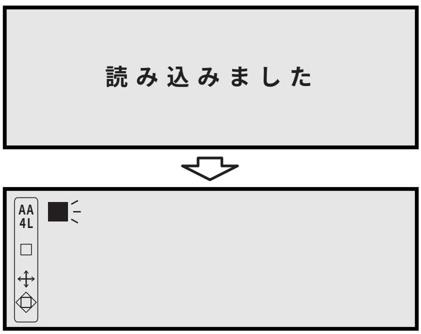


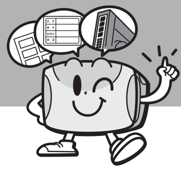
MEMO

登録されていない番号は表示されません。

4

実行/改行 を押してください。
「読み込みました」画面が表示され、入力画面が表示されます。





■登録済みシート（用紙）サイズの更新のしかた

1

145ページ「1」〜「2」を参照し、「登録」画面を表示させて、変更したい番号を選び、登録済みの用紙サイズの数値を変更してください。

〈登録済みの番号〉

登録｜読み込み｜消去
▶自由用紙サイズ　◀ 1 ▶
縦 1 0 0 mm　横 0 8 0 mm

⇩

〈変更〉

登録｜読み込み｜消去
自由用紙サイズ　1
▶縦 2 0 0 mm　横 1 0 0 mm

2

実行/改行 を押してください。
〈登録〉画面が表示され、更新するか再選択（別の番号で登録）するかを選択します。

〈 登録 〉
すでに登録されています
更新　　再選択

3

「更新」を選択すると、右図の画面が表示され、登録（更新）されました。
入力画面が表示されます。

登録しました

「再選択」を選択すると、数値を変更した画面に戻りますので、別の登録番号で登録してください。

登録｜読み込み｜消去
自由用紙サイズ　1
▶縦 2 0 0 mm　横 1 0 0 mm



ご注意

用紙サイズを変更すると、以前登録された用紙でファイル登録したファイルを読み込めない場合があります。

■登録したシートの消去のしかた

前項で登録したシート（用紙）サイズを消去しましょう。

1

新規作成で、シートNo.を「AA」を入力してください。

〈 新 規 作 成 〉
シ ー ト No. 入 力 　A A

2

実行/改行 を押してください。
「登録」画面が表示されます。

登 録 | 読 み 込 み | 消 去
▶ 自 由 用 紙 サ イ ズ 　◀ 1 ▶
縦 2 0 0 mm 　横 1 0 0 mm

3

タブ切替 を2回押してください。
「消去」画面が表示されます。

登 録 | 読 み 込 み | 消 去
自 由 用 紙 サ イ ズ 　◀ 1 ▶
縦 2 0 0 mm 　横 1 0 0 mm

4

◀文頭 文末▶ を押して、「3」を選択してください。

登 録 | 読 み 込 み | 消 去
自 由 用 紙 サ イ ズ 　◀ 3 ▶
縦 1 0 0 mm 　横 0 9 0 mm



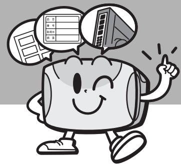
MEMO

登録されていない番号は表示されません。

5

実行/改行 を押してください。
消去を確認する画面が表示されます。

自 由 用 紙 サ イ ズ 3
縦 1 0 0 mm 　横 0 9 0 mm
消 去 し ま す
は い 　い い え



6 消去してよいなら、〔◀文頭〕を押して、「はい」を選択してください。

```
自由用紙サイズ3
縦100mm　横090mm
消去します
　はい　　いいえ
```

7 〔実行/改行〕押してください。
「消去しました」画面が表示されて「自由用紙サイズ3」が消去され、シートNo.入力画面に戻ります。

```
消去しました
```

⇩

```
〈新規作成〉

シートNo.入力　AA
```



ご注意

登録されたシートを消去すると、そのシートで作成されたファイルを読み込めない場合があります。

外字の登録のしかた

外字（オリジナルの文字や記号など）を作成・登録することができます。
ドット（点）を塗り消しし、外字を作成します。



⚠注意

本体には、記憶させたデータ(ファイル・外字・単語・各種設定など)や印字を正常に行うための制御情報を保存するためにリチウム電池が内蔵されていますが、本体の故障・修理やリチウム電池の消耗などにより、データが消えたり、変化することがあります。
ファイルについては、必ず本体とは別に、控えを残しておいてください。
なお、データが消えたり、変化したことで生じる損害や逸失利益、または第三者からのいかなる請求についても、当社ではいっさいその責任を負えません。あらかじめご了承ください。

交換時期の目安は、本体裏面に表記していますので、早めにお買い上げの販売店、または当社のお客様相談室にご連絡ください。


ご注意

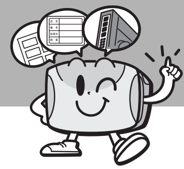
ここで作成・登録する外字は、16ドット、24ドット文字です。
16ドット文字は画面表示用、24ドット文字はSSサイズになります。
Sサイズ以上の文字の場合、16ドット、24ドット文字を拡大して印刷しますので、印字品質が低下することがあります。

■登録の種類について

外字の登録のしかたには、以下の2種類があります。

〈新規登録〉
本体に内蔵されていない、オリジナルの文字や記号を作成し、登録することができます。

〈参照登録〉
本体に内蔵されている文字（ひらがな、カタカナ、漢字、英数字）や記号などに加工して、新たな文字や記号として登録することができます。



■新規登録のしかた

1

入力画面で(記号入力)を押してください。
「記号」画面が表示されます。



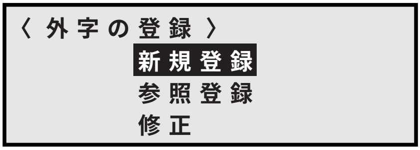
2

(タブ切替)を押してください。
「外字登録」画面で「外字の登録」が反転表示されています。



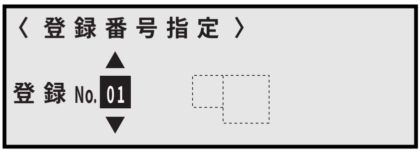
3

(実行/改行)を押してください。
〈外字の登録〉画面で「新規登録」が反転表示されています。

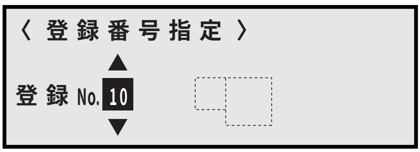


4

(実行/改行)を押してください。
〈登録番号指定〉画面で「登録No.」の数字が反転表示されています。



(前ラベル)(次ラベル)を押すと、数字が「０１」～「１０」まで変わります。外字を１０種類まで登録できます。




MEMO

登録済みのNo.は表示されません。

5 [実行/改行]を押してください。「登録No.01」の「16ドット文字」画面が表示されます。

〈画面の説明〉

右側の□に最大縦16×横16個のドットが塗れることを表しています。画面表示用になります。

ドット：カーソル位置になります。[◀文頭][▲前ラベル][文末▶][▼次ラベル]を押すと移動します。

```
登録No.01
16ドット文字
塗り：1キー
消し：2キー
```

ドットを消したい位置に動かし、[W 2 か]を押すと、塗られたドットを消去できます。

ドットを塗りたい位置に動かし、[Q 1 あ]を押すと、1ドット分塗れます。



MEMO

- ●[機能]＋[Q 1 あ]を押すと、その後に[▲前ラベル][▼次ラベル][◀文頭][文末▶]を押すだけで連続でその方向にドットを塗ることができます。
- ●[機能]＋[W 2 か]を押すと、その後に[▲前ラベル][▼次ラベル][◀文頭][文末▶]を押すだけで連続でその方向のドットを消すことができます。

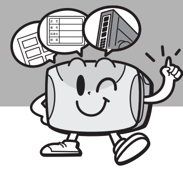
※再度、[機能]＋[Q 1 あ]または[W 2 か]を押すと、上記操作は解除されます。

6 [文末▶]を押して、ドットを塗りたい位置に移動させてください。

```
登録No.01
16ドット文字
塗り：1キー
消し：2キー
```

7 [Q 1 あ]を押すと、ドットが塗られます。[W 2 か]を押すと、塗ったドットが消せます。

```
登録No.01
16ドット文字
塗り：1キー
消し：2キー
```



8

「6」、「7」の動作を繰り返して、外字を完成させてください。

登録 No. 0 1
16 ドット文字
塗り：1 キー
消し：2 キー



ご注意

登録する前にオートパワーオフが働くと、描いた文字は消去されます。「継続」で起動しても元に戻りません。

9

実行/改行 を押してください。「24ドット文字」画面が表示されます。
16ドットで作った外字が拡大表示され、細部の調整ができます。
調整のしかたは、「6」、「7」と同じ要領です。

登録 No. 0 1
24 ドット文字
塗り：1 キー
消し：2 キー



ご注意

全消去 取消/消去 を押すと、16ドット文字の画面に戻りますが、調整した内容も消去されます。

10

実行/改行 を押してください。
右図の画面が表示され、登録されると、入力画面に戻ります。

登録しました

■参照登録のしかた

「あ」に濁点を付けてみましょう。

1 152ページ「1」～「3」を参照し、〈外字の登録〉画面で「参照登録」を選択してください。

〈外字の登録〉
新規登録
参照登録
修正

2 実行/改行 を押してください。
〈参照登録〉画面が表示されます。

〈参照登録〉
参照される文字　■
※先頭の文字を参照

3 「あ」を入力して 実行/改行 を押してください。

〈参照登録〉
参照される文字　あ■
※先頭の文字を参照



ご注意

熟語など複数の文字を入力した場合、先頭の文字が参照されます。

4 実行/改行 を押してください。
〈登録番号指定〉画面で「登録No.」の数字が反転表示されています。

〈登録番号指定〉
登録No. 02

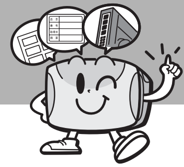


MEMO

登録済みのNo.は表示されません。

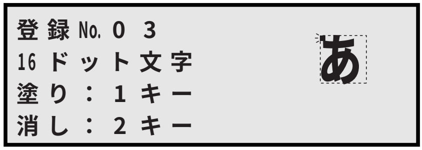
5 前ラベル 次ラベル を押して、登録するNo.を選択します。
ここでは「03」を選択してください。

〈登録番号指定〉
登録No. 03



6

実行/改行 を押してください。「登録No.03」の「16ドット文字」画面で、右の□に「あ」が表示されています。





参照

画面の説明　・・・・・・・・153ページ

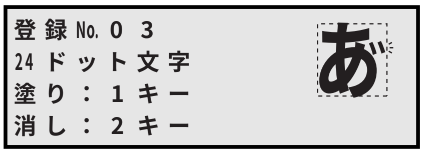
7

153ページの「6」、「7」を参照して、「あ」に濁点を付けてください。
※右図は画面を拡大しています。



8

「16ドット文字」画面での作業が終了したら、実行/改行 を押してください。
「24ドット文字」画面が表示されます。
16ドットで作った外字が拡大表示され、細部の調整ができます。
調整のしかたは、153ページ「6」、「7」と同じ要領です。





ご注意

全消去 取消/消去 を押すと、16ドット文字の画面に戻りますが、調整した内容も消去されます。

9

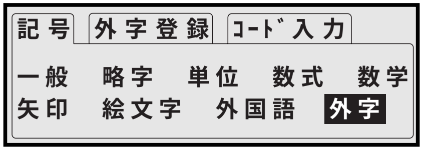
実行/改行 を押してください。
右図の画面が表示され、登録されると、入力画面に戻ります。



■外字の入力のしかた

1

152ページを参照し、「記号」画面で「外字」を選択してください。



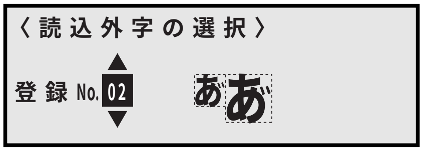
2

実行/改行 を押してください。
〈読込外字の選択〉画面が表示されます。



3

前ラベル 次ラベル を押して、入力したい外字を選択してください。



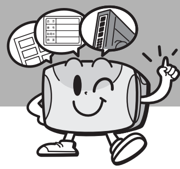
MEMO

登録されていないNo.は表示されません。

4

実行/改行 を押してください。
入力画面に選択した外字が入力されました。





■登録されている外字の修正のしかた

1 152ページ「1」～「3」を参照し、〈外字の登録〉画面で「修正」を選択してください。

〈 外 字 の 登 録 〉
新 規 登 録
参 照 登 録
修 正

2 実行/改行 を押してください。
〈修正外字の検索〉画面が表示されます。

〈 修 正 外 字 の 検 索 〉
登 録 No. 01 KK

3 前ラベル 次ラベル を押して、修正したい外字を検索してください。

〈 修 正 外 字 の 検 索 〉
登 録 No. 02 ああ


MEMO

登録されていないNo.は表示されません。

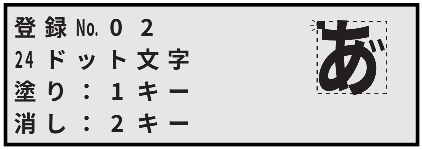
4 実行/改行 を押してください。
「16ドット文字」画面が表示されますので、修正してください。
修正のしかたは、153ページ「6」、「7」と同じ要領です。

登 録 No. 0 2
16 ド ッ ト 文 字
塗 り ： 1 キ ー
消 し ： 2 キ ー
あ


ご注意

外字の修正を行うと、その外字を使って作られたファイル内の文字も更新されます。

5 「16ドット文字」画面での修正が終了したら、［実行/改行］を押して、「24ドット文字」画面で確認し、細部の調整をしてください。
調整のしかたは、153ページ「**6**」、「**7**」と同じ要領です。




ご注意

［全消去 取消/消去］を押すと、16ドット文字の画面に戻りますが、調整した内容も消去されます。

6 ［実行/改行］を押してください。
右図の画面が表示され、更新されると、入力画面に戻ります。



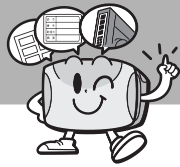
■外字の消去のしかた

1 152ページ「**1**」、「**2**」を参照し、「外字登録」画面で「外字の消去」を選択してください。



2 ［実行/改行］を押してください。
〈消去外字の検索〉画面が表示されます。





3

[前ラベル][次ラベル]を押して、消去したい外字を検索してください。



MEMO

登録されていないNo.は表示されません。

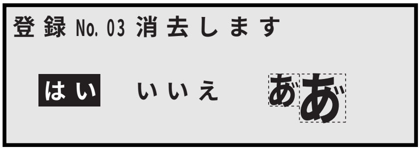
4

[実行/改行]を押してください。
消去を確認する画面が表示されます。



5

消去してよいなら「はい」を選択してください。



MEMO

「いいえ」を選択して[実行/改行]を押すと、入力画面に戻ります。

6

[実行/改行]を押してください。
右図の画面が表示され、消去されると、入力画面に戻ります。



ご注意

外字を消去すると、その外字を使って作られたファイル内の文字も消去されます。

上付き・下付き文字

「SO_4^{2-}」といった小文字が上下に配置された（上付き・下付き）入力をすることができます。上付き・下付き文字を入力してみましょう。

■上付き・下付き文字のサイズについて

上付き・下付きされていない直前の文字を基準にして、上付き・下付き文字のサイズが決まります。
基準にする文字と上付き・下付き文字のサイズの関係は右表の通りです。

基準文字	上付き・下付き文字
4Lのとき	L
3Lのとき	M
2Lのとき	S
Lのとき	SS
Mのとき	SS
Sのとき	SS

ご注意

- **基準文字がSSサイズの場合、または基準文字がない場合は、上付き・下付き設定された文字はSSサイズになります。**
- **上付き・下付き設定された文字の前に新しい文字を挿入すると、基準文字が変更されますので、挿入された文字を基準に上付き・下付き配置されます。**
- **上付き・下付きできない文字について**
  以下の場合、エラー画面が表示されて上付き・下付き設定できません。
  - **縦書き文字の場合**

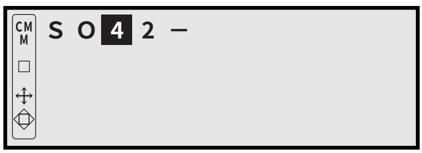
    > 縦書きなので上付き
    > 下付きはできません

  - **サイズ指定した文字の場合**

    > 固定サイズなので上付き
    > 下付きにはできません

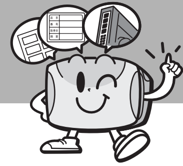
■設定のしかた

1 「SO42-」を入力し、「4」を範囲選択してください。



参照

範囲選択 ・・・・・・・・・74ページ



2

（機能）＋（上付・下付 X）を押してください。
〈上付き・下付き設定〉画面で「解除」が反転表示されています。

〈上付き・下付き設定〉
上付き
下付き　　　あぃ
解除

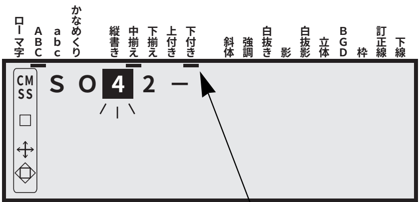
3

「下付き」を選択してください。

〈上付き・下付き設定〉
上付き
下付き　　　あぃ
解除

4

（実行/改行）を押してください。
入力画面に戻ります。

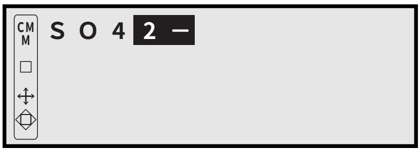


MEMO

カーソルは「4」にあります。「下付き」の下に、インジケータが点灯します。また、基準文字「O」がMサイズのため、下付き文字「4」は、SSサイズになっています。

5

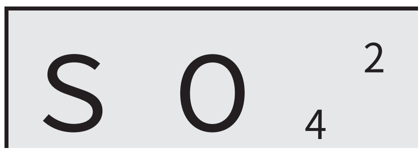
「2-」を範囲選択し、「3」、「4」と同じ要領で、上付きに設定してください。



6

（機能）＋（レイアウト 印刷）を押して印刷レイアウトを確認してください。「4」が下付きに、「2-」が上付きになっています。

〈実ドットイメージ〉



参照

印刷レイアウトの確認　・・102ページ



ご注意

- 上付き・下付き設定した文字のサイズは変更できません。
  右図の画面が表示されます。

> 上付き下付きなので固定
> サイズにはできません

- 上付き・下付き設定した文字を縦書きにできません。
  右図の画面が表示されます。

> 上付き下付きなので
> 縦書きはできません

■解除のしかた

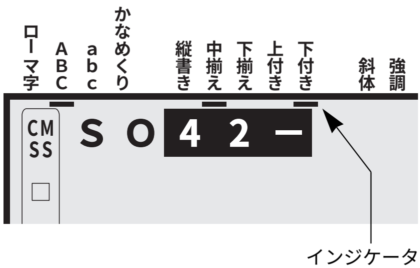
1

上付き・下付き設定した文字を範囲選択してください。
※右図の画面は拡大しています。



参照

範囲選択 ・・・・・・・・・・74ページ



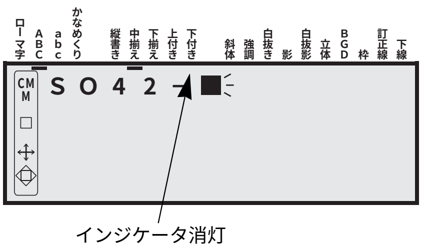
2

（機能）+（上付・下付 X）を押してください。
〈上付き・下付き設定〉画面で「解除」を選択してください。

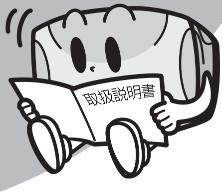
> 〈上付き・下付き設定〉
> 上付き
> 下付き　　　　あぃ
> **解除**

3

（実行/改行）を押してください。
上付き・下付きが解除されて、入力画面に戻ります。
インジケータも消灯します。



9.その他の設定



環境設定

■印刷濃度の調整

印刷濃度を調整することができます。

1 初期画面、または入力画面で 機 能 ＋ 設定入力切替 を押してください。
「環境設定」画面で「印刷濃度」が反転表示されています。

```
環境設定　　単語登録　　初期化
印刷濃度　　明暗　　スムージング
プロポーショナル　　回転
```

2 実行/改行 を押してください。
〈印刷濃度〉画面が表示されます。

```
〈印刷濃度〉
印刷濃度の調整ができます
淡・・・◆・・・濃
```



MEMO

インジケータは、出荷時に中央の目盛りに設定されています。

3 ◀文頭 文末▶ を1回押すと、インジケータが目盛り1個分動きます。
文末▶ を押すと「濃」側に、◀文頭 を押すと「淡」側に動きます。

```
〈印刷濃度〉
印刷濃度の調整ができます
淡・・・・◆・・濃
```

```
〈印刷濃度〉
印刷濃度の調整ができます
淡・・◆・・・・濃
```



MEMO

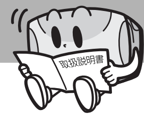
設定した内容は、変更するまで、電源を切っても持続されます。

4 調整して、［実行/改行］を押すと、入力画面、または初期画面に戻ります。



ご注意

- **印刷濃度を設定し直しても、使用するシートの材質や表面の状態によっては、印刷された文字がかすれたり、つぶれたりする場合があります。**
- **初期化する（176ページ参照）と、インジケータは中央に戻ります。**



■画面の明暗の設定

画面の明るさを調節することができます。

1 164ページ「1」を参照し、「環境設定」画面で「明暗」を選択してください。

環境設定	単語登録	初期化
印刷濃度	**明暗**	ｽﾑｰｼﾞﾝｸﾞ
ﾌﾟﾛﾎﾟｰｼｮﾅﾙ	回転	

2 [実行/改行]を押してください。
〈明暗〉画面が表示されます。

〈明暗〉
画面の明暗が調整できます
明・・・◆・・・暗



インジケータは、出荷時に中央の目盛りに設定されています。

3 [◀文頭] [文末▶]を1回押すと、インジケータが目盛り1個分動きます。
[文末▶]を押すと「暗」側に、[◀文頭]を押すと「明」側に動きます。

〈明暗〉
画面の明暗が調整できます
明・・・・◆・・暗



設定した内容は、変更するまで、電源を切っても持続されます。

〈明暗〉
画面の明暗が調整できます
明・・◆・・・・暗

4 調整して、[実行/改行]を押すと、入力画面、または初期画面に戻ります。

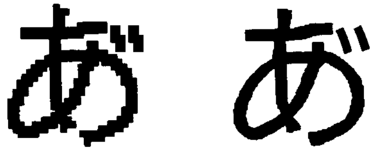


初期化する（176ページ参照）と、インジケータは中央に戻ります。

■スムージングの設定

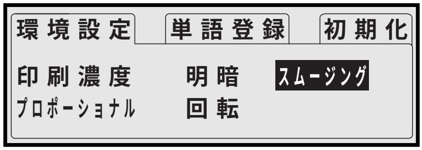
作成した外字を、大きいサイズで印刷するとき、文字の外形をなめらかに印刷するための機能です。

〈スムージングなし〉 〈スムージングあり〉



※上記文字はイメージです。

1 164ページ「1」を参照し、「環境設定」画面で「スムージング」を選択してください。



2 実行/改行 を押してください。
〈スムージング〉画面が表示されます。

MEMO
出荷時は、「なし」に設定されています。



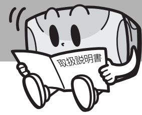
3 「あり」を選択してください。

MEMO
設定した内容は、変更するまで、電源を切っても持続されます。



4 実行/改行 を押してください。
設定されて、入力画面、または初期画面に戻ります。

ご注意
初期化する（176ページ参照）と、設定は「なし」になります。



■プロポーショナルの設定

横書きで英文字や数字を入力し、印刷するとき、文字によって異なる文字幅を自動的に調整し、バランスをよくするための機能です。

〈プロポーショナルなし〉

T I T L E　B R A I N

〈プロポーショナルあり〉

TITLE BRAIN

1 164ページ「1」を参照し、「環境設定」画面で「プロポーショナル」を選択してください。

環境設定	単語登録	初期化
印刷濃度	明暗	ｽﾑｰｼﾞﾝｸﾞ
ﾌﾟﾛﾎﾟｰｼｮﾅﾙ	回転	

2 実行/改行を押してください。
〈プロポーショナル〉画面が表示されます。

〈プロポーショナル〉
プロポーショナルの切り替え
あり　**なし**

MEMO
出荷時は、「なし」に設定されています。

3 「あり」を選択してください。

〈プロポーショナル〉
プロポーショナルの切り替え
あり　なし

MEMO
設定した内容は、変更するまで、電源を切っても持続されます。

4 実行/改行を押してください。
設定されて、入力画面、または初期画面に戻ります。

ご注意
初期化する（176ページ参照）と、設定は「なし」になります。

MEMO
プロポーショナルを「あり」に設定すると、文字によってはラベルに印刷できる文字数が増える場合があります。

■文字の回転方向の設定

縦書き入力をするときの、文字の回転方向を設定できます。

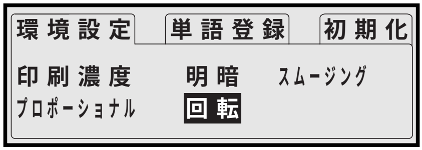
〈左回転〉



〈右回転〉



1 164ページ「1」を参照し、「環境設定」画面で「回転」を選択してください。



2 実行/改行 を押してください。
〈回転〉画面が表示されます。



MEMO 出荷時は、〈左回転〉に設定されています。

3 回転方向を選択してください。

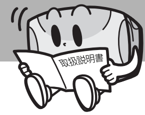


MEMO 設定した内容は、変更するまで、電源を切っても持続されます。

4 実行/改行 を押してください。
設定されて、入力画面、または初期画面に戻ります。

ご注意

- **回転方向は、一文字ごとに設定できません。**
- **初期化する（176ページ参照）と、「左回転」に戻ります。**



単語登録のしかた

よく使う単語を登録することで、辞書機能を強化し、入力時の手間を省くことができます。

⚠注意

本体には、記憶させたデータ(ファイル・外字・単語・各種設定など)や印刷を正常に行うための制御情報を保存するためにリチウム電池が内蔵されていますが、本体の故障・修理やリチウム電池の消耗などにより、データが消えたり、変化することがあります。
ファイルについては、必ず本体とは別に、控えを残しておいてください。
なお、データが消えたり、変化したことで生じる損害や逸失利益、または第三者からのいかなる請求についても、当社ではいっさいその責任を負えません。あらかじめご了承ください。

交換時期の目安は、本体裏面に表記していますので、早めにお買い上げの販売店、または当社のお客様相談室にご連絡ください。

■新規登録のしかた

「まけ」という読みで単語「マーケティング」を登録してみましょう。

1 初期画面、または入力画面で[機能]+[設定入力切替]を押してください。
「環境設定」画面が表示されます。

```
環境設定 | 単語登録 | 初期化
印刷濃度    明暗    スムージング
プロポーショナル    回転
```

2 [タブ切替]を押してください。
「単語登録」画面で「単語の登録」が反転表示されています。

```
環境設定 | 単語登録 | 初期化
単語の登録
単語の消去
```

3 [実行/改行]を押してください。
〈単語の登録〉画面で「新規登録」が反転表示されています。

```
〈単語の登録〉
新規登録
修正
```

4

[実行/改行]を押してください。
「登録No.1」画面が表示されます。

```
登録No.01
▶読み：■
　単語：
　　　　※実行で登録されます
```

5

「読み」に「まけ」と入力してください。

```
登録No.01
▶読み：まけ■
　単語：
　　　　※実行で登録されます
```



MEMO

「読み」は8文字まで、「単語」は15文字まで入力できます。
「読み」はひらがなしか入力できません。

6

[次ラベル▼]を押して、▶を「単語」に移動させ、「マーケティング」と入力してください。

```
登録No.01
　読み：まけ
▶単語：マーケティング■
　　　　※実行で登録されます
```

7

[実行/改行]を押してください。
登録されます。

```
登録しました
```

8

入力画面で「まけ」と入力して変換すると、変換候補として「マーケティング」が表示されます。

```
まけ

　マーケティング　負け　巻け
◇撒け　蒔け　マケ　まけ
```



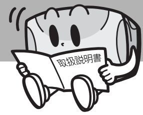
ご注意

同じ読みで複数の単語を登録できません。



MEMO

50単語まで登録できます。



■修正のしかた

「まけ」という読みで登録している単語「マーケティング」を修正して、「マーケティング資料」として更新してみましょう。

1

170ページを参照して〈単語の登録〉画面で、「修正」を選択してください。

〈 単 語 の 登 録 〉
新 規 登 録
修 正

2

［実行/改行］を押してください。
「修正単語の検索」画面が表示されます。

〈 修 正 単 語 の 検 索 〉
登 録 No. ▲01▼ 読 み　ま け
単 語　マ ー ケ テ ィ …

3

［▲前ラベル］［次ラベル▼］を押して、修正したい単語を検索してください。
ここでは、「登録No.1」を選択してください。

〈 修 正 単 語 の 検 索 〉
登 録 No. ▲01▼ 読 み　ま け
単 語　マ ー ケ テ ィ …



MEMO

登録されていないNo.は表示されません。

4

［実行/改行］を押してください。
「登録No.1」画面が表示されます。

登 録 No. 0 1
▶ 読 み ： ま け ■
単 語 ： マ ー ケ テ ィ ン グ
※ 実 行 で 登 録 さ れ ま す

5

「読み」の「まけ」はそのままで、「単語」を「マーケティング資料」と入力してください。

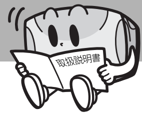
登 録 No. 0 1
読 み ： ま け
▶ 単 語 ： ー ケ テ ィ ン グ 資 料 ■
※ 実 行 で 登 録 さ れ ま す

6 実行/改行を押してください。
更新されます。

更新しました

7 入力画面で「まけ」と入力して、変換すると、変換候補として「マーケティング資料」が表示されます。

まけ
マーケティング資料 負け
◇ 巻け 撒け 蒔け マケ まけ



■消去のしかた

登録した単語を消去してみましょう。

1 170ページ「1」、「2」を参照して「単語の登録」画面で、「単語の消去」を選択してください。

```
環境設定 | 単語登録 | 初期化
単語の登録
単語の消去
```

2 [実行/改行]を押してください。
「消去単語の検索」画面が表示されます。

```
〈消去単語の検索〉
        ▲ 読み  まけ
登録No.01
        ▼ 単語  マーケティ…
```

3 [▲前ラベル][次ラベル▼]を押して、消去したい単語を検索してください。
この場合、「登録No.1」を選択してください。

```
〈消去単語の検索〉
        ▲ 読み  まけ
登録No.01
        ▼ 単語  マーケティ…
```



MEMO

登録されていないNo.は表示されません。

4 [実行/改行]を押してください。
「登録No.1」画面が表示され、画面下部の「消去します」で「いいえ」が反転表示されています。

```
登録No.01
読み：まけ
単語：マーケティング資料
消去します    はい  いいえ
```

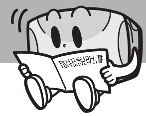
5 消去する場合は、「はい」を選択してください。

MEMO
「いいえ」を選択して［実行/改行］を押すと、初期画面、または入力画面に戻ります。

```
登録No. 0 1
読み：まけ
単語：マーケティング資料
消去します　　はい　いいえ
```

6 ［実行/改行］を押してください。消去されました。

```
消去しました
```



初期化について

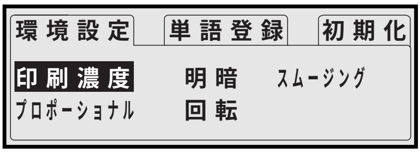
初期化とは、設定・登録したデータを、工場出荷状態に戻すことです。

⚠注意

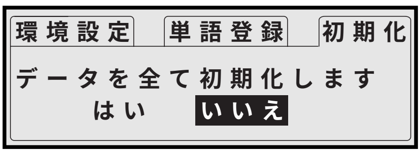
初期化すると、設定・登録したデータは、元に戻りません。
消去されるデータは以下の通りです。

- ファイル登録
- 外字登録
- 単語登録
- 自由用紙登録
- 環境設定
- 継続の情報

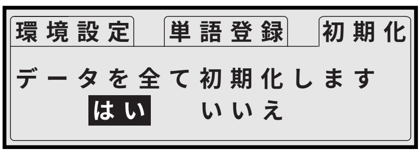
1 初期画面、または入力画面で（機能）＋（設定 入力切替）を押してください。
「環境設定」画面が表示されます。



2 （タブ切替）を2回押してください。
「初期化」を確認する画面が表示されます。



3 初期化する場合は、「はい」を選択してください。




MEMO

「いいえ」を選択して（実行/改行）を押すと、初期画面、または入力画面に戻ります。

4

実行/改行 を押してください。
〈初期化〉画面が表示され、再度初期化するかどうかを確認します。

```
〈 初 期 化 〉
  本 当 に よ ろ し い で す か ？

      は い    [い い え]
```

5

初期化する場合は、「はい」を選択してください。

```
〈 初 期 化 〉
  本 当 に よ ろ し い で す か ？

     [は い]    い い え
```

MEMO

「いいえ」を選択して 実行/改行 を押すと、初期画面、または入力画面に戻ります。

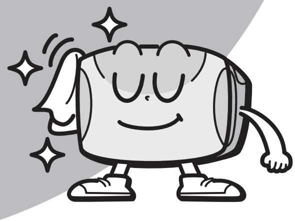
6

実行/改行 を押してください。
右図の画面が表示され、初期化が完了すると、初期画面に戻ります。

```
〈 初 期 化 〉

    す べ て の デ ー タ を
    初 期 化 し ま し た
```

10.お手入れのしかた



⚠警告

商品に水をかけたり、ぬれた手で触らないでください。
感電・ショート・発火・故障の原因になります。

⚠注意

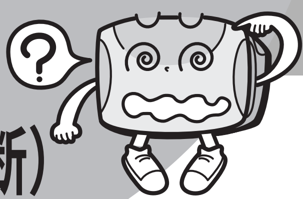
本体のお手入れをするときは、必ずACアダプタ、乾電池を本体から抜いてください。
感電・ショートの原因になります。

本体内部は、さわらないでください。
感電･ショート・けが・故障の原因になります。

●日常のお手入れは、乾いたやわらかい布でから拭きしてください。
●汚れが著しい場合は、水にぬらしてかたく絞った布で拭いてください。

〈汚れを落とすときのご注意〉
ベンジン・シンナー・アルコールなど、揮発性の薬品は絶対に使わないでください。

１１.故障かな？と思ったら（不調診断）



本体側のトラブル

本体で発生したトラブルについて、原因と処置のしかたを説明しています。
以下の処置をしても直らないときは、お買い上げの「販売店」、または当社の「お客様相談室」にご相談ください。

■電源投入時について

トラブル内容	原　　因	処　　置
電源を入れても表示画面に何も表示されない。	ＡＣアダプタが抜けかかっているか、抜けている。	電源プラグをコンセントに、ジャックを本体のジャック差込口に確実に差し込んでください。
	専用ACアダプタを使っていない。	同梱の専用品をお使いください。
	乾電池が入っていない。	乾電池を入れてください。 （30ページ参照）
	乾電池の ⊕ ⊖ が逆向きに入っている。	正しい向きに入れ直してください。 （30ページ参照）
	乾電池が消耗している。	新しい乾電池（別売）に交換してください。 （29・30ページ参照）

■入力について

トラブル内容	原　　因	処　　置
目的の文字が入力できない。	入力モードが異なっている。	適切な入力モードに切り替えてください。
	キーを確実に押していない。	キーを確実に押してください。
	ローマ字入力が間違っている。	ローマ字変換一覧表を参照して正しく入力してください。（207ページ参照）

■インクリボンカセットについて

トラブル内容	原　　因	処　　置
インクリボンカセットが交換できない。	印字ヘッドがプラテンと接触している。（下がっている）	リアハッチを閉じた状態でいったん電源を入れ、機能＋ON/OFFを押してください。
	リボン装着部が交換できない場所にある。	リアハッチを閉じた状態でいったん電源を入れ、機能＋ON/OFFを押してください。装着部が正しい位置に戻ります。

■印刷について

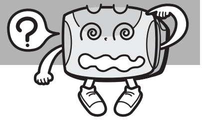
トラブル内容	原　　因	処　　置
印刷がかすれる。	乾電池が消耗している。	新しい乾電池（別売）に交換してください。（30ページ参照）
	印刷濃度が薄く設定されている。	設定を変更してください。（164ページ参照）
	インクリボンカセットが正しくセットされていない。	インクリボンカセットを正しくセットしてください。（23・24ページ参照）
	シートのタイプ（紙または樹脂）と異なったタイプのインクリボンカセットがセットされている。	シートと同じタイプのインクリボンカセットをお使いください。（23・38ページ参照）
	リボンがねじれている。	インクリボンカセットの穴を回してねじれが直れば、本体に正しくセットしてください。直らない場合は、新しいインクリボンカセットに交換してください。
	自由用紙登録で用意した用紙の表面がざらついている。	自由用紙は表面がなめらかな用紙をご使用ください。
	リチウム電池が消耗し、印刷を正常に行うための制御情報が消えてしまっている。	新しいリチウム電池に交換する必要があります。お買い上げの販売店にご連絡ください。交換時期の目安は、本体裏面に貼ってあります。（22ページ参照）
印刷ができない。	乾電池が消耗している。	新しい乾電池（別売）に交換してください。（29・30ページ参照）
	インクリボンカセットがセットされていない、もしくは正しくセットされていない。	インクリボンカセットを正しくセットしてください。　（23・24ページ参照）
	個別枚数指定が0枚になっている。	個別枚数指定を確認してください。（110ページ参照）
	シートのタイプ（紙または樹脂）と異なったタイプのインクリボンカセットがセットされている。	シートと同じタイプのインクリボンカセットをお使いください。（23・38ページ参照）
	文字が入力されていない。またはスペースのみ入力されている。	文字を入力・編集してください。

■印刷について

トラブル内容	原　　因	処　　置
シートを挿入できない。	シートを左寄せで挿入していない。	正しい位置でまっすぐに挿入してください。（44・107ページ参照）
	シートの先端が曲がっている。	先端をまっすぐ伸ばしてから挿入してください。
	自由用紙で透明もしくは透明に近いシートを挿入した。	自由用紙をお使いになるときは、透き通らないシートを用意してください。（透明シートは使えません。）
目的の位置に印刷できない。（印刷がずれる）	指定したシートと違うシートを挿入した。	シートの指定を変えるか正しいシートを挿入してください。（44・107ページ参照）
	印刷開始ラベル位置指定を間違えている。	正しい位置を指定し直してください。（105ページ参照）
	スキップラベルの指定を間違えている。	正しい位置を指定し直してください。（114ページ参照）
	シートを左寄せで挿入していない。	正しい位置でまっすぐに挿入してください。（44・107ページ参照）
	シートが斜めに挿入された。	左寄せでまっすぐに挿入してください。（44・107ページ参照）
	リチウム電池が消耗し、印刷を正常に行うための制御情報が消えてしまっている。	新しいリチウム電池に交換する必要があります。お買い上げの販売店にご連絡ください。交換時期の目安は、本体裏面に貼ってあります。（22ページ参照）

■登録データについて

トラブル内容	原　　因	処　　置
登録データ（ファイル・外字・単語）が消えた。	リチウム電池が消耗している。	新しいリチウム電池に交換する必要があります。お買い上げの販売店にご連絡ください。交換時期の目安は、本体裏面に貼ってあります。（22ページ参照）



エラー表示について

本体にトラブルが発生すると、入力画面にエラーメッセージが表示されます。そのときは、下表を参照して処置してください。

※メッセージは、文字情報だけ掲載しています。実際の画面に表示されるレイアウトではありません。

■「継続」選択時

メッセージ	表示時間	原　　因	処　　置
継続できる情報がありません	2秒	継続操作できる入力内容がないとき（初めて電源を入れたときや初期化後）に表示されます。	「新規」を選択して作成してください。

■シートNo.入力時

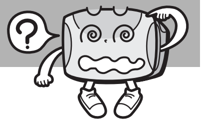
メッセージ	表示時間	原　　因	処　　置
このシートは登録されていません	2秒	入力されたシートNo.が本体に内蔵されていない。	正しいシートNo.を入力してください。

■入力時・文字修飾時

メッセージ	表示時間	原　　因	処　　置
文字数オーバーですこれ以上入力できません	2秒	文字入力時、一つのラベル、または改ラベルを使った全ラベルの文字数が約500文字を超えている。	文字数を減らしてください。
	入力可能範囲に納まるまで	新しい文字を入力したり、確定文字のサイズ変更、修飾の設定などによって、1行に入力可能な文字数（行方向）を超えている。	文字数や文字サイズ、修飾などの設定を調整するか、大きいサイズのラベルに変更してください。
▲END▲	入力可能範囲に納まるまで	新しい行を増やしたり、確定文字のサイズ変更や飾りの設定によって、入力可能な行数を超えている。	行数や文字サイズ、修飾などの設定を調整するか、大きいサイズのラベルに変更してください。
この文字は半角変換できません	2秒	半角変換できない文字（漢字・記号の一部・絵文字・特殊文字）を半角変換しようとしている。	半角変換できる文字を入力してください。 （69・193ページ参照）

■入力時・文字修飾時

メッセージ	表示時間	原　因	処　置
縦書きなので斜体はできません	2秒	縦書き文字に斜体を設定しようとした。	どちらかのみで設定してください。
斜体なので縦書きはできません	2秒	斜体を設定している文字を縦書きにしようとした。	どちらかのみで設定してください。
連番設定は1ラベル1設定までです	2秒	一つのラベルで2回、機能＋連Sを押した。	連番入力できるのは、一つのラベルで1回だけです。改ラベル、または新規作成で新たに連番を設定してください。
このラベルはエンドマークがあります	2秒	入力画面に END や ▲END▲ が表示された状態で改ラベルやタブの切り替えをした。	入力画面に戻り、再度文字数や文字サイズ、修飾などの設定を調整するか、大きいサイズのラベルに変更してください。
これ以上の範囲を指定できません	2秒	範囲選択時に規定(約100文字)以上の文字を選択した。	選択の範囲を変更してください。
該当コードはありません	2秒	漢字のコード入力時にコード表にないコードを入力した。	漢字コード一覧表を参照して正しいコードを入力してください。(196ページ参照)



■使用中

メッセージ	表示時間	原　　因	処　　置
リアハッチを閉じてください	リアハッチを閉じるまで	印刷中にリアハッチが開いた。	直ちにリアハッチを閉じて（実行/改行）を押してください。シートが排出されます。
異常温度です 電源をオフしてください	電源を切るまで	本体を長時間使用したり、大きい文字や黒ベタが多い文字の印刷、40℃以上の高温や2℃以下の低温の場所で使用している。	電源を切ってしばらく放置し、20℃ぐらいの場所で使用してください。
電池が少なくなりました	2秒	乾電池の残量が少なくなっている。	早めに新しい乾電池（別売）に交換するか、ACアダプタを使ってください。そのままの状態にしておくと、印字途中で下記エラー、または印字不良が発生する原因になります。(27・30ページ参照)
電池がなくなりました 電源を切り、新しいものと交換してください	電源を切るまで	乾電池の残量が不足している。（印刷や文字の入力もできない）	新しい乾電池（別売）に交換するか、ACアダプタを使ってください。 (27・30ページ参照) 印刷中に電池の残量が不足して電源が切れた場合は、109ページの「ご注意」を参照して処置してください。

■上付き・下付き設定時

メッセージ	表示時間	原　　因	処　　置
上付き下付きなので 縦書きはできません	2秒	上付き下付き設定されている文字を縦書きにしようとした。	どちらかのみを設定してください。
上付き下付きなので 固定サイズには できません	2秒	上付き下付き設定されている文字にサイズ指定をしようとした。	どちらかのみを設定してください。
固定サイズなので 上付き下付きには できません	2秒	サイズ指定している文字に上付き下付きを設定しようとした。	どちらかのみを設定してください。
縦書きなので 上付き下付きには できません	2秒	縦書き文字に上付き下付きを設定しようとした。	どちらかのみを設定してください。

■表作成時

メッセージ	表示時間	原　因	処　置
このラベルでは表作成できません	2秒	表作成できないラベルで表作成しようとした。	表作成できるラベルで操作してください。(137ページ参照)
表作成するためには文字を削除してください	2秒	表作成するとき、入力画面に文字が入力されている。	入力されている文字を消去してください。
このラベルの最大行数を超えています	2秒	表組フォーマット作成時に行数オーバーの状態で［実行/改行］を押した。	行数を減らすか、ラベルを変更してください。
フォーマットは変更できません	2秒	表作成中に再度［機能］＋［表作成 D］を押した。	現在の表作成を終了させてから、再度作成してください。

■ブロック編集時

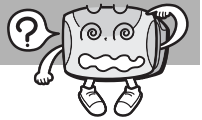
メッセージ	表示時間	原　因	処　置
このラベルではブロック編集できません	2秒	ブロック編集できないラベルで編集しようとした。	ブロック編集できるラベルで操作してください。(133ページ参照)
ブロック編集をするためには文字を削除してください	2秒	ブロック編集するとき、入力画面に文字が入力されている。	入力されている文字を消去してください。

■自由用紙登録時

メッセージ	表示時間	原　因	処　置
用紙サイズが範囲外です 規定内に修正しました	2秒	自由用紙を登録するときに規定外の寸法で登録しようとした。	自動的に規定内の寸法に修正されますので、確認してください。(146ページ参照)

■外字・単語登録時

メッセージ	表示時間	原　因	処　置
登録容量が不足しています	2秒	外字および単語登録時に登録可能な容量を超えた。	登録済みの外字および単語の中から不要なものを削除してください。
読みは8字までです	2秒	単語登録の読み入力時に規定（8文字）より多くの文字を入力した。	8文字以内で入力してください。
単語は15文字までです	2秒	単語登録の単語入力時に規定（15文字）より多くの文字を入力した。	15文字以内で入力してください。



■印刷時

メッセージ	表示時間	原　　因	処　　置
このラベルはエンドマークがあります	2秒	入力画面に END や ▲END▲ が表示された状態で［レイアウト 印刷］を押した。	入力画面に戻り、再度文字を消去するなど、編集し直してください。
シート□□を正しく挿入してください	［実行/改行］を押すまで	印刷時にシートの挿入が正しく行われなかった。	再度、正しくシートを挿入口に挿入してから［レイアウト 印刷］を押してください。（44・107ページ参照）
印刷またはシート送りに失敗しました	電源を切るまで	印刷、またはシートの搬送が正しく行われなかった。	電源を切り、再度電源を入れて［機能］＋［ON/OFF］を押してください。ヘッドが戻らなかったり、用紙が排出されないときは、電源を切ってお買い上げの「販売店」にご連絡ください。
リボンが無くなりました交換してください	［実行/改行］を押すまで	印刷中にインクリボンが消耗した。	新しいインクリボンカセットに交換してください。（23・24ページ参照）

■PC接続時

メッセージ	表示時間	原　　因	処　　置
PCから切断 電源を切ってください	電源を切るまで	PC接続中にUSBケーブルが抜けた。	電源を切って再度接続し直してください。（同梱のアプリケーションソフト取扱説明書参照）

■ファイル管理時

メッセージ	表示時間	原　　因	処　　置
このラベルはエンドマークがあります	2秒	入力画面に]◀END や ▲END▲ が表示された状態で（機能）＋（ファイル F）を押した。	入力画面に戻り、再度文字を消去するなど、編集し直してください。
ファイル名は5文字までです	2秒	ファイル名入力時に規定（5文字）より多くの文字数で入力した。	5文字以内で入力してください。
登録容量が不足しています	2秒	ファイル登録時に登録可能な容量を超えた。	登録済みのファイルの中から不要なファイルを消去してください。
ファイルがありません	2秒	登録されているファイルがないのに、ファイルの読み込みや消去をしようとした。	ファイルを登録してください。
指定の検索条件ではファイルが該当しません	2秒	ファイルを読み込むときや消去するとき、登録されているファイルはあるが、指定したファイル名や同じ種類のラベルのファイルがない。	正しいファイル名、または同じ種類のラベルで入力してください。
読み込めないラベルがありました	2秒	同じ種類のラベルで異なるシートNo.のファイルを読み込もうとしたとき、文字数が多くて読み込めないラベルが発生した。	編集し直すか、編集するラベルを変更してください。

１２.アフターサービスについて

修理について

1. この商品は、取扱説明書などにしたがった正常な使用状態で、保証書に記載の保証期間内に故障した場合には、保証規定に基づいて無料で修理いたします。
なお、故障の内容によりまして、修理にかえ同等商品と交換させていただくことがあります。

2. 修理を依頼されるときは、商品と保証書をお買い上げの販売店までご持参の上、故障状態を詳しくご説明いただいて、お申し付けください。
修理ご依頼品のご持参、およびお持ち帰りの場合の交通費など諸費用は、お客様のご負担となります。郵送での受け付けはお断りいたします。

3. 保証期間経過後も修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により、有料で修理させていただきます。
また、この商品の製造打ち切り後も、故障箇所によっては修理可能な場合もありますので、お買い上げの「販売店」までご相談ください。

保証書について

1. 保証書は商品に同梱されています。

2. 保証書は販売店名、お買い上げ年月日の記入をよくお確かめの上、販売店より受け取ってください。
また、保証内容をよくお読みの上、大切に保管してください。

お問い合わせについて

アフターサービスについてご不明な点や、ご転居・ご贈答品などでお買い上げの「販売店」に修理をご依頼になれない場合などは、下記「お客様相談室」までお問い合わせください。

コクヨS&T株式会社

〒537-8686　大阪市東成区大今里南6丁目1番1号

お問い合わせ、ご相談はフリーダイヤル(全国共通)

お客様相談室 0120-201594

http://www.kokuyo-st.co.jp/

13.索引

あ行

か行

さ行

た行

な行

は行

ま行

や行

ら行

わ行

14.仕様

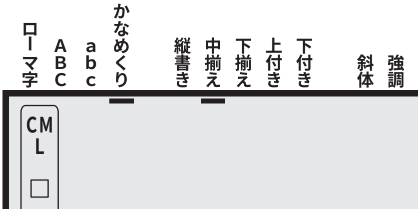
商品の仕様について

入力方式	ローマ字入力／かなめくり入力／ABC入力／abc入力 縦書き・横書き入力 かな漢字変換／カタカナ変換／半角変換
表示部	13文字×4行（インジケータ付き）
入力文字数	最大約500文字 （1ラベルまたは改ラベルで一度に入力できる文字数） ※ラベルの種類や入力の状態によって異なります。
書体	ゴシック書体／明朝書体
フォント	アウトラインフォント ビットマップフォント
内蔵文字	JIS第1水準漢字：2,965文字 JIS第2水準漢字：1,114文字 その他（絵文字／記号／特殊文字）：1,156文字
内蔵辞書	学習機能付き変換辞書　約58,000語 単語登録（50語）
文字サイズ	SS・S・M・L・2L・3L・4Lの7種類 正方・平体・長体の3種類（4Lサイズは正方のみ）
文字修飾	斜体／強調／白抜き／影／白抜き影／立体 バックグラウンド（BGD）／枠／訂正線／下線
編集機能	自動レイアウト機能／タックインデックス編集／改ラベル／連番入力 表作成／ブロック編集機能／上付き・下付き／中揃え・下揃え 自由用紙登録／外字登録（10語）／コピー・ペースト／復活
印刷方式	熱転写方式、解像度270dpi
印刷機能	印刷レイアウト表示／印字枚数指定／個別枚数指定 印字開始位置指定／スキップラベル指定／鏡印字
ファイル登録	登録可能文字数約2000文字 ※ラベルの種類や入力の状態によって異なります。
外寸法（mm）	幅：249、奥行き：164、高さ：77
質量（kg）	1.25（乾電池を含まない）
インターフェイス	USBインターフェイス（USB1.1以上）
電源	専用ACアダプタ（同梱品）／単3形アルカリ乾電池6本（別売） リチウム電池内蔵（データバックアップ用）／オートパワーオフ機能搭載

15.付録

かなめくり一覧表

「かなめくり」を選択して、入力するときのキーを押す回数の一覧表です。
入力画面の「かなめくり」の下にインジケータがあることを確認してください。
※右図の画面は拡大しています。





参照

かなめくり入力 ・・・・60ページ

キーを押す回数 / 文字キー	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
Q 1 あ	あ	い	う	え	お	ぁ	ぃ	ぅ	ぇ	ぉ
W 2 か	か	き	く	け	こ					
E 3 さ	さ	し	す	せ	そ					
R 4 た	た	ち	つ	て	と	っ				
T 5 な	な	に	ぬ	ね	の					
Y 6 は	は	ひ	ふ	へ	ほ					
U 7 ま	ま	み	む	め	も					
I 8 や	や	ゆ	よ	ゃ	ゅ	ょ				
O 9 ら	ら	り	る	れ	ろ					
P 0 わ	わ	を	ん	ゎ						

※それぞれ最後まで押すと、次は最初に戻ります。
〈例〉 W 2 か の場合、6回目は「か」になります。

14 仕様
15 付録

半角変換対応文字一覧表

ひらがなと以下の文字は、半角変換できる文字です。
これ以外の文字を半角変換しようとすると、右図の画面が表示されます。

> この文字は半角変換
> できません

記　号	！	？	＠	＃	＆	￥	＄	％	＋	－	／	＝	＜	＞	＊	〓
	：	；	＿	￣	・	―	―	～	．	，	、	。	＾	｀	‘	’
	“	”	（	）	［	］	｛	｝	「	」						
数　字	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9						
英文字	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P
	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	a	b	c	d	e	f
	g	h	i	j	k	l	m	n	o	p	q	r	s	t	u	v
	w	x	y	z												
カタカナ	ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ
	ケ	ゲ	コ	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ	ゾ	タ	ダ
	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ
	パ	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ	ボ	ポ	マ	ミ	ム
	メ	モ	ャ	ヤ	ュ	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ	ヰ
	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ										

記号一覧表

■文字入力キーから入力できる記号

（ローマ字入力、かなめくり入力モードの場合のみ入力できます。）

※の文字は、縦書きでも横書きでも文字の向きは変わりません。

キー	記号（選択画面で1段当たり8個ずつ表示されます。）		
機能 + J	※（ ※「 “ ※［ ※〈 ※｛ ※『 ※《	※【 ‘ ※〔 ︵ ﹁ ︹ ︿ ︷	﹃ ︽ ︻ ︹
機能 + K	※） ※」 ” ※］ ※〉 ※｝ ※』 ※》	※】 ’ ※〕 ︶ ﹂ ︺ ﹀ ︸	﹄ ︾ ︼ ︺
機能 + L	※― ※─ ※‐ ～ ・ ※‥ ※… ※￣	※＿ ＝ ｜ ｜ ' ≀ ︰ ︙	｜ '
機能 + N	、 ， ／ ＼ ： ； ‖ ｜	† ‡ ` ′ ―	
機能 + M	。 ． ？ ！ ¶ ´ ｀ ＾	° •	

■数字の変換文字

（ローマ字入力、かなめくり入力モードの場合のみ入力できます。）

キー	変換文字
機能 + Q（1 あ）	1 ① ⑴ 1. Ⅰ ⅰ 一 (一)
機能 + W（2 か）	2 ② ⑵ 2. Ⅱ ⅱ 二 (二)
機能 + E（3 さ）	3 ③ ⑶ 3. Ⅲ ⅲ 三 (三)
機能 + R（4 た）	4 ④ ⑷ 4. Ⅳ ⅳ 四 (四)
機能 + T（5 な）	5 ⑤ ⑸ 5. Ⅴ ⅴ 五 (五)
機能 + Y（6 は）	6 ⑥ ⑹ 6. Ⅵ ⅵ 六 (六)
機能 + U（7 ま）	7 ⑦ ⑺ 7. Ⅶ ⅶ 七 (七)
機能 + I（8 や）	8 ⑧ ⑻ 8. Ⅷ ⅷ 八 (八)
機能 + O（9 ら）	9 ⑨ ⑼ 9. Ⅸ ⅸ 九 (九)
機能 + P（0 わ）	0 〇

■記号入力から入力できる記号

※文字サイズによって、絵文字の形状が変わることがあります。

メニュー		記号（画面では1段当たり8個ずつ表示されます）		
一般		＃ ＆ § ＊ ※ ☆ ★ ○	● ◎ ◇ ◆ □ ■ △ ▲	▽ ▼ ◁ ◀ ▷ ▶ ♧ ♣
		♡ ♥ ♤ ♠ ♢ ♦		
略字		㏍ 〒 ℡ 📠 📱 № FAX ㍾	㍽ ㍼ ㍻ ㈱ ㈲ ㈶ ㈳ ㈹	(協) (労) (自) (学) (呼) (休) (祝) (祭)
		㈰ ㈪ ㈫ ㈬ ㈭ ㈮ ㈯ ㍿	㊙ ㊞ (済) (検) (写) (控) ㊤ ㊥	㊦ ㊧ ㊨ アパート ビル マンション コーポ ハイツ
単位		￥ ＄ ¢ £ € Fr % ‰	@ ℃ ℉ ° ′ ″ φ Å	μ μm mm cm m km ft mile
		cm² m² km² cm³ m³ mg g kg	cc mℓ dℓ ℓ kℓ ns μs ms	Hz HP ps KB MB GB kN Pa
		mb μA mA μV mV mΩ Ω kΩ	pF μF kW dB (円) ミリ センチ メートル	キロ キロメートル グラム キログラム トン アール ヘクタール ドル
		セント パーセント カロリー ワット ホーン ミリバール ヘルツ ページ	リットル ヤード フィート AM PM	
数式		＋ − ± × ÷ ＝ ≠ ＜	＞ ≦ ≧ ∞ ∴ ▽ ≡ ≢	≒ ≪ ≫ √ ∽ ∝ ∵ ∫
		∬ ∈ ∋ ∉ ∌ ⊆ ⊇ ⊂	⊃ ∪ ∩ ∧ ∨ ∀ ∃ ∠	⊥ ⌒ ∂ ⇒ ⇔ ∥ ⫽ ⊕
		⊖ ⊗		
数字		0 1 2 3 4 5 6 7	8 9 10 ① ② ③ ④	⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫
		⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳	⑴ ⑵ ⑶ ⑷ ⑸ ⑹ ⑺ ⑻	⑼ ⑽ ⑾ ⑿ ⒀ ⒁ ⒂ ⒃
		⒄ ⒅ ⒆ ⒇ ⒈ ⒉ ⒊ ⒋	⒌ ⒍ ⒎ ⒏ ⒐ ⒑ Ⅰ Ⅱ	Ⅲ Ⅳ Ⅴ Ⅵ Ⅶ Ⅷ Ⅸ Ⅹ
		ⅰ ⅱ ⅲ ⅳ ⅴ ⅵ ⅶ ⅷ	ⅸ ⅹ ㈠ ㈡ ㈢ ㈣ ㈤ ㈥	㈦ ㈧ ㈨ ㈩
矢印		→ ← ↑ ↓ ↔ ⇨ ⇦ ⇧	⇩ ⬄ ➡ ⬅ ⬆ ⬇ ⬌ ◁	▷ ◀ ▶
絵文字	仕事	💾 🖥 📇 ✉ 📄 🔑 📠 📱	🧮 💡 ✚ 🔧 🕐 🕐 🕐 ✋	🚬 🚭 🏠 📦 🔌 🏆 💴 💻
		💿 📞 ✏ ✂ 📂 📦 📦 📕	📎 📎 🖨 ⌛ ⚠ 🚫 🍷 🤲	⇈
	遊び	📺 📼 𝄞 ♯ ♪ ♭ 🎥 📷	📹 ♨ 📖 💣 🧯 🍦 💘 🌷	🌸 ⭐ 🎃 🎄 🎁 ⚽ 🏐 ⚾
		🎾 ⛳ 🎳 🏄 🏊 ☕ 🍺 🍸	🍴 🍰 🎂 🍦 🍶 🍬 🍎 🍇	🍓 🍍 🐱 🐨 🐟 🐠 🐦 🐢
		🐰 😊 😠 😢 👨 👩		
	天気	☀ ☁ ☂ ⛄ ⚡		
	乗物	🚲 🏍 🚗 🚌 🚃 🚄 ✈ 🚢	🅿 ⚓ 🚁	
	干支	🐭 🐮 🐯 🐰 🐲 🐍 🐴 🐑	🐵 🐔 🐶 🐗	
	正座	♈ ♉ ♊ ♋ ♌ ♍ ♎ ♏	♐ ♑ ♒ ♓	
外国語	ドイツ語	Ä Ö Ü ä ö ü β		
	ギリシャ語	Α Β Γ Δ Ε Ζ Η Θ	Ι Κ Λ Μ Ν Ξ Ο Π	Ρ Σ Τ Υ Φ Χ Ψ Ω
		α β γ δ ε ζ η θ	ι κ λ μ ν ξ ο π	ρ σ τ υ φ χ ψ ω
	ロシア語	А Б В Г Д Е Ё Ж	З И Й К Л М Н О	П Р С Т У Ф Х Ц
		Ч Ш Щ Ъ Ы Ь Э Ю	Я а б в г д е ё	ж з и й к л м н
		о п р с т у ф х	ц ч ш щ ъ ы ь э	ю я

漢字コード一覧表

以下の一覧表は、本体に内蔵されている漢字を、「JIS第一水準」と「JIS第二水準」に分けて、シフトJISコード順に掲載しています。
コード入力の際に参照してください。



ご注意

- **「JIS第一水準」一覧表は、JISに基づき「音読み」で掲載しています。本体の内蔵辞書では、「音読み」、または「訓読み」のみを搭載している文字があり、「音読み」だけでは変換できないことがあります。**
  「JIS第二水準」一覧表は、コードのみ掲載しています。
- **表内の文字と実際に印字される文字とでは、字形が異なる場合があります。**

■JIS第一水準表

※の欄の数字は、シフトJISコードの下1桁です。
〈例〉「亜」のコードは「889F」になります。

読み	コード（上3桁）	※	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
ア	889																	亜
	88A		唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦
	88B		芦	鯵	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾	鮎	或	粟	袷
アイ	88C		安	庵	按	暗	案	闇	鞍	杏	以	伊	位	依	偉	囲	夷	委
	88D		威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異	移	維	緯	胃	萎	衣
	88E		謂	違	遺	医	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸	稲	茨
	88F		芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻	引	飲	淫	胤	蔭			
イウ	894		院	陰	隠	韻	吋	右	宇	烏	羽	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓
	895		臼	渦	嘘	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂	云	運	雲
エ	896		荏	餌	叡	営	嬰	影	映	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頴
	897		英	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越	閲	榎	厭	円	
	898		園	堰	奄	宴	延	怨	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁
エオ	899		艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩	於	汚	甥	凹	央	奥	往	応	押
	89A		旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶
オカ	89B		臆	桶	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音	下	化	仮	何	伽	価
	89C		佳	加	可	嘉	夏	嫁	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂
	89D		禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓	蝦	課	嘩	貨	迦	過
読み	コード（上3桁）	※	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F

読み	コード（上3桁）	※	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
カ	89E		霞	蚊	俄	峨	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕	介	会
	89F		解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔	恢	懐	戒	拐	改			
	8A4		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥	蟹	開	階	貝	凱	劾	外
	8A5		咳	害	崖	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬	馨	蛙	垣
	8A6		柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚
	8A7		角	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額	顎	掛	笠	樫	
	8A8		橿	梶	鰍	潟	割	喝	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹
	8A9		叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌	噛	鴨	栢	茅	萱	粥
	8AA		刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官
	8AB		寛	干	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺	款	歓	汗	漢
	8AC		澗	潅	環	甘	監	看	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観
	8AD		諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館	舘	丸	含	岸	巌	玩
カキ	8AE		癌	眼	岩	翫	贋	雁	頑	顔	願	企	伎	危	喜	器	基	奇
	8AF		嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机	旗	既	期	棋	棄			
	8B4		機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀	紀	徽	規	記	貴	起	軌
	8B5		輝	飢	騎	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺	犠	疑	祇
	8B6		義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍
	8B7		却	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸	宮	弓	急	救	
	8B8		朽	求	汲	泣	灸	球	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
	8B9		巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁	禦	魚	亨	享	京	供
	8BA		侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯
	8BB		恐	恭	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興	蕎	郷	鏡	響
	8BC		饗	驚	仰	凝	尭	暁	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均
	8BD		巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊	芹	菌	衿	襟	謹	近
キク	8BE		金	吟	銀	九	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈	駒	具
	8BF		愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅	串	櫛	釧	屑	屈			
	8C4		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫
クケ	8C5		訓	群	軍	郡	卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭	珪	型	契
	8C6		形	径	恵	慶	慧	憩	掲	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経
	8C7		継	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚	鶏	芸	迎	鯨	
	8C8		劇	戟	撃	激	隙	桁	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
	8C9		倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌	建	憲	懸	拳	捲	検
読み	コード（上3桁）	※	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F

読み	コード（上3桁）	※	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
ケ	8CA		権	牽	犬	献	研	硯	絹	県	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険
	8CB		顕	験	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現	絃	舷	言	諺
ケコ	8CC		限	乎	個	古	呼	固	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐
	8CD		糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇	顧	鼓	五	互	伍	午
	8CE		呉	吾	娯	後	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐	乞	鯉
	8CF		交	佼	侯	候	倖	光	公	功	効	勾	厚	口	向			
	8D4		后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工	巧	巷	幸	広	庚	康	弘
	8D5		恒	慌	抗	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構	江	洪	浩
	8D6		港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔
	8D7		膏	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱	砿	鋼	閤	降	
	8D8		項	香	高	鴻	剛	劫	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻
	8D9		告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑	忽	惚	骨	狛	込	此
	8DA		頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮
コサ	8DB		魂	些	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂	詐	鎖	裟	坐
	8DC		座	挫	債	催	再	最	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済
	8DD		災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁	載	際	剤	在	材	罪
	8DE		財	冴	坂	阪	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削	咋	搾
	8DF		昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜	鮭	笹	匙	冊	刷			
	8E4		察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三
	8E5		傘	参	山	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕	讃	賛	酸
サシ	8E6		餐	斬	暫	残	仕	仔	伺	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉
	8E7		姿	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯	施	旨	枝	止	
	8E8		死	氏	獅	祉	私	糸	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌
	8E9		諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児	字	寺	慈	持	時	次
	8EA		滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識
	8EB		鴫	竺	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉	湿	漆	疾	質
	8EC		実	蔀	篠	偲	柴	芝	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮
	8ED		社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺	尺	杓	灼	爵	酌	釈
	8EE		錫	若	寂	弱	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種	腫	趣
	8EF		酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹	綬	需	囚	収	周			
	8F4		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆
	8F5		襲	讐	蹴	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十	従	戎	柔
読み	コード（上3桁）	※	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F

読み	コード（上3桁）	※	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
シ	8F6		汁	渋	獣	縦	重	銃	叔	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出
	8F7		術	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循	旬	楯	殉	淳	
	8F8		準	潤	盾	純	巡	遵	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒
	8F9		署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐	恕	鋤	除	傷	償	勝
	8FA		匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄
	8FB		床	廠	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶	松	梢	樟	樵
	8FC		沼	消	渉	湘	焼	焦	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧
	8FD		紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔	詳	象	賞	醤	鉦	鍾
	8FE		鐘	障	鞘	上	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常	情	擾
	8FF		条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲	醸	錠	嘱	埴	飾			
	904		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇
	905		娠	寝	審	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申	疹	真	神
	906		秦	紳	臣	芯	薪	親	診	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵
シス	907		壬	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭	笥	諏	須	酢	図	厨	
	908		逗	吹	垂	帥	推	水	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随
	909		瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉	椙	菅	頗	雀	裾	澄
スセ	90A		摺	寸	世	瀬	畝	是	凄	制	勢	姓	征	性	成	政	整	星
	90B		晴	棲	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製	西	誠	誓	請
	90C		逝	醒	青	静	斉	税	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積
	90D		籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙	接	摂	折	設	窃	節
	90E		説	雪	絶	舌	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦	扇	撰
	90F		栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎	煽	旋	穿	箭	線			
	914		繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前
セソ	915		善	漸	然	全	禅	繕	膳	糎	噌	塑	岨	措	曾	曽	楚	狙
	916		疏	疎	礎	祖	租	粗	素	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双
	917		叢	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想	捜	掃	挿	掻	
	918		操	早	曹	巣	槍	槽	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡
	919		草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗	霜	騒	像	増	憎	臓
	91A		蔵	贈	造	促	側	則	即	息	捉	束	測	足	速	俗	属	賊
ソタ	91B		族	続	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜	他	多	太	汰
	91C		詑	唾	堕	妥	惰	打	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐
	91D		岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎	腿	苔	袋	貸	退	逮
読み	コード（上3桁）	※	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F

読み	コード（上3桁）	※	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
タ	91E		隊	黛	鯛	代	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄	宅	托
	91F		択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁	諾	茸	凧	蛸	只			
	924		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹
	925		単	嘆	坦	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪	綻	耽	胆
タチ	926		蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断	暖	檀	段	男	談	値	知	地	弛
	927		恥	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築	畜	竹	筑	蓄	
	928		逐	秩	窒	茶	嫡	着	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
	929		註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯	丁	兆	凋	喋	寵	帖
	92A		帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹
	92B		腸	蝶	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗	直	朕	沈	珍
チツ	92C		賃	鎮	陳	津	墜	椎	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃
	92D		漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷	嬬	紬	爪	吊	釣	鶴
テ	92E		亭	低	停	偵	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟	悌	抵
	92F		挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締	艇	訂	諦	蹄	逓			
	934		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹
	935		撤	轍	迭	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼	転	顛	点
テト	936		伝	殿	澱	田	電	兎	吐	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登
	937		菟	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴	怒	倒	党	冬	
	938		凍	刀	唐	塔	塘	套	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟
	939		盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等	答	筒	糖	統	到	董
	93A		蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同
	93B		堂	導	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠	鴇	匿	得	徳
	93C		涜	特	督	禿	篤	毒	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫
トナ	93D		寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁	頓	呑	曇	鈍	奈	那
	93E		内	乍	凪	薙	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠	軟	難
ナニ	93F		汝	二	尼	弐	迩	匂	賑	肉	虹	廿	日	乳	入			
ニヌネ	944		如	尿	韮	任	妊	忍	認	濡	禰	祢	寧	葱	猫	熱	年	念
ネノ	945		捻	撚	燃	粘	乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能	脳	膿	農
ノハ	946		覗	蚤	巴	把	播	覇	杷	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳
	947		廃	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配	倍	培	媒	梅	
	948		楳	煤	狽	買	売	賠	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍
	949		柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠	爆	縛	莫	駁	麦	函
読み	コード（上3桁）	※	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F

読み	コード（上3桁）	※	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
ハ	94A		箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪
	94B		伐	罰	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判	半	反	叛	帆
	94C		搬	斑	板	氾	汎	版	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	釆	煩
ハヒ	94D		頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	匪	卑	否	妃	庇	彼	悲
	94E		扉	批	披	斐	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被	誹	費
	94F		避	非	飛	樋	簸	備	尾	微	枇	毘	琵	眉	美			
	954		鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧
	955		姫	媛	紐	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表	評	豹	廟
	956		描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓
ヒフ	957		頻	敏	瓶	不	付	埠	夫	婦	富	冨	布	府	怖	扶	敷	
	958		斧	普	浮	父	符	腐	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
	959		武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗	伏	副	復	幅	服	福
	95A		腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮
フヘ	95B		焚	奮	粉	糞	紛	雰	文	聞	丙	併	兵	塀	幣	平	弊	柄
	95C		並	蔽	閉	陛	米	頁	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変
ヘホ	95D		片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁	鞭	保	舗	鋪	圃	捕
	95E		歩	甫	補	輔	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣	俸	包
	95F		呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖	抱	捧	放	方	朋			
	964		法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽
	965		鳳	鵬	乏	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴	望	某	棒
	966		冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨	撲
	967		朴	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔	本	翻	凡	盆	
マ	968		摩	磨	魔	麻	埋	妹	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾
	969		鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭	繭	麿	万	慢	満	漫
マミ	96A		蔓	味	未	魅	巳	箕	岬	密	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民
ミムメ	96B		眠	務	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	冥	名	命	明	盟
メモ	96C		迷	銘	鳴	姪	牝	滅	免	棉	綿	緬	面	麺	摸	模	茂	妄
	96D		孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙	目	杢	勿	餅	尤	戻
モヤ	96E		籾	貰	問	悶	紋	門	匁	也	冶	夜	爺	耶	野	弥	矢	厄
ヤユ	96F		役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮	鑓	愉	愈	油	癒			
	974		諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌
ユヨ	975		猶	猷	由	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	予	余	与	誉
読み	コード（上3桁）	※	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F

読み	コード（上3桁）	※	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
ヨ	976		輿	預	傭	幼	妖	容	庸	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶	熔
	977		用	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽	養	慾	抑	欲	
ヨラ	978		沃	浴	翌	翼	淀	羅	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪
ラリ	979		乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧	利	吏	履	李	梨	理	璃	痢
	97A		裏	裡	里	離	陸	律	率	立	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留
	97B		硫	粒	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚	両	凌	寮	料
	97C		梁	涼	猟	療	瞭	稜	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫
リルレ	97D		厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟	瑠	塁	涙	累	類	令
	97E		伶	例	冷	励	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗	齢	暦
	97F		歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐	漣	煉	簾	練	聯			
レロ	984		蓮	連	錬	呂	魯	櫓	炉	賂	路	露	労	婁	廊	弄	朗	楼
	985		榔	浪	漏	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄	肋	録	論
ワ	986		倭	和	話	歪	賄	脇	惑	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀
	987		湾	碗	腕													
読み	コード（上3桁）	※	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F

15 付録

■JIS第二水準表

※の欄の数字は、シフトJISコードの下2桁です。

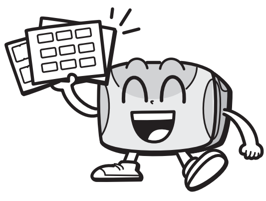
〈例〉「丼」のコードは「98A5」になります。

コード（上2桁）	※コード（下2桁）																				
98	A5	A8	AC	AF	B1	B4	BA	C3	C5	C8	C9	CA	CB	CC	CD	D0	D4	D7	D8	E0	E4
	丼	乖	豫	弍	亞	亢	仄	佚	佛	佇	佶	侈	侏	侘	佻	侑	儘	俎	俘	倨	倅
	E5	EB	F0	F1	F4	F7	F8	FA	FC												
	伜	俯	會	偕	做	偸	傀	傅	傲												
99	42	47	52	53	5A	5B	5D	68	6C	77	7A	7B	7C	7D	80	83	86	89	8A	8B	8E
	傳	僭	僂	僵	兒	兌	兢	冑	冤	冽	凛	几	處	凩	凰	刄	刎	刮	剄	剎	剋
	8F	92	97	98	99	9A	9B	9F	A4	AC	B1	B3	B4	BE	C2	C9	CB	CC	CE	D4	D5
	剌	剪	剽	劍	劒	劔	剱	辧	勁	勳	匈	匍	匐	卆	卍	卷	厖	厠	厥	雙	叟
	D6	DD	E1	E3	E5	E8	E9	EA	EF	F0	F2	F4	F7	F8	F9	FA					
	曼	吽	吼	吶	吝	呵	咎	呟	呻	咀	咄	咆	咸	咥	咬	哄					
9A	42	43	45	4B	4C	4D	54	56	58	5C	61	62	64	65	66	67	6A	6B	6C	6D	6E
	咤	咾	哘	哮	哭	哺	啜	啖	唸	喀	啾	喘	單	啼	喃	喩	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜
	6F	71	7B	7C	7D	82	84	87	8B	90	91	92	93	95	99	9B	A0	A2	A3	A4	A5
	嗤	嘔	嘴	嘶	嘲	嘯	噪	嚊	嚥	嚼	囁	囃	囀	囎	囮	圀	國	圓	團	圖	嗇
	A8	AC	B0	B1	B6	B8	B9	BA	BD	C0	C1	C3	C5	CA	CD	CF	D0	D6	DA	DE	E2
	圷	址	垈	坡	垳	垪	垰	埃	埒	埖	埣	堙	塲	毀	塹	墹	墟	墮	壗	壘	壺
	E3	E4	E5	E6	EA	EC	EE	F1	F3	F7	F8	F9	FA								
	壹	壻	壼	壽	夛	夥	夭	夾	奕	奘	奢	奠	奧								
9B	40	43	48	49	4F	50	52	53	55	57	58	59	5A	5B	5D	5E	60	61	63	67	6A
	奸	侫	姨	姜	娑	娜	娚	婀	婉	娶	婢	婪	媚	媼	嫋	嫂	嫣	嫗	嫩	嬌	嬲
	6B	6C	6D	73	78	7A	7B	81	82	84	89	8B	8C	8F	90	94	98	9A	9B	9D	9E
	嬾	嬪	嬶	孕	孰	孵	學	宦	宸	寇	實	寞	寥	寶	寳	對	尨	尹	屁	屎	屓
	A0	A5	A6	B0	B3	B8	BC	BD	C1	C6	D3	D4	DC	DE	DF	E2	E7	EA	EE	F1	F9
	屏	屶	屹	峅	峙	嶌	崗	嵜	崔	嵌	嶮	嶽	巖	巫	已	帚	帷	幀	幟	幇	廂
9C	40	41	57	5C	5D	61	62	66	68	69	6A	70	72	75	78	7A	7C	80	82	84	8A
	廖	廣	弩	彌	彎	彗	彙	彷	徂	彿	徊	徘	徨	忖	忸	忝	忿	怙	怩	怱	怺
	92	93	94	99	9B	9C	9F	A0	A4	A5	A7	A8	AA	B1	B3	B7	BC	BE	BF	C1	C4
	恍	恣	恃	恙	悍	惧	悄	悛	悧	恪	悸	惠	悴	愕	惶	惺	愍	慇	愾	愧	愼
	C6	C9	CA	CB	CD	D4	DB	DC	DD	DE	DF	E0	E1	E3	E4	E7	E9	EB	EE	F0	F4
	愴	慄	慳	慷	慙	慟	憬	憔	憚	憊	憑	憫	憮	懊	應	懃	憺	罹	懣	懺	懼
	F6	FA																			
	戀	戊																			
9D	42	43	47	4C	4D	4E	50	52	53	58	5C	5F	61	64	65	66	67	68	69	6E	6F
	截	戮	扁	扠	扨	扼	抉	抒	抓	拗	拿	拈	拌	拇	抛	拉	挌	拮	拱	拵	捐
	70	73	74	7B	7C	80	84	86	88	89	8E	90	91	93	95	98	9A	9B	9E	A1	A3
	挾	捏	掖	掉	掟	捩	揆	揉	揶	揄	搦	攝	搗	搏	摯	攬	撓	撥	撼	擅	撻
	AF	B1	B3	B4	B9	BA	C8	CE	D3	D7	E1	E2	E3	EA	ED	EE	F0	F2	F6		
	擶	擲	攀	擽	攣	攫	敲	斟	旁	旛	昵	昶	昴	晝	晨	晟	晰	暈	暘		
9E	42	48	4E	4F	53	54	58	5B	5D	64	65	67	6C	6E	6F	77	78	79	7E	85	86
	曖	曰	朦	朧	朶	朳	杞	杣	枉	枦	枡	枷	柩	柤	柞	檜	栞	框	桎	桿	梟

コード（上2桁）	※コード（下2桁）
9E	87 89 8A 8B 8C 8D 90 91 99 9C 9E A1 A3 A5 A7 A8 A9 AD AE B2 B3 梏 梔 條 梛 梃 檮 梵 梠 棘 棡 棍 棕 椒 棗 椈 棹 棠 椚 椣 楷 楜 B6 BD BE C4 C7 CF D2 D6 D9 DB DC E0 ED F0 F2 FA 楔 椰 楡 榮 槁 槃 榑 榴 樂 槿 權 樅 橲 橇 橙 檄
9F	40 41 42 43 44 45 47 4A 4C 4E 4F 52 54 72 75 7A 7B 7C 7E 80 81 檗 蘗 檻 櫃 櫂 檸 檬 櫟 櫚 櫻 欅 欒 欝 殲 殷 毟 毬 毫 毯 麾 氈 82 86 8E 8F 94 95 98 99 A3 A5 A9 AB AD AF B5 B6 B7 B8 BA BF C0 氓 氣 沁 沛 沐 泄 沽 泗 泪 衍 洸 洵 洒 浣 涎 涕 濤 涅 渕 涸 淆 C7 CE D3 DB DE E0 E2 E8 E9 EB F2 F3 F5 F7 F8 F9 FB FC 淺 湮 渾 渺 滿 游 溪 溯 滄 滔 漑 灌 滸 漿 滲 漱 漲 滌
E0	46 56 57 59 5F 61 65 68 6B 6C 6E 70 74 75 76 78 79 80 81 82 84 澁 澤 澹 濘 濱 濛 瀑 濾 瀦 瀝 瀟 瀾 炙 炒 炯 炬 炸 烙 焉 烽 焙 85 8A 8C 8E 91 93 95 9C 9D 9E A3 A6 A8 B2 B4 C0 C2 C3 C7 C8 CB 煥 煌 煬 熏 熨 燗 熾 燧 燵 燼 爛 爬 爲 犂 犇 狢 狡 狹 猊 猜 猴 CD CE CF D4 D5 D6 DA DB DF E5 E6 E8 E9 EA ED F2 F3 F4 F8 猩 猥 猾 獪 獨 獰 獺 珈 珀 瑯 琥 琲 琺 瑕 瑙 瑣 瑪 瑶 璧
E1	40 4F 50 53 59 62 63 65 6A 6C 6E 72 73 74 75 76 79 7A 7B 82 83 瓠 甍 甕 甦 畉 畸 當 疇 疔 疝 疣 疵 疽 疸 疼 疱 痒 痙 痣 痰 痺 87 8C 8D 8E 92 9A 9B 9F A1 A2 A9 AC B0 B1 B7 BC BF C1 C5 C6 C9 瘍 瘡 瘢 瘤 癇 癩 癪 癲 癸 發 皓 皰 皺 盂 盥 眈 眩 眞 眷 眸 睨 CA CB CE D2 D3 D4 D5 D9 DA DD E0 E2 E4 E5 E6 E8 EF F6 F7 FB 睫 睛 睾 瞑 瞠 瞞 瞰 瞼 瞽 矍 矜 矮 砌 砒 礦 礪 碌 磋 磔 磊
E2	45 48 49 4A 4B 4C 4D 4E 50 53 56 58 5A 67 68 71 73 76 7A 7C 7D 礒 礬 礫 祀 祠 祗 祟 祚 祓 禊 齋 禮 禹 禀 稟 穢 穐 穽 窖 窩 竈 82 93 94 98 99 9A 9E A1 A4 A5 A6 A8 AB AD B0 B3 B4 B5 B7 B9 BD 竄 笂 笏 笘 笙 笞 筐 筍 筅 筵 筥 筧 筬 箝 箍 箋 箒 箏 箙 篁 篆 BE BF C0 C1 C2 C4 C5 C7 CA CF D5 D7 D9 DA DC E2 E4 E7 E9 EE EF 篝 篩 簑 簔 篦 籠 簀 簓 簗 簪 籃 籏 籐 籘 籤 粐 粭 粡 粳 粽 糀 F3 F4 FC 糒 糜 紆
E3	40 44 4A 4E 4F 52 57 59 60 67 6A 6B 6F 70 72 76 77 7E 81 87 88 紂 絅 絆 絲 絨 絣 絽 綺 總 緘 緞 緻 縊 縣 縒 縋 縢 縷 縺 繚 繹 8A 90 92 95 96 9C A3 A9 B2 B5 B9 BB C4 C5 C8 CB CC D4 D6 D9 DA 繩 辮 纈 纏 纐 纜 罐 罠 羇 羞 羯 羹 翔 翡 翳 耆 耄 耿 聊 聘 聚 DB DE DF E0 E6 E8 E9 EE F2 F3 F7 F8 F9 FC 聟 聳 聲 聰 肆 肛 肓 胛 胄 胚 胱 脛 脩 腋
E4	40 42 44 46 4E 50 53 58 59 5C 5D 60 61 64 69 6B 6E 6F 71 72 74 隋 脾 腑 腱 膀 膠 膣 膵 膾 臀 臂 臍 臑 臘 臺 臾 舅 與 舍 舐 舩 77 7A 83 85 8A 8D 95 9A 9D A4 A5 A9 AA AD AF B4 B6 BB BF CB D1 舳 艘 艫 艱 芒 芻 苺 苞 茉 荀 茹 茫 茗 莚 莟 莇 荼 莉 菫 萢 葭 DD DF EF F2 F8 萬 葹 蔡 蔗 蓼
E5	40 41 42 48 49 4A 4B 4D 4E 51 53 55 59 5D 61 62 69 6A 6C 6D 74 蕁 蘂 蕋 薊 薨 蕭 薔 藪 薇 蕾 藉 藏 藝 蘊 藺 蘆 虔 號 虱 蚓 蚯

コード（上2桁）	※コード（下2桁）
E5	75 76 78 79 81 82 84 86 87 8A 8C 8E 90 91 92 93 95 97 9D 9E A0 蛄 蛆 蛉 蠣 蛛 蛯 蜆 蜀 蜃 蜉 蛹 蜴 蜷 蜻 蜥 蜩 蝠 蝸 蝮 蝙 蝣 A2 A3 A5 A7 A9 AB AD AE AF B1 B2 B3 B6 B9 BB BF C8 CD CE D4 D9 蝿 螢 螂 蟋 蟀 雖 蟄 螳 蟇 螻 蟯 蟲 蠍 蟷 蠎 蠢 衒 袁 衾 袂 袢 DD DE DF E0 E1 EB EC F1 F2 F5 F6 FC 袿 袱 裃 裄 裔 褄 褌 褥 褪 襄 褻 襞
E6	40 46 55 58 5D 61 62 63 65 66 69 6B 6E 6F 71 75 77 78 7A 7C 7D 襦 襷 覲 觜 訃 訛 訝 訥 詁 詛 詈 詭 誅 誂 誨 誦 誣 諄 諂 諫 諳 7E 80 82 85 87 8E 8F 90 93 95 98 9A 9D A0 A4 A6 A7 A8 AF B0 B8 諧 諤 謔 諷 諛 謗 謠 謳 謫 謨 譏 證 譚 譬 讀 讎 讒 讓 豈 豌 貂 B9 C0 C3 C6 C8 CB CC CE D1 D2 D8 D9 DB DC E0 E2 E9 EB EC F0 F5 貉 貘 貪 貳 貶 賤 賣 賽 贄 贅 齎 贓 贔 贖 赳 趙 跌 跋 跪 跼 踞 F8 F9 FC 蹂 踵 蹊
E7	41 43 45 48 4C 4E 4F 50 53 54 55 56 57 5A 5B 5E 61 67 6A 70 71 蹉 蹐 蹙 蹤 蹲 躁 躇 躅 躊 躓 躑 躔 躙 躬 躰 躾 軋 軾 輕 輌 輛 73 74 79 7B 80 82 84 85 8C 8E 90 95 96 97 輳 輻 轌 轆 轢 轤 辟 辣 迪 邇 逅 逡 逍 逞 AE AF B0 B2 B3 B4 B5 B6 B7 BF C0 C2 C7 CC D6 D7 DD E5 E6 E7 EA 邂 遽 邁 邊 邉 邏 邨 邯 邱 鄙 鄲 酊 酪 醂 釉 釋 釼 鈑 鉞 鉗 鉤 EB ED EE F3 F5 FA FC 鉈 鈿 鉋 銛 鋏 鋺 錮
E8	44 49 4A 50 51 53 56 57 63 66 6A 6B 72 77 78 7C 81 85 88 8B 8F 錺 鍼 鍮 鎹 鏖 鏨 鏃 鏝 鐵 鑁 鑠 鑢 鑽 鑾 閂 閇 閠 閤 闊 闍 闖 90 93 9B A5 A6 B3 B4 B7 B9 C5 C6 C9 CC CE D5 D8 DC E5 ED F1 F2 關 闢 陋 險 隕 雉 雍 霍 雹 霰 霹 靄 靂 靜 靭 靶 鞋 韃 竟 頌 頸 F5 F6 F7 FC 頷 頽 顆 顰
E9	43 44 45 47 4A 4B 4C 4D 50 51 53 5A 5B 5C 60 65 66 6B 6C 70 78 颪 颯 颱 飄 飩 飫 餃 餉 餘 餡 餞 饂 饉 饅 饒 馥 馭 駝 駘 駱 騙 7D 80 81 86 87 8A 8E 90 91 93 96 97 99 9C 9D 9E 9F A1 A2 A4 A8 驀 騾 驕 驢 驥 驫 骼 髏 髑 體 髢 髣 髯 髴 髱 髷 髻 鬘 鬚 鬢 鬨 AE AF B0 B1 B2 B3 B6 B8 BB BC BD C0 C9 CA CB CD CE D0 D2 D4 D5 魄 魃 魏 魍 魎 魑 鮓 鮑 鮟 鮠 鮨 鯊 鯔 鯡 鰺 鯱 鯰 鰄 鰓 鰆 鰈 D6 D7 D8 D9 DC DE DF E3 E4 E5 E6 E7 EB F2 F7 鰒 鰊 鰔 鰮 鰤 鰰 鱇 鱚 鱠 鱧 鱶 鱸 鴉 鴦 鴿
EA	45 46 47 48 4A 4B 53 54 5E 5F 69 6C 6E 72 74 80 88 8C 8D 8E 96 鵙 鵲 鶉 鶇 鵯 鵺 鶸 鶺 鷽 鸚 麒 麝 麩 靡 黎 黴 鼈 鼬 鼾 齊 齧 A0 槇
FA	DC 暲

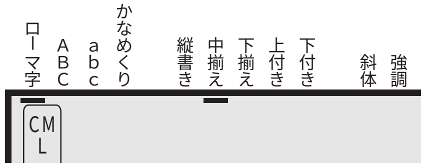
MEMO



ローマ字変換一覧表

ローマ字入力で入力すると、以下のように「ひらがな」に自動変換します。

入力画面の「ローマ字」の下にインジケータがあることを確認してください。
※右図の画面は拡大しています。





参照

ローマ字入力 ・・・・・・・59ページ

※上段が入力文字・下段が変換文字です。
※（　）内は小文字です。

あ	A	I	U	E	O
	あ	い	う	え	お
	(小文字)				
	LA	LI	LU	LE	LO
	XA	XI	XU	XE	XO
	(あ)	(い)	(う)	(え)	(お)
か	KA	KI	KU	KE	KO
	か	き	く	け	こ
	GA	GI	GU	GE	GO
	が	ぎ	ぐ	げ	ご
	KYA	KYI	KYU	KYE	KYO
	きゃ	きぃ	きゅ	きぇ	きょ
	GYA	GYI	GYU	GYE	GYO
	ぎゃ	ぎぃ	ぎゅ	ぎぇ	ぎょ
さ	SA	SI	SU	SE	SO
		SHI			
	さ	し	す	せ	そ
	ZA	ZI	ZU	ZE	ZO
		JI			
	ざ	じ	ず	ぜ	ぞ
	SYA	SYI	SYU	SYE	SYO
	SHA		SHU	SHE	SHO
	しゃ	しぃ	しゅ	しぇ	しょ
	ZYA	ZYI	ZYU	ZYE	ZYO
	JA		JU	JE	JO
	JYA	JYI	JYU	JYE	JYO
	じゃ	じぃ	じゅ	じぇ	じょ

た	TA	TI	TU	TE	TO
		CHI	TSU		
	た	ち	つ	て	と
	(小文字)				
			LTU		
			XTU		
			(つ)		
	DA	DI	DU	DE	DO
	だ	ぢ	づ	で	ど
	TYA	TYI	TYU	TYE	TYO
	CYA	CYI	CYU	CYE	CYO
	CHA		CHU	CHE	CHO
	ちゃ	ちぃ	ちゅ	ちぇ	ちょ
	THA	THI	THU	THE	THO
	てゃ	てぃ	てゅ	てぇ	てょ
	DYA	DYI	DYU	DYE	DYO
	ぢゃ	ぢぃ	ぢゅ	ぢぇ	ぢょ
	DHA	DHI	DHU	DHE	DHO
	でゃ	でぃ	でゅ	でぇ	でょ
な	NA	NI	NU	NE	NO
	な	に	ぬ	ね	の
	NYA	NYI	NYU	NYE	NYO
	にゃ	にぃ	にゅ	にぇ	にょ

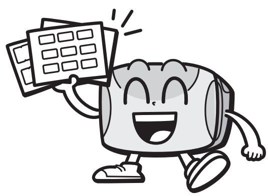
は	HA	HI	HU	HE	HO
	は	ひ	ふ	へ	ほ
	HYA	HYI	HYU	HYE	HYO
	ひゃ	ひぃ	ひゅ	ひぇ	ひょ
	FA	FI	FU	FE	FO
	ふぁ	ふぃ	ふ	ふぇ	ふぉ
	FYA	FYI	FYU	FYE	FYO
	ふゃ	ふぃ	ふゅ	ふぇ	ふょ
	BA	BI	BU	BE	BO
	ば	び	ぶ	べ	ぼ
	BYA	BYI	BYU	BYE	BYO
	びゃ	びぃ	びゅ	びぇ	びょ
	PA	PI	PU	PE	PO
	ぱ	ぴ	ぷ	ぺ	ぽ
	PYA	PYI	PYU	PYE	PYO
	ぴゃ	ぴぃ	ぴゅ	ぴぇ	ぴょ
ま	MA	MI	MU	ME	MO
	ま	み	む	め	も
	MYA	MYI	MYU	MYE	MYO
	みゃ	みぃ	みゅ	みぇ	みょ

や	YA	YI	YU	YE	YO
	や	い	ゆ	いぇ	よ
	(小文字)				
	LYA	LYI	LYU	LYE	LYO
	XYA	XYI	XYU	XYE	XYO
	(ゃ)	(ぃ)	(ゅ)	(ぇ)	(ょ)
ら	RA	RI	RU	RE	RO
	ら	り	る	れ	ろ
	RYA	RYI	RYU	RYE	RYO
	りゃ	りぃ	りゅ	りぇ	りょ
わ	WA	WI	WU	WE	WO
	わ	うぃ	う	うぇ	を
	(小文字)				
	LWA				
	XWA				
	(ゎ)				
ん	NN	〈注2〉			
	ん				
ヴァ	VA	VI	VU	VE	VO
	ヴァ	ヴィ	ヴ	ヴェ	ヴォ

MEMO

- 小文字「っ」は、母音の前に子音を2つ連続して入力する「KK/TT/PP/SS/ZZ/JJ/DD/BB/FF/HHなど」でも入力できます。
- 「ん」はNに続いて子音「K/T/P/S/Z/J/D…」でも入力できます。

MEMO



Electronic Title Printer

TITLE BRAIN 2

本体取扱説明書